

平成29年 8月10日

全国路線網に属する高速道路に係る業務実施計画の変更について

2(1)、4(1)及び9(2)、「別紙1-E-186」を「別紙1-E-190」に、「別紙1-C-99」を「別紙1-C-101」に、「別紙1-W-118」を「別紙1-W-120」に、「別紙1-H-1」を「別紙1-H-1および別紙1-H-2」に改める。

6中「本州四国連絡高速道路株式会社 別紙5-4のとおりとする。」を加える。

7(3)中「平成72年3月8日まで」と「平成72年1月6日まで」に改める。

別紙1-E-4、別紙1-E-9から別紙1-E-12、別紙1-E-15から別紙1-E-17、別紙1-E-21、別紙1-E-26、別紙1-E-29から別紙1-E-31、別紙1-E-34、別紙1-E-36、別紙1-E-37、別紙1-E-42、別紙1-E-56から別紙1-E-58、別紙1-E-61、別紙1-E-64、別紙1-E-65、別紙1-E-69、別紙1-E-73、別紙1-E-75、別紙1-E-76、別紙1-E-79、別紙1-E-80、別紙1-E-84、別紙1-E-86、別紙1-E-90、別紙1-E-95、別紙1-E-96、別紙1-E-98、別紙1-E-99、別紙1-E-103、別紙1-E-104、別紙1-E-107、別紙1-E-108、別紙1-E-130、別紙1-E-149から別紙1-E-152、別紙1-E-154から別紙1-E-159、別紙1-E-161、別紙1-E-164から別紙1-E-186、別紙1-C-2から別紙1-C-10、別紙1-C-13から別紙1-C-15、別紙1-C-17、別紙1-C-19、別紙1-C-20、別紙1-C-22、別紙1-C-24、別紙1-C-26、別紙1-C-29、別紙1-C-30、別紙1-C-32から別紙1-C-34、別紙1-C-36、別紙1-C-50から別紙1-C-53、別紙1-C-55、別紙1-C-58、別紙1-C-60、別紙1-C-61、別紙1-C-71、別紙1-C-78から別紙1-C-80、別紙1-C-82から別紙1-C-99、別紙1-W-2から別紙1-W-6、別紙1-W-9、別紙1-W-13、別紙1-W-15、別紙1-W-16、別紙1-W-22、別紙1-W-24、別紙1-W-27、別紙1-W-31、別紙1-W-34、別紙1-W-35、別紙1-W-39から別紙1-W-41、別紙1-W-46、別紙1-W-47、別紙1-W-58、別紙1-W-69、別紙1-W-70、別紙1-W-74、別紙1-W-91、別紙1-W-99、別紙1-W-101、別紙1-W-104から別紙1-W-112、別紙1-W-114から別紙1-W-117、別紙1-H-1を次のとおり改める。

**北海道横断自動車道黒松内釧路線**

**（北海道余市郡余市町登町から北海道小樽市新光町まで）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      北海道余市郡余市町登町                      から  
                             北海道小樽市新光町                      まで

(ロ) 延            長            23. 4 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道余市郡余市町登町      から 北海道小樽市新光町      まで	100	23. 4	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
北海道余市郡余市町登町 から 北海道小樽市新光町 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員      3. 50      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- －    メートル    (土工部)
- －    メートル    (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道5号 道道登余市停車場線	北海道余市郡 余市町登町	平面接続	余市インターチェンジ
道道小樽西インター線	北海道小樽市 塩谷	立体接続	小樽塩谷インターチェンジ

(4) 工事予算

117, 279 百万円(消費税込み)

## 別 紙 1

### (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 3 月 31 日

※ 小樽ジャンクション小樽方面から余市方面へのランプの工事の着手及び完成の予定年月日は、本線部の進捗状況を踏まえ、別途定めるものとする。

※ 小樽ジャンクション余市方面から小樽方面へのランプの完成の予定年月日は、本線部と同時とし、上記②とする。

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

130, 693 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           127, 400 百万円)(消費税込み)

**東北中央自動車道相馬尾花沢線**

**(山形県東置賜郡高畠町大字深沼から山形県上山市金瓶まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      山形県東置賜郡高畠町大字深沼      から  
                         山形県上山市金瓶                                      まで

(ロ) 延            長            24. 4 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	から	100	24. 4	
山形県上山市金瓶	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工 事 施 工	用 地 買 収	摘 要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼 から 山形県上山市金瓶 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)

— メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道13号 (米沢南陽道路)	山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	平面接続	本線
一般国道13号	山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	立体接続	南陽高畠インターチェンジ
一般国道13号	山形県上山市藤吾	立体接続	上山インターチェンジ(仮称)
一般国道13号	山形県上山市金瓶	立体接続	山形上山インターチェンジ

(4) 工事予算

123, 678 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日      平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

135, 225 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          131, 207 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道

(福島県双葉郡富岡町大字上手岡から福島県相馬市粟津まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      福島県双葉郡富岡町大字上手岡      から  
                         福島県相馬市粟津                              まで

(ロ) 延            長            47.1 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県双葉郡 富岡町大字上手岡	から	100	47.1	
福島県相馬市 粟津	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県双葉郡 富岡町大字上手岡 から 福島県相馬市 栗津 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道 小野富岡線	福島県双葉郡 富岡町大字上手岡	立体接続	常磐富岡インターチェンジ
一般国道114号	福島県双葉郡 浪江町大字室原	立体接続	浪江インターチェンジ
県道 原町川俣線	福島県南相馬市 原町区	立体接続	南相馬インターチェンジ
一般国道115号	福島県相馬市 粟津	立体接続	相馬インターチェンジ

(4) 工事予算

115, 154 百万円(消費税込み)

## 別 紙 1

### (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成 10 年 4 月 17 日	
②工事の完成予定年月日	平成 24 年 4 月 8 日	(南相馬～相馬供用開始)
	平成 26 年 12 月 6 日	(浪江～南相馬供用開始)
	平成 27 年 3 月 1 日	(常磐富岡～浪江供用開始)
	平成 31 年 3 月 30 日	(残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

108, 526 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 108, 526 百万円)(消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

**常磐自動車道**

**(福島県相馬市粟津から福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県相馬市粟津 から  
福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺 まで

(口) 延 長 8.5 キロメートル

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県相馬市 粟津 から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 まで	100	8.5	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県相馬市 栗津 から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道115号	福島県相馬市 粟津	立体接続	相馬インターチェンジ
一般国道113号	福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ

(4) 工事予算

19, 436 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |                  |         |
|-------------|------------------|---------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 11 年 1 月 8 日  |         |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 26 年 12 月 6 日 | (供用開始)  |
|             | 平成 31 年 3 月 30 日 | (残事業完成) |

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

20,731 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額 20,731 百万円) (消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

常磐自動車道

(福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺から宮城県亘理郡山元町大平まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺      から  
                         宮城県亘理郡山元町大平      まで

(ロ) 延      長      14.8 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	から	100	14.8	
宮城県亘理郡 山元町大平	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	から	2 車線	4 車線	
宮城県亘理郡 山元町大平	まで			

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道113号	福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ
一般国道6号	宮城県亘理郡 山元町大平	立体接続	山元インターチェンジ

(4) 工事予算

40, 325 百万円(消費税込み)

## 別 紙 1

### (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |                  |          |
|-------------|------------------|----------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 18 年 4 月 19 日 |          |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 26 年 12 月 6 日 | (供用開始)   |
|             | 平成 28 年 4 月 1 日  | (一部供用開始) |
|             | 平成 31 年 3 月 30 日 | (残事業完成)  |

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

46, 276 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額 46, 276 百万円) (消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

**東関東自動車道水戸線**

**(埼玉県三郷市鷹野三丁目から千葉県松戸市三矢小台二丁目まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      埼玉県三郷市鷹野三丁目                      から  
                                 千葉県松戸市三矢小台二丁目                      まで

(ロ) 延            長            5.4 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県三郷市鷹野三丁目                      から 千葉県松戸市三矢小台二丁目                      まで	80	5.4	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県三郷市鷹野三丁目 から 千葉県松戸市三矢小台二丁目 まで	4 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道298号	埼玉県三郷市 鷹野三丁目	立体接続	三郷南インターチェンジ
一般国道298号	千葉県松戸市 三矢小台二丁目	立体接続	松戸インターチェンジ

(4) 工事予算

99, 677 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	12 年	1 月	12 日
②工事の完成予定年月日	平成	30 年	3 月	31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

90, 432 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 89, 162 百万円)(消費税込み)

**東関東自動車道水戸線**

**(千葉県松戸市三矢小台二丁目から千葉県市川市高谷まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

別 紙 1

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      千葉県松戸市三矢小台二丁目      から  
                          千葉県市川市高谷                              まで

(ロ) 延            長            10. 1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目	から	80	10. 1	
千葉県市川市高谷	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目 から 千葉県市川市高谷 まで	4 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      －     メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00    メートル    (土工部)

3. 00    メートル    (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備    考
一般国道298号	千葉県松戸市 三矢小台二丁目	立体接続	松戸インターチェンジ
一般国道298号	千葉縣市川市 国分	立体接続	市川北インターチェンジ
一般国道298号	千葉縣市川市 平田	立体接続	市川中央インターチェンジ
一般国道14号 (京葉道路)	千葉縣市川市 稲荷木	立体接続	京葉ジャンクション
一般国道298号	千葉縣市川市 高谷	立体接続	市川南インターチェンジ
県道高速湾岸線	千葉縣市川市 高谷	立体接続	高谷ジャンクション
東関東自動車道	千葉縣市川市 高谷	立体接続	高谷ジャンクション

別 紙 1

(4) 工事予算

764, 544 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 11 年   1 月   8 日

②工事の完成予定年月日       平成 21 年 10 月 13 日   (京葉JCT施工に伴う京葉道路切替)

平成 28 年   2 月 25 日   (一部供用開始)

平成 30 年   3 月 31 日   (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

696, 604 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額       686, 986 百万円)(消費税込み)

**東関東自動車道水戸線**

**(茨城県鉾田市飯名から茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県銚田市飯名 から  
茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田 まで

(ロ) 延長 8.8 キロメートル

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県鉾田市飯名 から 茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田 まで	100	8.8	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
茨城県銚田市飯名 から 茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- メートル(土工部)
- メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道銚田茨城線	茨城県銚田市 飯名	立体接続	銚田インターチェンジ
県道茨城鹿島線	茨城県東茨城郡 茨城町大字鳥羽田	立体接続	茨城空港北インターチェンジ

(4) 工事予算

26, 524 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日          平成 11 年    1 月    8 日  
②工事の完成予定年月日      平成 30 年    3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額                      ok

30, 487 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      29, 710 百万円)(消費税込み)

北関東自動車道

(栃木県足利市菅田町から栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 栃木県足利市菅田町 から  
栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺 まで

(口) 延 長 13.6 キロメートル

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
栃木県足利市菅田町 から 栃木県下都賀郡岩舟町 大字小野寺 まで	100	13.6	

## 別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
栃木県足利市菅田町 から 栃木県下都賀郡岩舟町 大字小野寺 まで	4 車線	4 車線	

### (ハ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 25	3. 00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道293号	栃木県足利市 菅田町	立体接続	足利インターチェンジ
県道佐野田沼線	栃木県佐野市 小見町	立体接続	佐野田沼インターチェンジ
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県下都賀郡 岩舟町大字小野寺	立体接続	岩舟ジャンクション

(4) 工事予算

75, 602 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10 年	1 月	20 日	
②工事の完成年月日	平成	19 年	9 月	5 日	(岩舟JCT施工に伴う東北道の切替)
	平成	22 年	4 月	17 日	(佐野田沼IC～岩舟JCT供用開始)
	平成	23 年	3 月	19 日	(足利IC～佐野田沼IC供用開始)
	平成	28 年	3 月	18 日	(東北自動車道岩舟JCT付加車線供用開始)
	平成	29 年	3 月	31 日	(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

66, 723 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 66, 723 百万円)(消費税込み)

(債務引受額 66, 388 百万円)(消費税込み)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(八雲PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道二世郡八雲町

## (3) 工事予算

971 百万円(消費税込み)

## (4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成    5 年   12 月    4 日

②工事の完成予定年月日              平成   21 年   10 月   10 日    (供用開始)

平成   33 年    3 月   31 日    (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 216 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1, 192 百万円)(消費税込み)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(剣淵PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道上川郡剣淵町

(3) 工事予算

1, 342 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成    5 年   12 月    4 日

②工事の完成予定年月日                  平成   33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 726 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 656 百万円)(消費税込み)

北海道横断自動車道黒松内釧路線(銭函IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

## (2) 工事の箇所

北海道小樽市星野町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道銭函インター線	北海道小樽市 星野町	立体接続	銭函インターチェンジ

## (4) 工事予算

5, 524 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成    8 年    7 月   31 日

②工事の完成予定年月日              平成 31 年    3 月   31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 781 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  3, 628 百万円)(消費税込み)

北海道横断自動車道黒松内釧路線(手稲IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

## (2) 工事の箇所

北海道札幌市手稲区富丘

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道手稲インター線	北海道札幌市 手稲区富丘	立体接続	手稲インターチェンジ

(4) 工事予算

888 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 12 年    1 月   18 日

②工事の完成予定年月日                  平成 31 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 175 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 138 百万円)(消費税込み)

北海道横断自動車道黒松内北見線(本別JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

## (2) 工事の箇所

北海道中川郡本別町勇足

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
北海道横断自動車道 黒松内釧路線	北海道中川郡 本別町勇足	立体接続	本別ジャンクション

(4) 工事予算

1, 384 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成    5 年   12 月    4 日

②工事の完成予定年月日                  平成   33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 739 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 668 百万円)(消費税込み)

北海道横断自動車道黒松内北見線(足寄IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

## (2) 工事の箇所

北海道足寄郡足寄町郊南

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道242号	北海道足寄郡 足寄町郊南	立体接続	足寄インターチェンジ
北海道横断自動車道 黒松内北見線	北海道足寄郡 足寄町郊南	平面接続	本線(新直轄)

(4) 工事予算

1, 148 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成    5 年   12 月    4 日

②工事の完成予定年月日              平成   33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 656 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1, 594 百万円)(消費税込み)

**東北縦貫自動車道弘前線**

**(東京都練馬区大泉町五丁目から埼玉県川口市赤芝新田まで)(改築)に関する**

**工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

東京都練馬区大泉町五丁目	から
埼玉県川口市赤芝新田	まで

(3) 工事予算

12, 697 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成    8 年    7 月   31 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

6, 390 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      6, 103 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道弘前線(福島JCT)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

福島県福島市笹谷

別 紙 1

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
東北中央自動車道 相馬尾花沢線	福島県福島市笹谷	平面接続	福島ジャンクション

(4) 工事予算

8,462 百万円 (消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日                  平成 28 年 9 月 11 日 (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

9,474 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  9,474 百万円) (消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

日本海沿岸東北自動車道(雄和PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

秋田県秋田市

(3) 工事予算

1, 289 百万円 (消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 10 年 4 月 30 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 418 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1, 364 百万円) (消費税込み)

東北中央自動車道相馬尾花沢線(山形PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の箇所

山形県山形市

(3) 工事予算

1, 815 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成    5 年   12 月    4 日

②工事の完成予定年月日                  平成   31 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 374 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1, 321 百万円) (消費税込み)

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(山形県天童市大字大町から山形県東根市大字羽入まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      山形県天童市大字大町                      から  
                                  山形県東根市大字羽入                      まで

(ロ) 延            長            1.7 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
山形県天童市 大字大町	から	100	1.7	
山形県東根市 大字羽入	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
山形県天童市 大字大町 から 山形県東根市 大字羽入 まで	4 車線	4 車線	付加車線事業

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50	2.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 中央帯の標準幅員

－ メートル

(チ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
国道287号	山形県東根市大字羽入	立体接続	東根インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県東根市大字羽入	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

3, 763 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成   5  年 12  月   4  日

②工事の完成予定年月日       平成 29  年   6  月 21  日（供用開始）  
                                  平成 31  年   3  月 30  日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

4, 160 百万円（消費税込み）

（うち、助成対象基準額           4, 007 百万円）（消費税込み）

**関越自動車道新潟線**

**(埼玉県深谷市本田から群馬県渋川市八木原まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

関越自動車道 新潟線

## (2) 工事の区間

## (イ) 工事の区間

I	埼玉県深谷市本田	から
	埼玉県深谷市黒田	まで
II	埼玉県本庄市児玉町高関	から
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から
	群馬県渋川市八木原	まで

## (ロ) 延 長

I	埼玉県深谷市本田	から	2. 6	キロメートル
	埼玉県深谷市黒田	まで		
II	埼玉県本庄市児玉町高関	から	1. 7	キロメートル
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで		
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から	1. 8	キロメートル
	群馬県渋川市八木原	まで		

## (3) 工事方法

## (イ) 道路の区分 第 1 種 第 1 級(道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間			設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
I	埼玉県深谷市本田	から	120	2. 6	
	埼玉県深谷市黒田	まで			
II	埼玉県本庄市児玉町高関	から	120	1. 7	
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで			
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から	120	1. 8	
	群馬県渋川市八木原	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル (ただし、I 埼玉県深谷市本田から埼玉県深谷市畠山までは3.00メートル(登坂車線))

(ホ) 車線数

設 計 区 間			工事施工	用地買収	摘 要
I	埼玉県深谷市本田	から	6	6	付加車線事業
	埼玉県深谷市黒田	まで			
II	埼玉県本庄市児玉町高関	から	6	6	付加車線事業
	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで			
III	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から	4	4	付加車線事業
	群馬県渋川市八木原	まで			

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	I		II		III		摘 要
	左 側	計	左 側	計	左 側	計	
土工(掘割)部分	1.75	1.75	2.50	2.50	2.50	2.50	
トンネル部分	—	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75	1.75	—	—	2.50	2.50	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.50	1.50	2.50	2.50	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

—      メートル      (土工部)

—      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

7, 236 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成 16 年 6 月 29 日	
②工事の完成予定年月日	平成 22 年 12 月 17 日	(本庄児玉IC 供用開始)
	平成 23 年 3 月 17 日	(花園IC、渋川伊香保IC 供用開始)
	平成 31 年 3 月 30 日	(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

8, 622 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 8, 529 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道

(埼玉県川口市赤芝新田から埼玉県三郷市番匠免二丁目まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県川口市赤芝新田	から
埼玉県三郷市番匠免二丁目	まで

(3) 工事予算

9,080 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成    8 年    7 月   31 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2,300 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      2,205 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道（八潮PA）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県八潮市

## (3) 工事予算

25, 262 百万円(消費税込み)

## (4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 12 年    1 月   18 日

②工事の完成予定年月日              平成 33 年    3 月   31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

27, 330 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  26, 023 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道(ならばPA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県双葉郡楢葉町

別 紙 1

(3) 工事予算

2,187 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	5 年	12 月	4 日	
②工事の完成年月日	平成	27 年	3 月	1 日	(供用開始)
	平成	28 年	3 月	30 日	(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2,009 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額 2,009 百万円) (消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

常磐自動車道(鳥の海PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

宮城県亶理郡亶理町

(3) 工事予算

1, 078 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 16 年    6 月   29 日

②工事の完成予定年月日                  平成 26 年 12 月    6 日    (供用開始)

平成 30 年    3 月   30 日    (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 350 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1, 350 百万円) (消費税込み)

東関東自動車道水戸線

(埼玉県三郷市番匠免二丁目から埼玉県三郷市鷹野三丁目まで)(二次改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目	から
埼玉県三郷市鷹野三丁目	まで

(3) 工事予算

1, 749 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 10 年    1 月   20 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 047 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 961 百万円)(消費税込み)

東関東自動車道水戸線（三郷JCT（二次改築））に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

I	埼玉県三郷市天神		
II	埼玉県三郷市天神	から	
	埼玉県三郷市上口	まで	
III	埼玉県三郷市番匠免二丁目		

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
常磐自動車道 一般国道298号 県道高速足立三郷線	埼玉県三郷市 番匠免二丁目	立体接続	三郷ジャンクション

## (4) 工事予算

19, 740 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 12 年    1 月   12 日

②工事の完成予定年月日              平成 24 年    9 月   14 日    (供用開始)

平成 30 年    3 月   31 日    (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

21, 399 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  20, 813 百万円)(消費税込み)

東関東自動車道水戸線（三郷中央IC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

埼玉県三郷市谷口

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道298号	埼玉県三郷市 谷口	立体接続	三郷中央インターチェンジ

(4) 工事予算

3, 126 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 12 年    1 月   12 日

②工事の完成予定年月日                平成 30 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 420 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      3, 320 百万円)(消費税込み)

東関東自動車道水戸線（大栄JCT）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション

## (4) 工事予算

4, 145 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日                      平成 16 年    6 月   29 日

②工事の完成年月日                      平成 27 年    6 月    7 日    (供用開始)

平成 29 年    3 月 30 日    (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

4, 846 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      4, 846 百万円)(消費税込み)

(債務引受額                                      4, 737 百万円)(消費税込み)

東関東自動車道水戸線(大栄JCT)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション

(4) 工事予算

2, 211 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 16 年    6 月   29 日

②工事の完成予定年月日                  平成 35 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 786 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      2, 668 百万円)(消費税込み)

北陸自動車道

(新潟県糸魚川市大字歌から新潟県糸魚川市大字外波まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

北陸自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	新潟県糸魚川市大字歌	から
	新潟県糸魚川市大字外波	まで

(3) 工事予算

7, 579 百万円(消費税込み)

## (4) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成 14 年 4 月 9 日
②工事の完成年月日	平成 28 年 11 月 29 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

8, 093 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 8, 093 百万円)(消費税込み)

(債務引受額 6, 808 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横浜市金沢区釜利谷町から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 横浜横須賀道路)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	神奈川県横浜市金沢区釜利谷町	から
	神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目	まで

(ロ) 延 長	8.7 キロメートル
---------	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 3 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 から 神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目 まで	80	8.7	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 から 神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目 まで	6 車線	6 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	0. 75×2	1. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道16号(横浜横須賀道路)	神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町	立体接続	釜利谷ジャンクション
都市計画道路 上郷公田線	神奈川県横浜市 栄区公田町	立体接続	公田インターチェンジ(仮称)
一般国道468号(横浜湘南道路) 及び都市計画道路 横浜藤沢線	神奈川県横浜市 栄区田谷町	立体接続	栄インター・ジャンクション(仮称)
一般国道1号	神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目	立体接続	戸塚インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

256, 049 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

イ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA0+00)から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA2+40)まで  
平成 13 年 3 月 10 日

ロ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA2+40)から神奈川県横浜市栄区飯島町(STA59+30)まで  
平成 13 年 8 月 14 日

ハ 神奈川県横浜市栄区飯島町(STA59+30)から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目(STA87+00)まで  
平成 32 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。

## ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

281, 889 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 269, 218 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)  
(埼玉県桶川市大字川田谷から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	埼玉県桶川市大字川田谷	から
	埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	まで

(ロ) 延	長	10.8 キロメートル
-------	---	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県桶川市大字川田谷	から	100	10.8	
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	まで			

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県桶川市大字川田谷	から	4 車線	4 車線	
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道17号	埼玉県桶川市大字川田谷	立体接続	桶川北本インターチェンジ
県道川越栗橋線	埼玉県桶川市大字加納	立体接続	桶川加納インターチェンジ
一般国道122号	埼玉県久喜市菖蒲町台	立体接続	白岡菖蒲インターチェンジ

(4) 工事予算

69, 836 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

- イ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA133+43)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA134+95)まで  
平成 27 年 3 月 1 日
- ロ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA134+95)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA151+00)まで  
平成 26 年 4 月 1 日
- ハ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA151+00)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA152+60)まで  
平成 26 年 11 月 1 日
- ニ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA152+60)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA155+20)まで  
平成 26 年 8 月 1 日
- ホ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA155+20)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA156+49)まで  
平成 26 年 8 月 20 日
- ヘ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA156+49)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA159+19)まで  
平成 26 年 12 月 1 日
- ト 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA159+19)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA161+94)まで  
平成 26 年 12 月 20 日

別 紙 1

- チ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA161+94)から埼玉県北本市大字ニツ家(STA164+22)まで  
平成 27 年 1 月 1 日
- リ 埼玉県北本市大字ニツ家(STA164+22)から埼玉県北本市大字ニツ家(STA167+37)まで  
平成 26 年 12 月 11 日
- 又 埼玉県北本市大字ニツ家(STA167+37)から埼玉県桶川市大字加納(STA167+86)まで  
平成 27 年 1 月 1 日
- ル 埼玉県桶川市大字加納(STA167+86)から埼玉県桶川市大字加納(STA168+46)まで  
平成 27 年 2 月 16 日
- ヲ 埼玉県桶川市大字加納(STA168+46)から埼玉県桶川市大字加納(STA170+65)まで  
平成 27 年 1 月 1 日
- ワ 埼玉県桶川市大字加納(STA170+65)から埼玉県桶川市大字加納(STA179+47)まで  
平成 27 年 3 月 1 日
- カ 埼玉県桶川市大字加納(STA179+47)から埼玉県桶川市大字加納(STA180+84)まで  
平成 27 年 3 月 1 日
- ヨ 埼玉県桶川市大字加納(STA180+84)から埼玉県桶川市大字加納(STA182+59)まで  
平成 25 年 4 月 1 日
- タ 埼玉県桶川市大字加納(STA182+59)から埼玉県桶川市大字加納(STA183+91)まで  
平成 24 年 12 月 21 日

別 紙 1

- レ 埼玉県桶川市大字加納(STA183+91)から埼玉県桶川市大字加納(STA184+44)まで  
平成 25 年 4 月 1 日
- ソ 埼玉県桶川市大字加納(STA184+44)から埼玉県桶川市大字加納(STA187+47)まで  
平成 24 年 2 月 1 日
- ツ 埼玉県桶川市大字加納(STA187+47)から埼玉県桶川市大字加納(STA187+88)まで  
平成 24 年 10 月 16 日
- ネ 埼玉県桶川市大字加納(STA187+88)から埼玉県桶川市赤堀(STA191+49)まで  
平成 23 年 12 月 15 日
- ナ 埼玉県桶川市赤堀(STA191+49)から埼玉県桶川市赤堀(STA192+00)まで  
平成 24 年 4 月 1 日
- ラ 埼玉県桶川市赤堀(STA192+00)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA195+00)まで  
平成 23 年 12 月 15 日
- ム 埼玉県桶川市大字五丁台(STA195+00)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA196+70)まで  
平成 24 年 4 月 1 日
- ウ 埼玉県桶川市大字五丁台(STA196+70)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA197+16)まで  
平成 26 年 8 月 22 日
- ノ 埼玉県桶川市大字五丁台(STA197+16)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA198+35)まで  
平成 24 年 12 月 21 日

別 紙 1

- オ 埼玉県桶川市大字五丁台(STA198+35)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+94)まで  
平成 24 年 4 月 1 日
- ク 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+94)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA210+35)まで  
平成 26 年 4 月 1 日
- ヤ 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA210+35)から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA241+72)まで  
平成 25 年 10 月 1 日
- 桶川北本IC ランプ部
- マ 埼玉県桶川市大字川田谷(B-ST A2+31)から埼玉県桶川市大字川田谷(B-ST A4+51)まで  
平成 26 年 4 月 1 日
- ケ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A0+74)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A5+92)まで  
平成 25 年 3 月 1 日
- フ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A5+92)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A6+73)まで  
平成 27 年 3 月 1 日
- コ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A6+73)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A7+90)まで  
平成 25 年 3 月 1 日
- エ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A7+90)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-ST A9+42)まで  
平成 26 年 4 月 1 日

別 紙 1

テ 埼玉県桶川市大字川田谷(D-STA5+81)から埼玉県桶川市大字川田谷(D-STA10+26)まで  
平成 25 年 3 月 1 日

桶川加納IC ランプ部

ア 埼玉県桶川市大字加納(A-STA1+70)から埼玉県桶川市大字加納(A-STA2+50)まで  
平成 26 年 12 月 1 日

サ 埼玉県桶川市大字加納(B-STA2+72)から埼玉県桶川市大字加納(B-STA3+02)まで  
平成 25 年 11 月 1 日

キ 埼玉県桶川市大字加納(C-STA1+99)から埼玉県桶川市大字加納(C-STA3+80)まで  
平成 24 年 5 月 15 日

ユ 埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+33)から埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+72)まで  
平成 24 年 5 月 15 日

メ 埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+72)から埼玉県桶川市大字加納(D-STA4+40)まで  
平成 27 年 2 月 11 日

桶川加納IC 料金所部

ミ 埼玉県桶川市大字加納(B-STA0+80)から埼玉県桶川市大字加納(E-STA0+50)まで  
平成 24 年 5 月 15 日

桶川加納IC ランプ部

シ 埼玉県桶川市大字加納(E-STA1+30)から埼玉県桶川市大字加納(E-STA1+58)まで  
平成 25 年 10 月 1 日

別 紙 1

ヒ 埼玉県桶川市大字加納(G-ST A1+98)から埼玉県桶川市大字加納(G-ST A2+48)まで  
平成 24 年 5 月 15 日

モ 埼玉県桶川市大字加納(G-ST A2+98)から埼玉県桶川市大字加納(G-ST A3+32)まで  
平成 26 年 1 月 1 日

セ 埼玉県桶川市大字加納(H-ST A2+32)から埼玉県桶川市大字加納(H-ST A3+07)まで  
平成 24 年 5 月 15 日

菖蒲PA

ス 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(ST A207+22)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(ST A210+87)まで  
平成 26 年 12 月 21 日

スー1 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(ST A207+87)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(ST A208+60)まで  
平成 27 年 4 月 30 日

## 別 紙 1

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成年月日                      平成 27 年 10 月 31 日（供用開始）

平成 31 年 3 月 30 日（残事業完成）

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

72, 346 百万円（消費税込み）

（うち、助成対象基準額                      72, 346 百万円）（消費税込み）

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路)  
(千葉県東金市丹尾から千葉県茂原市石神まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 東京湾横断・木更津東金道路)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	千葉県東金市丹尾	から
	千葉県茂原市石神	まで

(ロ) 延 長	21.6 キロメートル
---------	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県東金市丹尾	から	100	21.6	
千葉県茂原市石神	まで			

(ニ) 設計自動車荷重      245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員      3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
千葉県東金市丹尾	から	2 車線	4 車線	
千葉県茂原市石神	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
トンネル部分	1. 00×2	2. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員      3. 50      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

—      メートル      (土工部)

—      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道126号	千葉県東金市丹尾	立体接続	東金ジャンクション
市道5164号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インターチェンジ
県道五井本納線	千葉県茂原市上太田	立体接続	茂原北インターチェンジ
一般国道409号 (茂原・一宮・大原道路)	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ

(4) 工事予算

23, 110 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 千葉県東金市丹尾(STA0-01)から千葉県東金市小野(STA7+60)まで

平成 24 年 11 月 1 日

イ 千葉県東金市小野(STA7+60)から千葉県東金市小野(STA8+60)まで

平成 24 年 10 月 1 日

イ 千葉県東金市小野(STA8+60)から千葉県東金市小野(STA11+60)まで

平成 24 年 12 月 1 日

ロ 千葉県東金市小野(STA11+60)から千葉県東金市小野(STA14+20)まで

平成 24 年 8 月 1 日

ロ 千葉県東金市小野(STA14+20)から千葉県東金市丘山台(STA16+40)まで

平成 24 年 11 月 1 日

ロ 千葉県東金市丘山台(STA16+40)から千葉県東金市小野(STA19+00)まで

平成 24 年 10 月 1 日

ハ 千葉県東金市小野(STA19+00)から千葉県大網白里町養安寺(STA21+35)まで

平成 24 年 12 月 1 日

別 紙 1

ニ 千葉県大網白里町養安寺(STA21+35)から千葉県大網白里町小西(STA27+85)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

ホ 千葉県大網白里町小西(STA27+85)から千葉県大網白里町餅木(STA33+69.5)まで  
平成 24 年 9 月 1 日

ヘ 千葉県大網白里町餅木(STA33+69.5)から千葉県大網白里町餅木(STA35+23)まで  
平成 24 年 6 月 1 日

ト 千葉県大網白里町餅木(STA35+23)から千葉県大網白里町金谷郷(STA48+69)まで  
平成 24 年 2 月 15 日

チ 千葉県大網白里町金谷郷(STA48+69)から千葉県大網白里町南玉(STA57+23)まで  
平成 24 年 10 月 1 日

リ 千葉県大網白里町南玉(STA57+23)から千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+40)まで  
平成 21 年 8 月 1 日

ヌ 千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+40)から千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+70)まで  
平成 24 年 6 月 1 日

ル 千葉市緑区小食土町(STA65+70)から千葉県大網白里町小中(STA80+00)まで  
平成 21 年 8 月 1 日

ヲ 千葉県大網白里町小中(STA80+00)から千葉県大網白里町神房(STA86+00)まで  
平成 19 年 12 月 1 日

別 紙 1

ワ 千葉県大網白里町神房(STA86+00)から千葉県茂原市柴名(STA106+94)まで  
平成 21 年 8 月 1 日

カ 千葉県茂原市柴名(STA106+94)から千葉県茂原市柴名(STA109+20)まで  
平成 19 年 12 月 1 日

コ 千葉県茂原市柴名(STA109+20)から千葉県茂原市柴名(STA113+60)まで  
平成 24 年 5 月 1 日

タ 千葉県茂原市柴名(STA113+60)から千葉県茂原市上太田(STA123+11)まで  
平成 24 年 10 月 9 日

レ 千葉県茂原市上太田(STA123+11)から千葉県茂原市上太田(STA124+34)まで  
平成 24 年 11 月 1 日

ソ 千葉県茂原市上太田(STA124+34)から千葉県茂原市真名(STA148+91)まで  
平成 24 年 2 月 15 日

ツ 千葉県茂原市真名(STA148+91)から千葉県茂原市真名(STA156+20)まで  
平成 24 年 5 月 1 日

ネ 千葉県茂原市真名(STA156+20)から千葉県長柄町榎本(STA179+60)まで  
平成 24 年 2 月 15 日

ナ 千葉県長柄町榎本(STA179+60)から千葉県長柄町榎本(STA183+80)まで  
平成 24 年 7 月 1 日

別 紙 1

ラ 千葉県長柄町榎本(STA183+80)から千葉県長柄町榎本(STA187+78)まで  
平成 24 年 8 月 1 日

ラ 千葉県長柄町榎本(STA187+78)から千葉県長南町須田(STA194+40)まで  
平成 24 年 7 月 1 日

ム 千葉県長南町須田(STA194+40)から千葉県長南町関原(STA203+88. 2)まで  
平成 24 年 8 月 1 日

ウ 千葉県長南町関原(STA203+88. 2)から千葉県茂原市石神(STA210+39)まで  
平成 24 年 7 月 1 日

ノ 千葉県茂原市石神(STA210+39)から千葉県茂原市石神(STA216+20)まで  
平成 24 年 9 月 1 日

東金JCT Cランプ

イ 千葉県東金市山田(STA5+18)から千葉県東金市山田(STA6+20)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

## 別 紙 1

茂原北IC ランプ部

オ 千葉県茂原市柴名(STA4+20)から千葉県茂原市上太田(STA0+60)まで

平成 19 年 12 月 1 日

ク 千葉県茂原市上太田(STA0+60)から千葉県茂原市上太田(STA0+20)まで

平成 20 年 10 月 1 日

ヤ 千葉県茂原市上太田(STA0+20)から千葉県茂原市上太田(STA2+10)まで

平成 19 年 12 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 23 年 10 月 20 日      (東金ICランプ切替)

平成 25 年 4 月 27 日      (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日      (残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

25, 140 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額      25, 229 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路)  
(千葉県茂原市石神から千葉県木更津市下郡まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 東京湾横断・木更津東金道路)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	千葉県茂原市石神	から
	千葉県木更津市下郡	まで

(ロ) 延 長	21.3 キロメートル
---------	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県茂原市石神	から	100	21.3	
千葉県木更津市下郡	まで			

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
千葉県茂原市石神	から	2 車線	4 車線	
千葉県木更津市下郡	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
トンネル部分	1. 00×2	2. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員            3. 50    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル    (土工部)
- メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道409号 (茂原・一宮・大原道路)	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ
一般国道297号	千葉県市原市田尾	立体接続	市原鶴舞インターチェンジ
一般国道410号バイパス	千葉県木更津市下郡	立体接続	木更津東インターチェンジ

(4) 工事予算

13, 909 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

- イ 千葉県茂原市石神(STA216+20)から千葉県長生郡長南町坂本(STA219+73)まで  
平成 24 年 9 月 1 日
- ロ 千葉県長生郡長南町坂本(STA219+73)から千葉県長生郡長南町坂本(STA220+73)まで  
平成 24 年 5 月 1 日
- ハ 千葉県長生郡長南町坂本(STA220+73)から千葉県長生郡長南町坂本(STA222+77)まで  
平成 24 年 7 月 18 日
- ニ 千葉県長生郡長南町坂本(STA222+77)から千葉県長生郡長南町坂本(STA233+60)まで  
平成 24 年 5 月 1 日
- ホ - 1 千葉県長生郡長南町坂本(STA233+60)から千葉県長生郡長南町報恩寺(STA243+17)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- ホ - 2 千葉県長生郡長南町報恩寺(STA243+17)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA250+00)まで  
平成 24 年 8 月 1 日
- ホ - 3 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA250+00)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+59)まで  
平成 24 年 9 月 1 日

別 紙 1

- ホ - 4 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+59)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+64)まで  
平成 24 年 8 月 1 日
- ホ - 5 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+64)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+00)まで  
平成 24 年 10 月 1 日
- へ - 1 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+00)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+05)まで  
平成 24 年 8 月 1 日
- へ - 2 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+05)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA259+20)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- へ - 3 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA259+20)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA262+60)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- ト - 1 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA262+60)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA266+60)まで  
平成 24 年 10 月 1 日
- ト - 2 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA266+60)から千葉県長生郡長南町岩撫(STA272+86)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- チ - 1 千葉県長生郡長南町岩撫(STA272+86)から千葉縣市原市田尾(STA297+06)まで  
平成 24 年 3 月 26 日
- チ - 2 千葉縣市原市田尾(STA297+06)から千葉縣市原市田尾(STA298+49.7)まで  
平成 24 年 10 月 1 日

別 紙 1

- リ - 1 千葉県市原市田尾(STA298+49.7)から千葉県市原市山小川(STA306+80)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- リ - 2 千葉県市原市山小川(STA306+80)から千葉県市原市山小川(STA307+10)まで  
平成 25 年 2 月 1 日
- リ - 3 千葉県市原市山小川(STA307+10)から千葉県市原市山小川(STA308+40)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- リ - 4 千葉県市原市山小川(STA308+40)から千葉県市原市山小川(STA309+00)まで  
平成 25 年 2 月 1 日
- ヌ - 1 千葉県市原市山小川(STA309+00)から千葉県市原市山小川(STA310+00)まで  
平成 25 年 2 月 1 日
- ヌ - 2 千葉県市原市山小川(STA310+00)から千葉県市原市不入(STA313+81)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ - 3 千葉県市原市不入(STA313+81)から千葉県市原市不入(STA316+57)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- ヌ - 4 千葉県市原市不入(STA316+57)から千葉県市原市大和田(STA317+60)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ - 5 千葉県市原市大和田(STA317+60)から千葉県市原市大和田(STA320+05)まで  
平成 25 年 2 月 20 日

別 紙 1

- 又 - 6 千葉県市原市大和田(STA320+05)から千葉県市原市大和田(STA321+18)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- 又 - 7 千葉県市原市大和田(STA321+18)から千葉県市原市大和田(STA321+80)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- 又 - 8 千葉県市原市大和田(STA321+80)から千葉県市原市大和田(STA325+40)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- 又 - 9 千葉県市原市大和田(STA325+40)から千葉県市原市養老(STA327+3. 5)まで  
平成 25 年 2 月 12 日
- 又 - 10 千葉県市原市養老(STA327+3. 5)から千葉県市原市久保(STA332+57)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- 又 - 11 千葉県市原市久保(STA332+57)から千葉県市原市久保(STA332+72. 6)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- 又 - 12 千葉県市原市久保(STA332+72. 6)から千葉県市原市山口(STA340+34)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- ル - 1 千葉県市原市山口(STA340+34)から千葉県市原市山口(STA358+20)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- ル - 2 千葉県市原市山口(STA358+20)から千葉県市原市山口(STA360+84)まで  
平成 25 年 2 月 1 日

別 紙 1

- ヲ 千葉県市原市山口(STA360+84)から千葉県木更津市真理谷(STA367+59)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- ワ - 1 千葉県木更津市真理谷(STA367+59)から千葉県木更津市真理谷(STA372+41)まで  
平成 24 年 12 月 1 日
- ワ - 2 千葉県木更津市真理谷(STA372+41)から千葉県木更津市真理谷(STA375+21)まで  
平成 24 年 10 月 1 日
- カ 千葉県木更津市真理谷(STA375+21)から千葉県木更津市真理谷(STA380+69)まで  
平成 23 年 11 月 21 日
- ヨ 千葉県木更津市真理谷(STA380+69)から千葉県木更津市真理谷(STA392+12)まで  
平成 24 年 8 月 1 日
- タ - 1 千葉県木更津市真理谷(STA392+12)から千葉県木更津市真理谷(STA394+80)まで  
平成 24 年 11 月 1 日
- タ - 2 千葉県木更津市真理谷(STA394+80)から千葉県木更津市真理谷(STA400+51)まで  
平成 24 年 3 月 26 日
- レ 千葉県木更津市真理谷(STA400+51)から千葉県木更津市真理谷(STA402+30. 7)まで  
平成 23 年 11 月 21 日
- ソ 千葉県木更津市真理谷(STA402+30. 7)から千葉県木更津市真理谷(STA404+78)まで  
平成 24 年 3 月 26 日

別 紙 1

ツ 千葉県木更津市真理谷(STA404+78)から千葉県木更津市茅野(STA413+63. 6)まで  
平成 23 年 11 月 21 日

ネ 千葉県木更津市茅野(STA413+63. 6)から千葉県木更津市下郡(STA429+17)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

茂原長南IC 料金所部

ナ 千葉県長生郡長南町坂本(C1-STA0+19. 2)から千葉県長生郡長南町坂本(E-STA1+10. 8)まで  
平成 23 年 11 月 21 日

茂原長南IC 管理施設部

ラ - 1 千葉県長生郡長南町坂本(C1-STA3+88. 5)から千葉県長生郡長南町坂本(E-STA3+7)まで  
平成 24 年 3 月 26 日

ラ - 2 千葉県茂原市石神(B-STA1+3)から千葉県茂原市石神(B-STA2+1. 8)まで  
平成 24 年 7 月 18 日

ラ - 3 千葉県茂原市石神(C1-STA0+0)から千葉県茂原市石神(C1-STA2+0)まで  
平成 24 年 7 月 18 日

ラ - 4 千葉県長生郡長南町千手堂(E-STA0+0)から千葉県長生郡長南町千手堂(E-STA12+15)まで  
平成 24 年 7 月 18 日

ラ - 5 千葉県長生郡長南町千手堂(F-STA12+18. 6)から千葉県長生郡長南町千手堂(F-STA21+10)まで  
平成 24 年 7 月 18 日

別 紙 1

ラ - 6 千葉県長生郡長南町千手堂(G-STA12+11)から千葉県長生郡長南町千手堂(G-STA21+00)まで  
平成 24 年 7 月 18 日

市川南IC

ム - 1 千葉県市原市山小川(A-STA2+25. 4)から千葉県市原市山小川(A-STA5+44. 9)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

ム - 2 千葉県市原市山小川(B-STA2+25. 4)から千葉県市原市山小川(B-STA6+11. 9)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

ム - 3 千葉県市原市山小川(B-STA6+11. 9)から千葉県市原市山小川(B-STA6+42)まで  
平成 25 年 2 月 1 日

ム - 4 千葉県市原市山小川(B-STA6+42)から千葉県市原市山小川(B-STA7+72)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

ム - 5 千葉県市原市山小川(B-STA7+72)から千葉県市原市山小川(B-STA8+32. 2)まで  
平成 25 年 2 月 1 日

ム - 6 千葉県市原市山小川(C1-STA0+8. 9)から千葉県市原市山小川(C1-STA4+14. 7)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

ム - 7 千葉県市原市山小川(C2-STA4+8. 5)から千葉県市原市山小川(C2-STA7+8. 6)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

別 紙 1

ム - 8 千葉県市原市山小川(C2-STA7+8. 6)から千葉県市原市山小川(C2-STA7+38. 9)まで  
平成 25 年 2 月 1 日

ム - 9 千葉県市原市山小川(C2-STA7+38. 9)から千葉県市原市山小川(C2-STA7+91. 9)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

ム - 10 千葉県市原市山小川(D-STA4+9. 1)から千葉県市原市山小川(D-STA8+26. 5)まで  
平成 24 年 12 月 1 日

市川南IC 料金所部  
ウ 千葉県市原市田尾(C1-STA0+8. 95)から千葉県市原市田尾(E-STA0+41. 05)まで  
平成 23 年 11 月 21 日

市川南IC 管理施設部  
ノ 千葉県市原市田尾(C1-STA0+95)から千葉県市原市田尾(E-STA0+68)まで  
平成 24 年 3 月 26 日

市川南IC 297号接道まで  
オ 千葉県市原市田尾(E-STA0+41. 05)から千葉県市原市田尾(E-STA2+34)まで  
平成 24 年 11 月 1 日

高滝湖PA 内回り休憩施設  
ク - 1 千葉県市原市大和田から千葉県市原市大和田まで  
平成 24 年 12 月 1 日

## 別 紙 1

高滝湖PA 外回り休憩施設  
ク - 2 千葉県市原市大和田から千葉県市原市大和田まで  
平成 26 年 12 月 11 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日	平成 25 年 4 月 27 日	(供用開始)
	平成 25 年 7 月 12 日	(高滝湖PA 内回り供用開始)
	平成 27 年 8 月 10 日	(高滝湖PA 外回り供用開始)
	平成 30 年 3 月 30 日	(残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

14, 861 百万円(消費税込み)
(うち、助成対象基準額 14, 861 百万円)(消費税込み)

一般国道14号(京葉道路)(市川IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

## (2) 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式      有料道路事業

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道市川浦安線	千葉県市川市 稲荷木	立体接続	市川インターチェンジ

(4) 工事予算

1, 481 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日      平成 30 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 741 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          1, 741 百万円)(消費税込み)

一般国道14号(京葉道路)(市川PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県市川市

(3) 工事方法

(イ) 事業方式      有料道路事業

(4) 工事予算

16, 954 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日      平成 30 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

17, 715 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          17, 111 百万円)(消費税込み)

一般国道16号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横浜市金沢区並木三丁目から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道16号

(有料道路名 : 横浜横須賀道路)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	神奈川県横浜市金沢区並木三丁目	から
	神奈川県横浜市金沢区釜利谷町	まで

(ロ) 延 長	4. 2 キロメートル
---------	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	有料道路事業
----------	--------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 3 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目 から 神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 まで	80	4. 2	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目 から 神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町 まで	6 車線	6 車線	6車線化

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3. 00    メートル    (土工部)

3. 00    メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道長浜第56号	神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	立体接続	並木インターチェンジ
市道長浜第99号	神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	立体接続	並木インターチェンジ
県道高速湾岸線 (首都高速道路湾岸線)	神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	平面接続	並木インターチェンジ
市道堀口第531号	神奈川県横浜市 金沢区能見台東	立体接続	堀口能見台インターチェンジ

(4) 工事予算

173 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成   3   年   12   月   17   日

②工事の完成予定年月日      平成 33   年   3   月   31   日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

319 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 310 百万円)(消費税込み)

一般国道47号(仙台北部道路)(利府JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道47号

(有料道路名 : 仙台北部道路)

## (2) 工事の箇所

宮城県多賀城市市川

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道45号	宮城県宮城郡 利府町加瀬	立体接続	利府ジャンクション

## 別 紙 1

### (4) 工事予算

1,301 百万円(消費税込み)

### (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 26 年 7 月 18 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 28 年 1 月 13 日    (供用開始)

平成 28 年 3 月 27 日    (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日    (残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,429 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額          1,429 百万円) (消費税込み)

一般国道126号(千葉東金道路)

(千葉県東金市丹尾から千葉県山武市松尾町谷津まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道126号

(有料道路名 : 千葉東金道路)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	千葉県東金市丹尾	から
	千葉県山武市松尾町谷津	まで

(ロ) 延	長	15.7 キロメートル
-------	---	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	有料道路事業
----------	--------

(ロ) 道路の区分	第1種第2級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県東金市丹尾 から 千葉県山武市松尾町谷津 まで	100	15.7	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県東金市丹尾 から 千葉県山武市松尾町谷津 まで	4 車線	4 車線	4車線化事業

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (東京湾横断・木更津東金道路)	千葉県東金市丹尾	平面接続 立体接続	東金ジャンクション
東金市道5146号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インターチェンジ
県道成東酒々井線	千葉県山武市矢部	立体接続	山武成東インターチェンジ
一般国道126号 (銚子連絡道路)	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
県道成田松尾線	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ

(4) 工事予算

18, 237 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

20, 727 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          19, 767 百万円)(消費税込み)

一般国道127号(富津館山道路)(富山PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道127号

(有料道路名 : 富津館山道路)

(2) 工事の箇所

千葉県南房総市

(3) 工事方法

(イ) 事業方式      一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(4) 工事予算

976 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 14 年 9 月 2 日

②工事の完成予定年月日       平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 153 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           1, 103 百万円)(消費税込み)

一般国道466号(第三京浜道路)(野川IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道466号

(有料道路名 : 第三京浜道路)

## (2) 工事の箇所

神奈川県川崎市宮前区野川

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式      有料道路事業

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道尻手黒川線	神奈川県川崎市 宮前区野川	立体接続	野川インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

17,354 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日            昭和 63 年 1 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

11,991 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            11,427 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(東京都西多摩郡日の出町平井から埼玉県鶴ヶ島市大字藤金まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

東京都西多摩郡日の出町平井 から

埼玉県鶴ヶ島市大字藤金 まで

(3) 工事方法

(イ) 事業方式      有料道路事業

(4) 工事予算

1, 616 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日            昭和 61 年 12 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 35 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 828 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            1, 752 百万円)(消費税込み)

東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る

高速道路利便増進事業に関する計画（スマートIC）に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

## (1) 工事予算

43, 830 百万円(消費税込み)

## (2) 工事に要する費用に係る債務引受限度額

48, 186 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円(消費税込み))

## (3) 個別箇所に関する工事の内容

個別箇所に関する工事の内容は、下記のとおりとする。

ただし、工事予算及び債務引受限度額については、(1)工事予算及び(2)債務引受限度額の内数である。

また、工事完成後は精算額としている。

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手及び完成の予定年月日					
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 佐野市 黒袴町	県道 佐野環状線	栃木県 佐野市 関川町及び 黒袴町	立体接続	平成21年9月11日	平成23年4月28日 (供用開始) 平成31年3月30日 (残事業完成)	863百万円	1,198百万円	—	佐野 SA
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 宇都宮市 今里町	県道 上河内 スマート インター線	栃木県 宇都宮市 今里町	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 (供用開始) 平成24年3月28日 (残事業完成)	300百万円	338百万円	—	上河内 SA

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手及び完成の予定年月日					
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 那須郡 那須町 豊原丙	県道 那須高原 スマート インター線	栃木県 那須郡 那須町 豊原丙	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 (供用開始) 平成24年3月28日 (残事業完成)	447百万円	483百万円	—	那須 高原 SA
東北横断自動車道 釜石秋田線	秋田県 大仙市 九升田	市道 赤坂強首線	秋田県 大仙市 強首及び 九升田	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月26日 (供用開始) 平成24年3月28日 (残事業完成)	92百万円	96百万円	—	西仙北 SA
東北横断自動車道 いわき新潟線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	市道新津 1－90号線 及び 市道新津 1－91号線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	立体接続	平成21年9月11日	平成23年12月17日 (供用開始) 平成26年3月30日 (残事業完成)	1,271百万円	1,387百万円	—	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	埼玉県 坂戸市塚崎	市道3979号 路線及び 市道6919号 路線	埼玉県 坂戸市塚崎 及び栗生田	立体接続	平成21年9月11日	平成25年8月25日 (供用開始) 平成27年3月30日 (残事業完成)	1,885百万円	2,132百万円	—	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	群馬県高崎 市上滝町	市道 G680号線 及び 市道 G681号線	群馬県高崎 市上滝町及 び佐波郡玉 村町上新田	立体接続	平成21年9月11日	平成26年2月22日 (供用開始) 平成27年3月30日 (残事業完成)	2,762百万円	3,174百万円	—	本線 直結 型
常磐自動車道	茨城県 石岡市 正上内	市道 A2485号線	茨城県 石岡市 正上内	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月24日 (供用開始) 平成25年3月28日 (残事業完成)	2,772百万円	3,006百万円	—	本線 直結 型
北陸自動車道	新潟県 三条市 福島新田	市道岡野 新田1号線 及び 市道岡野 新田2号線	新潟県 三条市 福島新田	立体接続	平成21年9月11日	平成24年7月14日 (供用開始) 平成26年3月30日 (残事業完成)	904百万円	1,028百万円	—	栄PA

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手及び完成の予定年月日					
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
関越自動車道 新潟線	埼玉県大里 郡寄居町用土	深谷市道 岡2-570号 及び 寄居町道 A046号線	埼玉県深谷 市本郷及び 大里郡寄居 町用土	立体接続	平成24年5月1日	平成30年3月31日	1,194百万円	1,445百万円	—	寄居 PA
関越自動車道 新潟線	埼玉県児玉 郡上里町大字五明	町道2480号 線及び 町道2087号 線	埼玉県児玉 郡上里町大字五明	立体接続	平成24年5月1日	平成27年12月20日 (供用開始) 平成29年3月30日 (残事業完成)	1,165百万円	1,240百万円	—	上里 SA
北陸自動車道	新潟県長岡 市上野町	市道上川西 398号線及び 市道上川西 399号線	新潟県長岡 市上野町及び 大荒戸町	立体接続	平成24年5月1日	平成29年3月25日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完了)	2,491百万円	2,618百万円	—	本線 直結 型
北陸自動車道	新潟県新潟 市江南区西野	主要地方道 新潟港横越 線	新潟県新潟 市江南区西野	立体接続	平成24年5月1日	平成28年3月26日 (供用開始) 平成29年3月31日 (残事業完成)	3,376百万円	3,562百万円	—	本線 直結 型
北海道縦貫自動車 道 函館名寄線	北海道砂川 市空知太	市道砂川SA スマートイン ター線	北海道砂川 市北光	立体接続	平成25年7月1日	平成27年8月8日 (供用開始) 平成29年3月30日 (残事業完成)	420百万円	455百万円	—	砂川 SA
東北縦貫自動車道 弘前線	福島県郡山 市大槻町	市道中央イン ター1号線及び 市道中央イン ター2号線	福島県郡山 市大槻町及び 片平町	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	3,158百万円	3,491百万円	—	本線 直結 型
東北縦貫自動車道 弘前線	岩手県奥州 市胆沢区小山	市道附野下 笹森線及び 県道衣川水 沢線	岩手県奥州 市胆沢区小山	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月31日	2,549百万円	2,735百万円	—	本線 直結 型

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手及び完成の予定年月日					
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
東北縦貫自動車道 弘前線	岩手県紫波 郡矢巾町大 字煙山	県道不動盛 岡線及び町 道堤川目線	岩手県柴波 郡矢巾町大 字上矢次及 び煙山	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月31日	1,475百万円	1,582百万円	—	矢巾 PA
東北縦貫自動車道 弘前線	岩手県滝沢 市高屋敷平	村道茨島土 沢線	岩手県滝沢 市高屋敷平	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	3,617百万円	3,873百万円	—	本線 直結 型
常磐自動車道	福島県南相 馬市鹿島区 浮田字榎木 沢	市道西138 号線	福島県南相 馬市鹿島区 浮田字榎木 沢	立体接続	平成25年7月1日	平成27年2月21日 (供用開始) 平成28年3月30日 (残事業完成)	286百万円	291百万円	—	南相馬 鹿島 SA
常磐自動車道	宮城県亘理 郡山元町坂 元字法羅	町道坂元イン ター線	宮城県亘理 郡山元町坂 元字上小山	立体接続	平成25年7月1日	平成29年4月1日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完了)	2,802百万円	3,027百万円	—	本線 直結 型
常磐自動車道	宮城県亘理 郡亘理町逢 隈高屋	町道亘理ス マートイン ター線	宮城県亘理 郡亘理町逢 隈高屋字新 谷地	立体接続	平成25年7月1日	平成28年3月19日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	636百万円	717百万円	—	鳥の海 PA
北関東自動車道	群馬県太田 市成塚町	市道太田成 塚北金井10 93号線	群馬県太田 市北金井町	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月31日	1,296百万円	1,419百万円	—	太田 PA
一般国道6号 (仙台東部道路)	宮城県名取 市下増田耕 谷	市道飯野坂 杉ヶ袋線	宮城県名取 市下増田耕 谷及び飯野 坂小揚場	立体接続	平成25年7月1日	平成29年3月18日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完了)	2,409百万円	2,522百万円	—	本線 直結 型

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手及び完成の予定年月日					
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
一般国道468号 (東京湾横断・木更 津東金道路)	千葉県大網 白里市小中	市道01-03 2号線	千葉県大網 白里市小中	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	3,055百万円	3,360百万円	—	本線 直結 型
一般国道468号 (東京湾横断・木更 津東金道路)	千葉県茂原 市国府関	市道3級422 1号線	千葉県茂原 市国府関	立体接続	平成25年7月1日	平成32年3月31日	2,605百万円	3,007百万円	—	本線 直結 型

**関越自動車道上越線**

**(長野県上水内郡信濃町大字野尻から新潟県上越市大字中屋敷まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

関越自動車道上越線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      長野県上水内郡信濃町大字野尻      から  
新潟県上越市大字中屋敷      まで

(ロ) 延      長      37.5 キロメートル

## (3) 工事方法

## (イ) 道路の区分

設 計 区 間	道路の区分	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	第1種第3級	道路構造令
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	第1種第2級	道路構造令

別 紙 1

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	80	17.6	
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	100	19.9	

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	4 車線	4 車線	4車線化

別 紙 1

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

設計区間	構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
		左 側	計	左 側	右 側	計	
長野県上水内郡 信濃町大字野尻 から 新潟県上越市 中郷区二本木 まで	土工(掘割)部分	1. 75	1. 75	—	—	—	
	トンネル部分	—	—	—	—	—	
	橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75	1. 75	—	—	—	
	橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25	1. 25	—	—	—	
新潟県上越市 中郷区二本木 から 新潟県上越市 大字中屋敷 まで	土工(掘割)部分	2. 50	2. 50	2. 50	1. 25	3. 75	
	トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
	橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50	2. 50	2. 50	1. 25	3. 75	
	橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75	1. 75	1. 75	1. 25	3. 00	

(ト) 付加車線の標準幅員

— メートル

別 紙 1

(チ) 中央帯の標準幅員

設 計 区 間	幅 員	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から	3. 00メートル(土工部)	
新潟県上越市中郷区二本木 まで	3. 00メートル(橋梁部)	
新潟県上越市中郷区二本木 から	4. 50メートル(土工部)	
新潟県上越市大字中屋敷 まで	4. 50メートル(橋梁部)	

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

62, 148 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 24 年 5 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 31 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

67, 816 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          65, 820 百万円)(消費税込み)

**東関東自動車道千葉富津線**

**(千葉県木更津市中烏田から千葉県富津市竹岡まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      千葉県木更津市中烏田      から  
                         千葉県富津市竹岡      まで

(ロ) 延            長            20. 7 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県木更津市中烏田	から	100	20. 7	
千葉県富津市竹岡	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県木更津市中烏田 から 千葉県富津市竹岡 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —    メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

   —    メートル(土工部)

   —    メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

29, 961 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 24 年 5 月 1 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 31 年 3 月 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

33, 272 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 32, 122 百万円)(消費税込み)

**東関東自動車道水戸線（潮来IC）（改築）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

茨城県潮来市福島

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般県道水戸神栖線	茨城県潮来市福島	立体接続	潮来インターチェンジ

(4) 工事予算

1, 223 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 23 年    4 月    1 日

②工事の完成予定年月日                  平成 37 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 606 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 532 百万円)(消費税込み)

**東関東自動車道水戸線(鉾田IC)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

茨城県鉾田市秋山

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市 飯名	立体接続	鉾田インターチェンジ

(4) 工事予算

1, 469 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 23 年    4 月    1 日

②工事の完成予定年月日                  平成 37 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 909 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 829 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(埼玉県久喜市下早見から茨城県猿島郡五霞町大字江川まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

**(2) 工事の区間**

(イ) 工事の区間	埼玉県久喜市下早見	から
	茨城県猿島郡五霞町大字江川	まで

(ロ) 延 長	12.7 キロメートル
---------	-------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第1種第2級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県久喜市下早見	から	100	12.7	
茨城県猿島郡五霞町大字江川	まで			

(ニ) 設計自動車荷重      245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員      3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県久喜市下早見	から	2 車線	4 車線	
茨城県猿島郡五霞町大字江川	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      3.5    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル    (土工部)
- メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
東北縦貫自動車道 弘前線	埼玉県久喜市 下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション
都市計画道路 惣新田・幸手線	埼玉県幸手市 大字平須賀	立体接続	幸手インターチェンジ
一般国道4号	茨城県猿島郡五霞町 大字江川	立体接続	五霞インターチェンジ

(4) 工事予算

25, 452 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

- イ 埼玉県久喜市下早見(STA274+95)から埼玉県幸手市大字上高野(STA331+83)まで  
平成 26 年 4 月 1 日
- ロ 埼玉県幸手市大字上高野(STA331+83)から埼玉県幸手市大字上高野(STA335+54)まで  
平成 26 年 11 月 13 日
- ハ 埼玉県幸手市大字上高野(STA335+54)から埼玉県幸手市大字上高野(STA339+04)まで  
平成 26 年 10 月 1 日
- ニ 埼玉県幸手市大字上高野(STA339+04)から埼玉県幸手市大字平須賀(STA357+16)まで  
平成 26 年 4 月 1 日
- ホ 埼玉県幸手市大字平須賀(STA357+16)から埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+47)まで  
平成 24 年 7 月 1 日
- ヘ 埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+47)から埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+56)まで  
平成 25 年 1 月 15 日
- ト 埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+56)から埼玉県幸手市大字木立(STA382+10)まで  
平成 24 年 7 月 1 日

別 紙 1

チ 埼玉県幸手市大字木立(STA382+10)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA5+37)まで  
平成 26 年 8 月 1 日

リ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA5+37)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA10+43)まで  
平成 26 年 4 月 1 日

ヌ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA10+43)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA12+30)まで  
平成 26 年 12 月 2 日

ル 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA12+30)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA14+31)まで  
平成 26 年 10 月 30 日

ヲ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA14+31)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA15+01)まで  
平成 26 年 11 月 13 日

ワ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA15+01)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA16+91)まで  
平成 26 年 10 月 30 日

幸手IC ランプ部

カ 埼玉県幸手市大字平須賀(D-ST A1+28)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-ST A0+64)まで  
平成 26 年 5 月 1 日

コ 埼玉県幸手市大字平須賀(H-ST A0+64)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-ST A1+10)まで  
平成 26 年 8 月 1 日

別 紙 1

タ 埼玉県幸手市大字平須賀(A-ST A1+06)から埼玉県幸手市大字平須賀(E-ST A0+67)まで  
平成 26 年 5 月 1 日

レ 埼玉県幸手市大字平須賀(E-ST A0+67)から埼玉県幸手市大字平須賀(E-ST A1+12)まで  
平成 26 年 8 月 1 日

幸手IC 管理施設部

ソ 埼玉県幸手市大字平須賀(D-ST A1+31)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-ST A0+56)まで  
平成 26 年 4 月 1 日

五霞IC ランプ部

ツ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-ST A0+00)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-ST A0+12)まで  
平成 26 年 10 月 30 日

ネ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-ST A0+12)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-ST A1+93)まで  
平成 26 年 12 月 2 日

ナ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(B-ST A1+86)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(B-ST A3+68)まで  
平成 26 年 12 月 2 日

ラ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(C-ST A0+52)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(C-ST A2+25)まで  
平成 26 年 11 月 13 日

ム 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(D-ST A1+79)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(D-ST A4+50)まで  
平成 26 年 10 月 30 日

別 紙 1

- ウ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(E-STA0+00)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(E-STA1+56)まで  
平成 26 年 11 月 26 日
- ノ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(F-STA1+58)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(F-STA4+10)まで  
平成 27 年 1 月 26 日
- オ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(G-STA1+00)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(G-STA4+12)まで  
平成 27 年 1 月 26 日
- ク 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(H-STA1+60)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(H-STA3+91)まで  
平成 26 年 11 月 11 日
- ヤ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA0+02)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA1+46)まで  
平成 26 年 12 月 2 日
- マ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA1+46)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA3+83)まで  
平成 26 年 12 月 2 日
- ケ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA3+83)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA6+80)まで  
平成 26 年 12 月 16 日
- フ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA6+80)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA7+37)まで  
平成 26 年 12 月 6 日
- コ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA7+37)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA8+78)まで  
平成 26 年 11 月 18 日

別 紙 1

エ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主 (I-STA8+78)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主 (I-STA8+96)まで  
平成 26 年 12 月 6 日

テ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主 (I-STA8+96)から茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA11+72)まで  
平成 26 年 11 月 13 日

ア 茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA11+72)から茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA11+88)まで  
平成 27 年 2 月 1 日

サ 茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA11+88)から茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA14+15)まで  
平成 26 年 12 月 6 日

五霞IC 料金所部

キ 茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA5+65)から茨城県猿島郡五霞町大字江川 (I-STA6+30)まで  
平成 26 年 5 月 1 日

## 別 紙 1

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 27 年 3 月 29 日（供用開始）

平成 27 年 10 月 31 日（五霞インターチェンジ増設レーン供用開始）

平成 30 年 3 月 30 日（残事業完成）

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

26, 520 百万円（消費税込み）

（うち、助成対象基準額              26, 520 百万円）（消費税込み）

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(茨城県猿島郡五霞町大字江川から茨城県つくば市新井まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

**(2) 工事の区間**

(イ) 工事の区間	茨城県猿島郡五霞町大字江川	から
	茨城県つくば市新井	まで

(ロ) 延 長	35.4 キロメートル
---------	-------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第1種第2級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県猿島郡五霞町大字江川 から 茨城県つくば市新井 まで	100	35. 4	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
茨城県猿島郡五霞町大字江川 から 茨城県つくば市新井 まで	2 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員            3.5    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル    (土工部)
- メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道4号	茨城県猿島郡 五霞町大字江川	立体接続	五霞インターチェンジ
一般国道354号	茨城県猿島郡 境町大字蛇池	立体接続	境古河インターチェンジ
主要地方道 結城岩井線	茨城県坂東市 富田	立体接続	坂東インターチェンジ
一般国道294号	茨城県常総市 三坂新田町	立体接続	常総インターチェンジ
県道 取手つくば線	茨城県つくば市 柳橋	立体接続	つくば中央インターチェンジ

(4) 工事予算

41, 533 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

- イ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA16+91)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA17+13)まで  
平成 26 年 10 月 30 日
- ロ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA17+13)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA19+34)まで  
平成 26 年 11 月 11 日
- ハ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA19+34)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA23+00)まで  
平成 26 年 11 月 11 日
- ニ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA23+00)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA26+60)まで  
平成 26 年 12 月 2 日
- ホ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA26+60)から茨城県猿島郡五霞町大字山王山(STA30+20)まで  
平成 26 年 12 月 11 日
- ヘ 茨城県猿島郡五霞町大字山王山(STA30+20)から茨城県猿島郡五霞町大字小福田(STA37+30)まで  
平成 24 年 9 月 1 日
- ト 茨城県猿島郡五霞町大字小福田(STA37+30)から茨城県猿島郡五霞町大字大福田(STA41+90)まで  
平成 26 年 11 月 1 日

別 紙 1

チ 茨城県猿島郡五霞町大字大福田(STA41+90)から茨城県猿島郡境町大字塚崎(STA50+25)まで  
平成 26 年 9 月 1 日

リ 茨城県猿島郡境町大字塚崎(STA50+25)から茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA79+72)まで  
平成 24 年 9 月 1 日

ヌ 茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA79+72)から茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA80+40)まで  
平成 25 年 2 月 1 日

ル 茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA80+40)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA88+80)まで  
平成 24 年 9 月 1 日

ヲ - 1 - 1 - 1 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA88+80)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA92+00)まで  
平成 28 年 8 月 1 日

ヲ - 1 - 1 - 2 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA92+00)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA93+23)まで  
平成 28 年 3 月 1 日

ヲ - 1 - 1 - 3 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA93+23)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA99+00)まで  
平成 28 年 1 月 1 日

ヲ - 1 - 1 - 4 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA99+00)から茨城県猿島郡境町山崎(STA111+28)まで  
平成 28 年 8 月 1 日

別 紙 1

ヲ - 1 - 2 茨城県猿島郡境町山崎(STA111+28)から茨城県猿島郡境町山崎(STA120+00)まで  
平成 28 年 2 月 1 日

ヲ - 1 - 3 - 1 茨城県猿島郡境町山崎(STA120+00)から茨城県坂東市菅谷(STA129+03)まで  
平成 28 年 3 月 1 日

ヲ - 1 - 3 - 2 茨城県坂東市菅谷(STA129+03)から茨城県坂東市生子(STA140+00)まで  
平成 28 年 8 月 1 日

ヲ - 1 - 3 - 3 茨城県坂東市生子(STA140+00)から茨城県坂東市生子(STA156+60)まで  
平成 28 年 1 月 1 日

ヲ - 1 - 4 茨城県坂東市生子(STA156+60)から茨城県坂東市半谷(STA159+11)まで  
平成 28 年 2 月 1 日

ヲ - 1 - 5 - 1 茨城県坂東市半谷(STA159+11)から茨城県坂東市富田(STA162+80)まで  
平成 28 年 8 月 1 日

ヲ - 1 - 5 - 2 茨城県坂東市富田(STA162+80)から茨城県坂東市富田(STA167+90)まで  
平成 28 年 6 月 1 日

ヲ - 1 - 5 - 3 茨城県坂東市富田(STA167+90)から茨城県坂東市富田(STA172+45)まで  
平成 28 年 4 月 1 日

別 紙 1

ヲ - 2 茨城県坂東市富田(STA172+45)から茨城県坂東市弓田(STA181+17)まで  
平成 28 年 4 月 1 日

ヲ - 3 - 1 茨城県坂東市弓田(STA181+17)から茨城県坂東市弓田(STA182+22)まで  
平成 28 年 6 月 1 日

ヲ - 3 - 2 茨城県坂東市弓田(STA182+22)から茨城県坂東市弓田(STA208+20)まで  
平成 28 年 8 月 1 日

ヲ - 4 茨城県坂東市弓田(STA208+20)から茨城県常総市大生郷町(STA231+73)まで  
平成 28 年 5 月 1 日

ヲ - 5 茨城県常総市大生郷町(STA231+73)から茨城県常総市花島町(STA251+16)まで  
平成 28 年 8 月 1 日

ヲ - 6 茨城県常総市花島町(STA251+16)から茨城県常総市三坂町(STA266+19)まで  
平成 28 年 5 月 1 日

ヲ - 7 茨城県常総市三坂町(STA266+19)から茨城県常総市三坂町(STA269+17)まで  
平成 28 年 9 月 1 日

ヲ - 8 茨城県常総市三坂町(STA269+17)から茨城県つくば市高良田元上新田(STA292+93)まで  
平成 28 年 5 月 1 日

別 紙 1

ヲ - 9 茨城県つくば市高良田元上新田 (STA292+93) から茨城県つくば市高須賀 (STA298+71) まで  
平成 28 年 8 月 8 日

ヲ - 10 茨城県つくば市高須賀 (STA298+71) から茨城県つくば市高須賀 (STA302+38) まで  
平成 28 年 6 月 1 日

ヲ - 11 茨城県つくば市高須賀 (STA302+38) から茨城県つくば市高須賀 (STA311+00) まで  
平成 28 年 4 月 1 日

ヲ - 12 茨城県つくば市高須賀 (STA311+00) から茨城県つくば市島名 (STA343+77) まで  
平成 28 年 8 月 8 日

ヲ - 13 茨城県つくば市島名 (STA343+77) から茨城県つくば市平 (STA352+40) まで  
平成 28 年 5 月 1 日

ヲ - 14 茨城県つくば市平 (STA352+40) から茨城県つくば市大白碕 (STA354+00) まで  
平成 28 年 8 月 8 日

ヲ - 15 茨城県つくば市大白碕 (STA354+00) から茨城県つくば市柳橋 (STA367+47) まで  
平成 28 年 4 月 1 日

ヲ - 16 茨城県つくば市柳橋 (STA367+47) から茨城県つくば市新井 (STA371+21) まで  
平成 28 年 8 月 8 日

坂東IC ランプ部

ワ－ 1 茨城県坂東市富田(C-ST A1+00)から茨城県坂東市富田(E-ST A0+35)まで  
平成 27 年 7 月 10 日

ワ－ 2 茨城県坂東市富田(A-ST A1+00)から茨城県坂東市富田(A-ST A4+02)まで  
平成 28 年 4 月 1 日

ワ－ 3 茨城県坂東市富田(B-ST A1+00)から茨城県坂東市弓田(B-ST A4+64)まで  
平成 28 年 4 月 1 日

ワ－ 4 茨城県坂東市富田(C-ST A1+00)から茨城県坂東市富田(C-ST A6+04)まで  
平成 28 年 4 月 1 日

ワ－ 5 茨城県坂東市富田(D-ST A1+00)から茨城県坂東市富田(D-ST A8+23)まで  
平成 28 年 4 月 1 日

常総IC ランプ部

カ－ 1 茨城県常総市三坂町(A-ST A0+55)から茨城県常総市三坂町(E-ST A0+25)まで  
平成 27 年 7 月 1 日

カ－ 2 茨城県常総市三坂町(A-ST A0+55)から茨城県常総市三坂町(A-ST A1+00)まで  
平成 28 年 3 月 1 日

常総IC ランプ部

- 力 - 3    茨城県常総市三坂町(A-STA6+35)から茨城県常総市三坂町(A-STA6+90)まで  
平成 28 年 5 月 1 日
- 力 - 4    茨城県常総市三坂町(B-STA6+92)から茨城県常総市三坂新田町(B-STA8+12)まで  
平成 28 年 5 月 1 日
- 力 - 5    茨城県常総市三坂町(D-STA2+40)から茨城県常総市三坂町(D-STA5+68)まで  
平成 28 年 5 月 1 日
- 力 - 6    茨城県常総市三坂町(A-STA0+77)から茨城県常総市三坂町(A-STA6+35)まで  
平成 28 年 9 月 1 日
- 力 - 7    茨城県常総市三坂町(B-STA1+00)から茨城県常総市三坂町(B-STA6+92)まで  
平成 28 年 9 月 1 日
- 力 - 8    茨城県常総市三坂町(C-STA0+77)から茨城県常総市三坂町(C-STA4+31)まで  
平成 28 年 9 月 1 日
- 力 - 9    茨城県常総市三坂町(D-STA1+00)から茨城県常総市三坂町(D-STA2+40)まで  
平成 28 年 9 月 1 日

## 別 紙 1

つくば中央IC

ヨ - 1 茨城県つくば市新井(A-ST A0+85)から茨城県つくば市新井(A-ST A3+55)まで  
平成 28 年 8 月 8 日

ヨ - 2 茨城県つくば市新井(D-ST A1+50)から茨城県つくば市柳橋(D-ST A7+79)まで  
平成 28 年 8 月 8 日

・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、  
会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 29 日(五霞～境古河 供用開始)

平成 29 年 2 月 26 日(境古河～つくば中央 供用開始)

平成 35 年 3 月 30 日(残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

44, 549 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 44, 549 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(茨城県稲敷市沼田から千葉県成田市吉岡まで)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

**(2) 工事の区間**

(イ) 工事の区間	茨城県稲敷市沼田	から
	千葉県成田市吉岡	まで

(ロ) 延 長	20.3 キロメートル
---------	-------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第1種第2級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県稲敷市沼田	から	100	20.3	
千葉県成田市吉岡	まで			

(ニ) 設計自動車荷重      245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員      3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
茨城県稲敷市沼田	から	2 車線	4 車線	
千葉県成田市吉岡	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	稲敷～神崎 神崎～大栄 神崎～大栄
	2. 30×1	2. 30				
	2. 50×1	2. 50				
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 5	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 5	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      3. 5    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル    (土工部)
- メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道 江戸崎新利根線	茨城県稲敷市 沼田	立体接続	稲敷インターチェンジ
県道 江戸崎下総線	茨城県稲敷市 桑山	立体接続	稲敷東インターチェンジ
一般国道356号	千葉県香取郡 神崎町大字松崎	立体接続	神崎インターチェンジ
主要地方道 成田下総線	千葉県成田市 青山	立体接続	下総インターチェンジ
東関東自動車道 水戸線	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション

(4) 工事予算

18,940 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ－ 1 茨城県稲敷市沼田(STA195+40)から茨城県稲敷市沼田(STA203+05)まで  
平成 25 年 10 月 1 日

イ－ 2 茨城県稲敷市沼田(STA203+05)から茨城県稲敷市沼田(STA205+45)まで  
平成 25 年 7 月 1 日

イ－ 3 茨城県稲敷市沼田(STA205+45)から茨城県稲敷市沼田(STA208+55)まで  
平成 25 年 4 月 1 日

イ－ 4 茨城県稲敷市沼田(STA208+55)から茨城県稲敷市沼田(STA209+75)まで  
平成 25 年 8 月 1 日

イ－ 5 茨城県稲敷市沼田(STA209+75)から茨城県稲敷市沼田(STA210+75)まで  
平成 25 年 10 月 1 日

イ－ 6 茨城県稲敷市沼田(STA210+75)から茨城県稲敷市江戸崎(STA211+95)まで  
平成 25 年 8 月 1 日

イ－ 7 茨城県稲敷市江戸崎(STA211+95)から茨城県稲敷市江戸崎(STA213+20)まで  
平成 26 年 3 月 1 日

別 紙 1

- イ - 8 茨城県稲敷市江戸崎(STA213+20)から茨城県稲敷市江戸崎(STA220+74)まで  
平成 25 年 8 月 1 日
- イ - 9 茨城県稲敷市江戸崎(STA220+74)から茨城県稲敷市江戸崎(STA225+65)まで  
平成 25 年 7 月 1 日
- イ - 10 茨城県稲敷市江戸崎(STA225+65)から茨城県稲敷市駒塚(STA233+35)まで  
平成 25 年 4 月 1 日
- ロ - 1 茨城県稲敷市駒塚(STA233+35)から茨城県稲敷市駒塚(STA233+85)まで  
平成 25 年 11 月 1 日
- ロ - 2 茨城県稲敷市駒塚(STA233+85)から茨城県稲敷市駒塚(STA236+00)まで  
平成 26 年 3 月 1 日
- ロ - 3 茨城県稲敷市駒塚(STA236+00)から茨城県稲敷市椎塚(STA237+82)まで  
平成 25 年 9 月 1 日
- ロ - 4 茨城県稲敷市椎塚(STA237+82)から茨城県稲敷市椎塚(STA242+85)まで  
平成 25 年 10 月 1 日
- ロ - 5 茨城県稲敷市椎塚(STA242+85)から茨城県稲敷市清水(STA247+10)まで  
平成 26 年 3 月 1 日
- ロ - 6 茨城県稲敷市清水(STA247+10)から茨城県稲敷市清水(STA248+89)まで  
平成 25 年 11 月 1 日

別 紙 1

ロ - 7 茨城県稲敷市清水(STA248+89)から茨城県稲敷市清水(STA252+90)まで  
平成 25 年 10 月 1 日

ハ - 1 茨城県稲敷市清水(STA252+90)から茨城県稲敷市清水(STA265+45)まで  
平成 25 年 10 月 1 日

ハ - 2 茨城県稲敷市清水(STA265+45)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA4+65)まで  
平成 25 年 4 月 1 日

二 - 3 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA4+65)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA7+80)まで  
平成 25 年 11 月 1 日

二 - 4 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA7+80)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA12+60)まで  
平成 26 年 7 月 17 日

二 - 5 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA12+60)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+24)まで  
平成 26 年 8 月 1 日

ホ - 1 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+24)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+55)まで  
平成 26 年 9 月 1 日

ホ - 2 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+55)から千葉県成田市高(STA17+20)まで  
平成 26 年 8 月 1 日

ホ - 3 千葉県成田市高(STA17+20)から千葉県成田市高(STA17+80)まで  
平成 26 年 10 月 1 日

別 紙 1

ホ - 4 千葉県成田市高(STA17+80)から千葉県成田市高(STA19+40)まで  
平成 26 年 8 月 1 日

ホ - 5 千葉県成田市高(STA19+40)から千葉県成田市高(STA19+64)まで  
平成 26 年 9 月 1 日

ホ - 6 千葉県成田市高(STA19+64)から千葉県成田市高(STA20+24)まで  
平成 26 年 8 月 18 日

ホ - 7 千葉県成田市高(STA20+24)から千葉県成田市高(STA21+46)まで  
平成 26 年 9 月 1 日

ホ - 8 千葉県成田市高(STA21+46)から千葉県成田市高(STA22+02)まで  
平成 26 年 11 月 10 日

ホ - 9 千葉県成田市高(STA22+02)から千葉県成田市名木(STA24+35)まで  
平成 26 年 9 月 15 日

ホ - 10 千葉県成田市名木(STA24+35)から千葉県成田市名木(STA27+80)まで  
平成 26 年 11 月 20 日

ホ - 11 千葉県成田市名木(STA27+80)から千葉県成田市名木(STA31+20)まで  
平成 26 年 12 月 1 日

ホ - 12 千葉県成田市名木(STA31+20)から千葉県成田市名木(STA32+10)まで  
平成 26 年 10 月 1 日

別 紙 1

ホ - 13 千葉県成田市名木(STA32+10)から千葉県成田市名木(STA35+50)まで

平成 26 年 9 月 1 日

ホ - 14 千葉県成田市名木(STA35+50)から千葉県成田市名木(STA37+60)まで

平成 26 年 11 月 20 日

ホ - 15 千葉県成田市名木(STA37+60)から千葉県成田市名木(STA39+00)まで

平成 26 年 12 月 1 日

ホ - 16 千葉県成田市名木(STA39+00)から千葉県成田市名木(STA41+83)まで

平成 26 年 11 月 10 日

ホ - 17 千葉県成田市名木(STA41+83)から千葉県成田市名木(STA45+40)まで

平成 26 年 9 月 1 日

ヘ - 1 千葉県成田市名木(STA45+40)から千葉県成田市倉水(STA59+20)まで

平成 26 年 9 月 1 日

ヘ - 2 千葉県成田市倉水(STA59+20)から千葉県成田市稲荷山(STA60+40)まで

平成 26 年 12 月 1 日

ヘ - 3 千葉県成田市稲荷山(STA60+40)から千葉県成田市稲荷山(STA63+00)まで

平成 26 年 11 月 10 日

ヘ - 4 千葉県成田市稲荷山(STA60+40)から千葉県成田市成井(STA63+80)まで

平成 26 年 10 月 1 日

別 紙 1

- へ - 5 千葉県成田市成井(STA63+80)から千葉県成田市成井(STA66+20)まで  
平成 26 年 11 月 20 日
- へ - 6 千葉県成田市成井(STA66+20)から千葉県成田市成井(STA67+45)まで  
平成 26 年 12 月 10 日
- へ - 7 千葉県成田市成井(STA67+45)から千葉県成田市成井(STA68+20)まで  
平成 26 年 9 月 1 日
- へ - 8 千葉県成田市成井(STA68+20)から千葉県成田市成井(STA71+40)まで  
平成 26 年 8 月 1 日
- へ - 9 千葉県成田市成井(STA71+40)から千葉県成田市成井(STA73+46)まで  
平成 26 年 7 月 17 日
- へ - 10 千葉県成田市成井(STA73+46)から千葉県成田市芝(STA76+52)まで  
平成 26 年 8 月 18 日
- へ - 11 千葉県成田市芝(STA76+52)から千葉県成田市芝(STA87+77)まで  
平成 26 年 7 月 17 日
- へ - 12 千葉県成田市芝(STA87+77)から千葉県成田市芝(STA92+20)まで  
平成 26 年 8 月 18 日
- へ - 13 千葉県成田市芝(STA92+20)から千葉県成田市吉岡(STA101+68)まで  
平成 26 年 7 月 17 日

別 紙 1

へ - 14 千葉県成田市吉岡(STA101+68)から千葉県成田市吉岡(STA102+95)まで

平成 26 年 9 月 15 日

ト 千葉県成田市吉岡(STA102+95)から千葉県成田市吉岡(STA106+70)まで

平成 26 年 11 月 20 日

稲敷東IC

ハ 茨城県稲敷市清水(A-STA0+85)から茨城県稲敷市清水(E-STA0+55)まで

神崎IC

二 - 1 千葉県香取郡神崎町大字松崎(C-STA2+22)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(E-STA0+50)まで

平成 25 年 1 月 21 日

二 - 2 千葉県香取郡神崎町大字松崎(E-STA0+50)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(E-STA3+25)まで

平成 25 年 10 月 1 日

二 - 3 千葉県香取郡神崎町大字松崎(B-STA2+22)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(B-STA7+06)まで

平成 26 年 7 月 17 日

二 - 4 千葉県香取郡神崎町大字松崎(C1-STA2+22)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(C1-STA4+58)まで

平成 26 年 7 月 17 日

二 - 5 千葉県香取郡神崎町大字松崎(C2-STA0+0)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(C2-STA3+20)まで

平成 26 年 7 月 17 日

二 - 6 千葉県香取郡神崎町大字松崎(D-STA0+0)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(D-STA2+0)まで

平成 26 年 9 月 1 日

下総IC

- へ - 1 千葉県成田市青山(C1-STA0+50)から千葉県成田市青山(E-STA0+71)まで  
平成 26 年 7 月 17 日
- へ - 2 千葉県成田市青山(C1-STA0+50)から千葉県成田市青山(C1-STA1+91)まで  
平成 26 年 9 月 1 日
- へ - 3 千葉県成田市青山(A-STA0+50)から千葉県成田市名木(A-STA4+25)まで  
平成 26 年 9 月 1 日
- へ - 4 千葉県成田市青山(B-STA0+50)から千葉県成田市名木(B-STA4+96)まで  
平成 26 年 9 月 1 日
- へ - 5 千葉県成田市青山(C2-STA1+91)から千葉県成田市名木(C2-STA4+97)まで  
平成 26 年 9 月 1 日
- へ - 6 千葉県成田市青山(D-STA1+91)から千葉県成田市名木(D-STA5+86)まで  
平成 26 年 9 月 1 日
- へ - 7 千葉県成田市青山(E-STA0+71)から千葉県成田市名木(E-STA1+91)まで  
平成 27 年 1 月 1 日

## 別 紙 1

### 大栄JCT

ト - 1 千葉県成田市吉岡(B-STA2+10)から千葉県成田市吉岡(B-STA9+53)まで  
平成 26 年 12 月 1 日

ト - 2 千葉県成田市吉岡(H-STA2+10)から千葉県成田市吉岡(H-STA7+48)まで  
平成 26 年 12 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 26 年 4 月 12 日      (稲敷IC～神崎IC 供用開始)

平成 27 年 6 月 7 日      (神崎IC～大栄JCT 供用開始)

平成 30 年 3 月 31 日      (残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

20,368 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額      20,368 百万円)(消費税込み)

**関越自動車道新潟線**

**(東京都三鷹市北野から東京都練馬区大泉町まで)に関する**

**工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

関越自動車道新潟線

**(2) 工事の区間**

(イ) 工事の区間	東京都三鷹市北野	から
	東京都練馬区大泉町	まで

(ロ) 延 長	9.8 キロメートル
---------	------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	直轄事業と有料道路事業による事業方式
----------	--------------------

(ロ) 道路の区分	第 2 種 第 1 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
東京都三鷹市北野	から	80	9.8	
東京都練馬区大泉町	まで			

(二) 設計自動車荷重      245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員      3.25 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
東京都三鷹市北野	から	6 車線	6 車線	
東京都練馬区大泉町	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	2. 50	0. 75	3. 25	
トンネル部分	—	—	2. 50	0. 75	3. 25	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル      (土工部)
- メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
中央自動車道富士吉田線	東京都三鷹市北野	立体接続 平面接続	中央ジャンクション(仮称) 本線
都道新宿国立線	東京都三鷹市牟礼	立体接続	東八道路インターチェンジ(仮称)
都道東京所沢線	東京都練馬区関町南	立体接続	青梅街道インターチェンジ(仮称)
都道練馬所沢線	東京都練馬区東大泉	立体接続	目白通りインターチェンジ(仮称)
東北縦貫自動車道弘前線	東京都練馬区大泉町	平面接続	本線
関越自動車道新潟線	東京都練馬区大泉町	立体接続	大泉ジャンクション

(4) 工事予算

476, 402 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

- イ 東京都三鷹市北野(STA.63+36)から東京都練馬区石神井台(STA.137+10)まで  
平成 29 年 10 月 1 日
- ロ 東京都練馬区石神井台(STA.137+10)から東京都練馬区石神井町(STA.149+40)まで  
平成 29 年 10 月 1 日
- ハ 東京都練馬区石神井町(STA.149+40)から東京都練馬区大泉町(STA.159+15)まで  
平成 29 年 6 月 1 日
- ニ 東京都練馬区大泉町(STA.159+15)から東京都練馬区大泉町(STA.160+89)まで  
平成 26 年 9 月 11 日

- ・ なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、  
会社が直轄事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

527, 930 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 504, 659 百万円)(消費税込み)

一般国道45号(三陸縦貫自動車道(仙塩道路))  
(宮城県仙台市宮城野区中野から宮城県宮城郡利府町春日まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道45号

(有料道路名 : 三陸縦貫自動車道(仙塩道路))

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	宮城県仙台市宮城野区中野	から
	宮城県宮城郡利府町春日	まで

(ロ) 延 長	7.8 キロメートル
---------	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県仙台市宮城野区中野 から 宮城県宮城郡利府町春日 まで	100	7.8	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
宮城県仙台市宮城野区中野 から 宮城県宮城郡利府町春日 まで	4 車線	4 車線	4車線化

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道泉塩釜線	宮城県多賀城市南宮	立体接続	多賀城インターチェンジ

(4) 工事予算

2, 639 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 宮城県仙台市宮城野区中野(No41+10.00) から 宮城県多賀城市市川多賀前(No159+1.00) まで  
平成 27 年 4 月 17 日

ロー1 宮城県多賀城市市川多賀前(No159+1.00) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No168+0.00) まで  
平成 27 年 9 月 1 日

ロー2 宮城県多賀城市南宮八幡(No168+0.00) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No180+18.00) まで  
平成 27 年 7 月 1 日

## 別 紙 1

- ハ 宮城県多賀城市南宮八幡(No180+18.00) から 宮城県多賀城市市川中谷地(No214+3.60) まで  
平成 27 年 8 月 1 日
- ニ 宮城県多賀城市市川中谷地(No214+3.60) から 宮城県宮城郡利府町春日(No16+4.64) まで  
平成 27 年 4 月 17 日
- ホ 宮城県多賀城市南宮八幡(No.A 21+15.10) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No.A 29+6.10) まで  
平成 27 年 9 月 1 日
- ヘ 宮城県多賀城市南宮八幡(No.B 26+5.46) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No.B 33+11.46) まで  
平成 27 年 9 月 1 日
- ト 宮城県多賀城市南宮八幡(No.C 14+15.10) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No.C 21+17.10) まで  
平成 27 年 5 月 1 日
- チ 宮城県多賀城市南宮八幡(No.D 16+5.98) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No.D 20+17.98) まで  
平成 27 年 10 月 1 日
- リ 宮城県多賀城市南宮八幡 から 宮城県多賀城市南宮八幡 まで (ランプ土工部)  
平成 27 年 12 月 10 日
- ヌ 宮城県多賀城市南宮八幡 から 宮城県多賀城市南宮八幡 まで (料金所部)  
平成 27 年 5 月 1 日

・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、  
会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

別 紙 1

②工事の完成予定年月日   平成 28 年   1 月 13 日   （供用開始）  
                                  平成 28 年   3 月 27 日   （供用開始）  
                                  平成 30 年   3 月 30 日   （残事業完成）

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 884 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   2, 884 百万円)(消費税込み)

北関東自動車道（太田PA）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

群馬県太田市

## (3) 工事予算

4, 585 百万円(消費税込み)

## (4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 25 年    7 月    1 日

②工事の完成予定年月日              平成 30 年    3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

5, 014 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  4, 805 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(神奈川県横浜市栄区田谷町から神奈川県藤沢市城南二丁目まで)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

(1) 路線名        一般国道468号  
                     (有料道路名：首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間    神奈川県横浜市栄区田谷町                      から  
                          神奈川県藤沢市城南二丁目                      まで

(ロ) 延        長        7.3 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式        一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分    第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県横浜市栄区田谷町	から	80	7.3	
神奈川県藤沢市城南二丁目	まで			

別 紙 1

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県横浜市栄区田谷町 から 神奈川県藤沢市城南二丁目 まで	4 車線	4 車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.5×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	2.50	0.75	3.25	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(チ) 付加車線の標準幅員                      ー      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3. 00 メートル      (土工部)

3. 00 メートル      (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号(横浜横須賀道路) 及び都市計画道路横浜藤沢線	神奈川県横浜市栄区田谷町	立体接続	栄インター・ジャンクション(仮称)
一般国道1号	神奈川県藤沢市城南二丁目	立体接続	藤沢インターチェンジ
一般国道1号(新湘南バイパス)	神奈川県藤沢市城南二丁目	平面接続	藤沢インターチェンジ

(4) 工事予算

14, 645 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 神奈川県横浜市栄区田谷町(STA.00+73)から神奈川県藤沢市城南一丁目(STA.74+05)まで  
平成 31 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

**2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

16, 641 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 15, 882 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(千葉県成田市吉岡から千葉県山武市松尾町谷津まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

別 紙 1

1. 工事の内容

(1) 路線名            一般国道468号  
                           (有料道路名：首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間        千葉県成田市吉岡                            から  
                              千葉県山武市松尾町谷津                    まで

(ロ) 延            長            18.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式            一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分        第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県成田市吉岡	から	100	18.5	
千葉県山武市松尾町谷津	まで			

別 紙 1

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県成田市吉岡 から 千葉県山武市松尾町谷津 まで	2 車線	4 車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	1.00×2	2.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	2.50	0.75	3.25	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(チ) 付加車線の標準幅員 3.5メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
東関東自動車道水戸線	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション
県道成田小見川鹿島港線	千葉県成田市 川上	立体接続	(主)成田小見川鹿島港線 インターチェンジ(仮称)
一般国道296号	千葉県香取郡 多古町喜多	立体接続	国道296号インターチェンジ(仮称)
一般国道126号(銚子連絡道路) 及び県道成田松尾線	千葉県山武市 松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
一般国道126号(千葉東金道路)	千葉県山武市 松尾町谷津	平面接続	松尾横芝インターチェンジ

(4) 工事予算

13,718 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 千葉県成田市吉岡(STA.0+00)から千葉県山武市松尾町谷津(STA.184+90)まで  
平成 33 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 35 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

15, 541 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            14, 827 百万円)(消費税込み)

北海道縦貫自動車道函館名寄線（士別剣淵IC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

## (2) 工事の箇所

北海道士別市南町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道士別剣淵インター線	北海道士別市南町及び 北海道上川郡剣淵町	立体接続	士別剣淵インターチェンジ

## (4) 工事予算

259 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

291 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 278 百万円)(消費税込み)

日本海沿岸東北自動車道(酒田みなとIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

## (2) 工事の箇所

山形県酒田市藤塚字ふけ田

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道酒田八幡線	山形県酒田市 藤塚字南割	立体接続	酒田みなとインターチェンジ
日本海沿岸東北自動車道	山形県酒田市 藤塚字ふけ田	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

1, 632 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 820 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           1, 745 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道（いわき小名浜IC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の箇所

福島県いわき市山田町長沢

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
小名浜道路 (県道いわき上三坂小野線)	福島県いわき市 山田町長沢	立体接続	いわき小名浜インターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

1, 317 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 34 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 511 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           1, 442 百万円)(消費税込み)

一般国道13号(米沢南陽道路)(米沢北IC)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道13号

(有料道路名 : 米沢南陽道路)

(2) 工事の箇所

山形県米沢市窪田町

別 紙 1

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
国道121号	山形県米沢市窪田町	立体接続	米沢北インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県米沢市窪田町	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

678 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 356 + 30.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 357+00.00)まで  
平成 28 年 10 月 1 日

ロ 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 357+00.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+39.00)まで  
平成 29 年 4 月 15 日

別 紙 1

- ハ 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+39.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+59.00)まで  
平成 28 年 10 月 1 日
- 二 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+59.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 360+33.42)まで  
平成 29 年 4 月 15 日
- ホ 山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 1+3.62)から山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 1+50.00)まで  
平成 29 年 4 月 15 日
- へ 山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 1+50.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 6+25.00)まで  
平成 28 年 10 月 1 日

・なお、工事の着手予定年月日とは、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 30 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

750 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額

717 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道 弘前線（平泉スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

## (2) 工事の箇所

岩手県西磐井郡平泉町字祇園

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道 祇園線	岩手県西磐井郡平泉町字 祇園	立体接続	平泉スマートインターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

3, 056 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 351 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   — 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道 八戸線（八戸西スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道 八戸線

## (2) 工事の箇所

青森県八戸市大字尻内町字根岸

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 新川添線(上り線) 及び市道 畑田線(下り線)	青森県八戸市大字尻内町 字新川添及び畑田	立体接続	八戸西スマートインターチェンジ

(4) 工事予算

2, 637 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 819 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   — 百万円)(消費税込み)

東北横断自動車道 釜石秋田線（横手北スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北横断自動車道 釜石秋田線

## (2) 工事の箇所

秋田県横手市猪岡字竜ノ末

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 横手北スマートインター線	秋田県横手市猪岡字水越	立体接続	横手北スマートインターチェンジ

(4) 工事予算

2, 629 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 802 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   — 百万円)(消費税込み)

東北横断自動車道 いわき新潟線（田村中央スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北横断自動車道 いわき新潟線

## (2) 工事の箇所

福島県田村市大越町牧野

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 堀之内線	福島県田村市大越町牧野	立体接続	田村中央スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

2, 246 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 398 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   — 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道（水戸北スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の箇所

茨城県水戸市飯富町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道水戸北スマートインター1号 線(仮称)及び市道水戸北スマー トインター2号線(仮称)	茨城県水戸市飯富町	立体接続	水戸北スマートインターチェンジ

(4) 工事予算

1, 399 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 9 月 30 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 532 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   — 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道(ならはスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の箇所

福島県双葉郡檜葉町大字大谷

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道 ならはスマートインター線	福島県双葉郡檜葉町大字 大谷	立体接続	ならはスマートインターチェンジ

## (4) 工事予算

2, 432 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 31 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 606 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                   — 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道弘前線（福島北JCT）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

## (2) 工事の箇所

福島県伊達郡桑折町大字松原

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道115号(東北中央自動車道) 相馬福島道路	福島県伊達郡桑折町 大字松原	立体接続	福島北ジャンクション (仮称)

(4) 工事予算

5, 296 百万円 (消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日   平成   27 年   9 月   1 日

②工事の完成予定年月日       平成   32 年   3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

6, 002 百万円 (消費税込み)

(うち、助成対象基準額           5, 729 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道（大熊IC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の箇所

福島県双葉郡大熊町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道西20号線	福島県双葉郡大熊町	立体接続	大熊インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

1, 508 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 27 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 681 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 605 百万円)(消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力災害により設定された帰還困難区域における施工のため、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

常磐自動車道（双葉IC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の箇所

福島県双葉郡双葉町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道双葉インター線	福島県双葉郡双葉町	立体接続	双葉インターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

1, 377 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 27 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 32 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 543 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 475 百万円)(消費税込み)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力災害により設定された帰還困難区域における施工のため、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

東北縦貫自動車道弘前線（大谷スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

## (2) 工事の箇所

栃木県宇都宮市宝木町及び駒生町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道大谷スマートインター1号線 及び市道大谷スマートインター2 号線	栃木県宇都宮市宝木町及 び駒生町	立体接続	大谷スマートインターチェンジ(仮 称)

(4) 工事予算

3, 740 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 27 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

4, 013 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

関越自動車道新潟線（三芳スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

関越自動車道新潟線

## (2) 工事の箇所

埼玉県入間郡三芳町上富

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道幹線3号線及び町道上富69 号線	埼玉県入間郡三芳町上富	立体接続	三芳スマートインターチェンジ

(4) 工事予算

1, 048 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 27 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 111 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

一般国道16号(横浜横須賀道路)(横須賀PAスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道16号

(有料道路名:横浜横須賀道路)

## (2) 工事の箇所

神奈川県横須賀市平作

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道7566号坂本芦名線	神奈川県横須賀市平作	立体接続	横須賀PAスマートインターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

1, 084 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 27 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 168 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

東関東自動車道水戸線(京葉JCT)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東関東自動車道水戸線

## (2) 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道14号 (京葉道路)	千葉県市川市 稲荷木	立体接続	京葉ジャンクション

(4) 工事予算

32, 814 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日      平成 28 年    3 月    1 日

②工事の完成予定年月日          平成 35 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

37, 999 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            36, 191 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道

(福島県いわき市好間町から福島県双葉郡広野町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      福島県いわき市好間町      から  
                         福島県双葉郡広野町      まで

(ロ) 延            長            26. 6 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県いわき市好間町	から	100	26. 6	
福島県双葉郡広野町	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県いわき市好間町 から 福島県双葉郡広野町 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50    メートル(土工部)

4. 50    メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
—	—	—	

(4) 工事予算

90, 000 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

101, 699 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          96, 964 百万円)(消費税込み)

常磐自動車道

(宮城県亶理郡山元町大平から宮城県亶理郡亶理町逢隈まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

常磐自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      宮城県亘理郡山元町大平      から  
                         宮城県亘理郡亘理町逢隈      まで

(ロ) 延            長            11.5 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県亘理郡山元町大平      から 宮城県亘理郡亘理町逢隈      まで	100	11.5	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
宮城県亘理郡山元町大平 から 宮城県亘理郡亘理町逢隈 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50    メートル(土工部)

4. 50    メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
—	—	—	

(4) 工事予算

28, 000 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

33, 707 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           32, 225 百万円)(消費税込み)

一般国道6号(仙台東部道路)

(宮城県亶理郡亶理町逢隈から宮城県岩沼市押分まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道6号

(有料道路名 : 仙台東部道路)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	宮城県亘理郡亘理町逢隈	から
	宮城県岩沼市押分	まで

(ロ) 延 長	2.2 キロメートル
---------	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	有料道路事業
----------	--------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県亶理郡亶理町逢隈 から 宮城県岩沼市押分 まで	100	2. 2	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
宮城県亶理郡亶理町逢隈 から 宮城県岩沼市押分 まで	4 車線	4 車線	4車線化

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      -      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50    メートル(土工部)

4. 50    メートル(橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

別 紙 1

(4) 工事予算

12, 000 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

14, 256 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          13, 626 百万円)(消費税込み)

北海道縦貫自動車道函館名寄線（苫小牧中央IC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

## (2) 工事の箇所

北海道苫小牧市字高丘

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
道道 苫小牧中央インター線	北海道苫小牧市 字高丘	立体接続	苫小牧中央インターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

1, 508 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 785 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           1, 705 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道 弘前線（都賀西方スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

## (2) 工事の箇所

栃木県栃木市都賀町及び西方町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道都賀西方スマートインター1 号線及び市道都賀西方スマートイ ンター2号線	栃木県栃木市都賀町及び 西方町	立体接続	都賀西方スマートインターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

1, 240 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 392 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           — 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道 弘前線（矢板北スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

## (2) 工事の箇所

栃木県矢板市下太田地内及び長井地内

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道矢板北スマートインター1号 線及び市道矢板北スマートイン ター2号線	栃木県矢板市下太田地内 及び長井地内	立体接続	矢板北スマートインターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

796 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

938 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           — 百万円)(消費税込み)

**東関東自動車道水戸線**

**(茨城県潮来市延方から茨城県鉾田市秋山まで)に関する**

**工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

東関東自動車道水戸線

**(2) 工事の区間**

(イ) 工事の区間	茨城県潮来市延方	から
	茨城県鉾田市秋山	まで

(ロ) 延	長	30.9 キロメートル
-------	---	-------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	直轄事業と有料道路事業による事業方式
----------	--------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 3 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県潮来市延方	から	80	30.9	
茨城県鉾田市秋山	まで			

(ニ) 設計自動車荷重      245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員      3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
茨城県潮来市延方	から	2 車線	4 車線	
茨城県鉾田市秋山	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.0	—	—	—	
トンネル部分	0.75×2	1.5	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.0	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.5	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員                      3.5    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル    (土工部)
- メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道水戸神栖線及び 市道(潮)1級13号線	茨城県潮来市 延方	立体接続	潮来インターチェンジ
市道麻生1-17号	茨城県行方市 石神	立体接続	麻生インターチェンジ(仮称)
一般国道354号	茨城県行方市 両宿	立体接続	北浦インターチェンジ(仮称)
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市 飯名	立体接続	鉾田インターチェンジ

(4) 工事予算

16, 735 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 29 年 7 月 1 日

- ・ なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、  
会社が直轄事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいい、茨城県潮来市延方(STA-1-8.1)から  
茨城県銚田市塔ヶ崎(STA286+4.0)は、平成35年 4月 1日までに着手するものとする

②工事の完成予定年月日 平成 37 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

21, 003 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            20, 062 百万円)(消費税込み)

東北縦貫自動車道 弘前線(菅生スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

## (2) 工事の箇所

宮城県柴田郡村田町菅生

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道 仙台村田線	宮城県柴田郡村田町菅生	立体接続	菅生スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

2, 103 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 29 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 35 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2,736 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー 百万円)(消費税込み)

関越自動車道上越線（甘楽PAスマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

関越自動車道 上越線

## (2) 工事の箇所

群馬県甘楽郡甘楽町大字白倉及び天引

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道 甘楽PAスマートIC線	群馬県甘楽郡甘楽町大字 白倉及び天引	立体接続	甘楽PAスマートインターチェンジ (仮称)

## (4) 工事予算

974 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 29 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 35 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,272 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      — 百万円)(消費税込み)

北関東自動車道（出流原PAスマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北関東自動車道

## (2) 工事の箇所

栃木県佐野市出流原町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道出流原PAスマートインター 線(西行き)及び市道出流原PAス martインター線(東行き)	栃木県佐野市出流原町	立体接続	出流原PAスマートインターチェン ジ(仮称)

## (4) 工事予算

1, 335 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 29 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 34 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,683 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      — 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) (つくばスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の箇所

茨城県つくば市島名

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道つくばスマートICアクセス1号 線及び市道つくばスマートICアク セス2号線	茨城県つくば市島名	立体接続	つくばスマートインターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

1, 908 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日           平成 29 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日       平成 34 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2,444 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額           — 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**(神奈川県海老名市門沢橋から神奈川県厚木市下津古久まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      神奈川県海老名市門沢橋                      から  
                         神奈川県厚木市下津古久                      まで

(ロ) 延            長            1.5 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県海老名市 門沢橋	から	120	1.5	
神奈川県厚木市 下津古久	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県海老名市 門沢橋 から 神奈川県厚木市 下津古久 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

—      メートル      (土工部)

2. 25      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	神奈川県海老名市 門沢橋	立体接続	海老名南ジャンクション
第一東海自動車道	神奈川県海老名市 門沢橋	立体接続	海老名南ジャンクション
一般国道129号	神奈川県厚木市 下津古久	立体接続	厚木南インターチェンジ

(4) 工事予算

121, 173 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 10 年 4 月 17 日

②工事の完成予定年月日      平成 30 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

103, 089 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          97, 935 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**(神奈川県厚木市下津古久から神奈川県伊勢原市上粕屋まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      神奈川県厚木市下津古久                      から  
                                  神奈川県伊勢原市上粕屋                      まで

(ロ) 延            長            6.7 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                                  ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県厚木市 下津古久	から	120	6.7	
神奈川県伊勢原市 上粕屋	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県厚木市 下津古久 から 神奈川県伊勢原市 上粕屋 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

－ メートル (土工部)

2. 25 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道129号	神奈川県厚木市 下津古久	立体接続	厚木南インターチェンジ
第一東海自動車道	神奈川県伊勢原市 東富岡	立体接続	伊勢原ジャンクション(仮称)
一般国道246号 (厚木秦野道路)	神奈川県伊勢原市 上粕屋	立体接続	伊勢原北インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

273, 653 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 10 年 4 月 17 日

②工事の完成予定年月日      平成 31 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

273, 100 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          259, 445 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**（神奈川県伊勢原市上粕屋から神奈川県秦野市柳川まで）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      神奈川県伊勢原市上粕屋                      から  
                         神奈川県秦野市柳川                      まで

(ロ) 延            長            12.8 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県伊勢原市上粕屋                      から 神奈川県秦野市柳川                      まで	120	12.8	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県伊勢原市上粕屋 から 神奈川県秦野市柳川 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	-	-	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	-	-	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	2.50	1.25	3.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	-	-	1.75	1.25	3.00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      －     メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- －     メートル     (土工部)
- －     メートル     (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備     考
一般国道246号 (厚木秦野道路)	神奈川県伊勢原市上粕屋	立体接続	伊勢原北インターチェンジ(仮称)
一般国道246号	神奈川県秦野市菖蒲	立体接続	秦野インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

337, 284 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 12 年 1 月 12 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

368, 440 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          350, 018 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**(神奈川県秦野市柳川から静岡県御殿場市駒門まで)に関する**

**工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 神奈川県秦野市柳川 から  
静岡県御殿場市駒門 まで

(口) 延 長 32.3 キロメートル

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
 なお、暫定施工時は、第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県秦野市柳川 から 静岡県御殿場市駒門 まで	120	32.3	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県秦野市柳川 から 静岡県御殿場市駒門 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	————	————	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 25	3. 00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員      ———      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道138号 及び県道仁杉柴怒田線	静岡県御殿場市柴怒田	立体接続	御殿場インターチェンジ(仮称)
第一東海自動車道	静岡県御殿場市駒門	立体接続	御殿場ジャンクション

(4) 工事予算

512, 434 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日      平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

561, 144 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 533, 087 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**(静岡県御殿場市駒門から静岡県駿東郡長泉町大字元長窪まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      静岡県御殿場市駒門                      から  
                         静岡県駿東郡長泉町大字元長窪                      まで

(ロ) 延            長            13.2 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
静岡県御殿場市駒門                      から 静岡県駿東郡長泉町大字元長窪                      まで	120	13.2	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル 及び 3.75 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
静岡県御殿場市駒門 から 静岡県駿東郡長泉町大字元長窪 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	3. 00	1. 75	4. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	3. 00	1. 25	4. 25	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員            3. 50    メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- －    メートル    (土工部)
- －    メートル    (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備    考
第一東海自動車道	静岡県御殿場市 駒門	立体接続	御殿場ジャンクション
一般国道1号(伊豆縦貫自動車道) 及び県道大岡元長窪線	静岡県駿東郡 長泉町大字元長窪	立体接続	長泉沼津インターチェンジ

(4) 工事予算

215, 487 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成 10 年 1 月 20 日	
②工事の完成予定年月日	平成 24 年 4 月 14 日	(供用開始)
	平成 30 年 3 月 30 日	(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

135, 753 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 135, 753 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**(静岡県駿東郡長泉町大字元長窪から静岡県浜松市北区引佐町東黒田まで)に関する**

**工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      静岡県駿東郡長泉町大字元長窪      から  
静岡県浜松市北区引佐町東黒田      まで

(ロ) 延      長      131.5 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
静岡県駿東郡 長泉町大字元長窪	から	120	131.5	
静岡県浜松市 北区引佐町東黒田	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル および 3.75メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
静岡県駿東郡 長泉町大字元長窪 から 静岡県浜松市 北区引佐町東黒田 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	3.00	1.75	4.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	3.00	1.75	4.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	3.00	1.25	4.25	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道1号(伊豆縦貫自動車道) 及び県道大岡元長窪線	静岡県駿東郡 長泉町大字元長窪	立体接続	長泉沼津インターチェンジ
一般国道139号(西富士道路) 及び県道一色久沢線	静岡県富士市 厚原	立体接続	新富士インターチェンジ
一般国道52号	静岡県静岡市 清水区央原	立体接続	新清水インターチェンジ
中部横断自動車道	静岡県静岡市 清水区吉原	立体接続	新清水ジャンクション
県道清水富士宮線	静岡県静岡市 清水区杉山	立体接続	清水いはらインターチェンジ
第一東海自動車道	静岡県静岡市 清水区草ヶ谷	立体接続	清水ジャンクション
県道井川湖御幸線 及び県道山脇大谷線	静岡県静岡市 葵区下	立体接続	新静岡インターチェンジ

## 別 紙 1

一般国道1号 及び県道静岡朝比奈藤枝線	静岡県藤枝市 岡部町入野	立体接続	藤枝岡部インターチェンジ
一般国道473号	静岡県島田市 横岡新田	立体接続	島田金谷インターチェンジ
県道掛川天竜線	静岡県周智郡 森町睦実	立体接続	森掛川インターチェンジ
一般国道152号	静岡県浜松市 浜北区中瀬	立体接続	浜松浜北インターチェンジ
一般国道474号 (三遠南信自動車道)	静岡県浜松市 北区引佐町東黒田	立体接続	浜松いなさジャンクション
一般国道257号	静岡県浜松市 北区引佐町東黒田	立体接続	浜松いなさインターチェンジ
第一東海自動車道	静岡県浜松市 北区三ヶ日町福長	立体接続	三ヶ日ジャンクション

#### (4) 工事予算

2,294,749 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 4 月 14 日 (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

969, 487 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 969, 487 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線**

**(静岡県浜松市北区引佐町東黒田から愛知県豊田市岩倉町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道 横浜名古屋線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      静岡県浜松市北区引佐町東黒田      から  
                         愛知県豊田市岩倉町                              まで

(ロ) 延            長            55.2 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
静岡県浜松市北区引佐町東黒田 から 愛知県豊田市岩倉町 まで	120	55.2	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
静岡県浜松市北区引佐町東黒田 から 愛知県豊田市岩倉町 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	3.25×2	6.50	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	3.25×2	6.50	2.50	1.25	3.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	2.50×2	5.00	1.75	1.25	3.00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00メートル(土工部)

3. 00メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道474号 (三遠南信自動車道)	静岡県浜松市北区引佐町 東黒田	立体接続	浜松いなさジャンクション
一般国道151号	愛知県新城市八束穂	立体接続	新城インターチェンジ
一般国道473号	愛知県岡崎市檜山町	立体接続	岡崎東インターチェンジ
一般国道475号 (東海環状自動車道)	愛知県豊田市岩倉町	立体接続	豊田東ジャンクション

(4) 工事予算

610, 649 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日      平成 5 年 12 月 4 日  
②工事の完成予定年月日    平成 28 年 2 月 13 日 (供用開始)  
                                平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

629, 447 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額      629, 447 百万円)(消費税込み)

中部横断自動車道

(静岡県静岡市清水区吉原から山梨県南巨摩郡南部町福士まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中部横断自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      静岡県静岡市清水区吉原                      から  
                                 山梨県南巨摩郡南部町富士                      まで

(ロ) 延            長            20.7 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
静岡県静岡市 清水区吉原	から	80	20.7	
山梨県南巨摩郡 南部町富士	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
静岡県静岡市 清水区吉原 から 山梨県南巨摩郡 南部町福士 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員  
 — メートル (土工部)  
 — メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県静岡市 清水区吉原	立体接続	新清水ジャンクション
一般国道52号	山梨県南巨摩郡 南部町福士	立体接続	富沢インターチェンジ
中部横断自動車道	山梨県南巨摩郡 南部町福士	平面接続	本線(新直轄)

(4) 工事予算

157,751百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

172, 934 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 164, 288 百万円)(消費税込み)

中部横断自動車道

(山梨県西八代郡市川三郷町宮原から山梨県南巨摩郡富士川町大櫛まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中部横断自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      山梨県西八代郡市川三郷町宮原      から  
                         山梨県南巨摩郡富士川町大櫛      まで

(ロ) 延      長      9.3 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
山梨県西八代郡 市川三郷町宮原	から	80	9.3	
山梨県南巨摩郡 富士川町大櫛	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
山梨県西八代郡 市川三郷町宮原	から	2 車線	4 車線	
山梨県南巨摩郡 富士川町大櫛	まで			

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員 - メートル  
- メートル

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
中部横断自動車道	山梨県西八代郡 市川三郷町宮原	平面接続	本線(新直轄)
県道市川三郷身延線	山梨県西八代郡 市川三郷町宮原	立体接続	六郷インターチェンジ
一般国道52号	山梨県南巨摩郡 富士川町青柳町	立体接続	増穂インターチェンジ

(4) 工事予算

72,842 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日  
②工事の完成予定年月日 平成 29 年 3 月 19 日 (供用開始)  
平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

79, 038 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            79, 038 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道名古屋神戸線**

**（三重県四日市市伊坂町から三重県四日市市北山町まで）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      三重県四日市市伊坂町      から  
                         三重県四日市市北山町      まで

(ロ) 延      長      4.4 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
三重県四日市市伊坂町	から	100	4.4	
三重県四日市市北山町	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
三重県四日市市伊坂町 から 三重県四日市市北山町 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 — メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50 メートル (土工部)

4. 50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
近畿自動車道 名古屋亀山線	三重県四日市市伊坂町	立体接続	四日市ジャンクション
一般国道475号 (東海環状自動車道)	三重県四日市市北山町	立体接続	新四日市ジャンクション

(4) 工事予算

53, 320 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 8 月 11 日 (供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

57, 061 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            57, 061 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道名古屋神戸線**

**(三重県四日市市北山町から三重県三重郡菰野町大字潤田まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      三重県四日市市北山町                      から  
                         三重県三重郡菰野町大字潤田                      まで

(ロ) 延            長            8.2 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第1種第1級(道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
三重県四日市市北山町                      から 三重県三重郡菰野町大字潤田                      まで	120	8.2	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
三重県四日市市北山町 から 三重県三重郡菰野町大字潤田 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道475号 (東海環状自動車道)	三重県四日市市北山町	立体接続	新四日市ジャンクション
一般国道477号	三重県三重郡菰野町 大字潤田	立体接続	菰野インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

99, 742    百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日                  平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

106, 095 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 100, 790 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道名古屋神戸線**

**(三重県三重郡菰野町大字潤田から三重県亀山市安坂山町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      三重県三重郡菰野町大字潤田      から  
                         三重県亀山市安坂山町      まで

(ロ) 延      長      15.2 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第1種第1級(道路構造令)  
                         なお、暫定施工時は、第1種第2級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
三重県三重郡菰野町大字潤田      から 三重県亀山市安坂山町      まで	120	15.2	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
三重県三重郡菰野町大字潤田 から 三重県亀山市安坂山町 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	—	—	1.00	1.00	2.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2.50×2	5.00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	1.75	1.25	3.00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	—

(4) 工事予算

195, 866 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日                  平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

207, 510 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 197, 135 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道尾鷲多気線**

**(三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島から三重県度会郡大紀町崎まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 尾鷲多気線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島      から  
                         三重県度会郡大紀町崎                                      まで

(ロ) 延            長            10.3 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
三重県北牟婁郡紀北町 紀伊長島区東長島      から 三重県度会郡大紀町崎      まで	80	10.3	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
三重県北牟婁郡紀北町 紀伊長島区東長島 から 三重県度会郡大紀町崎 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
近畿自動車道 尾鷲多気線	三重県北牟婁郡紀北町紀 伊長島区東長島	平面接続	本線(新直轄)
一般国道422号	三重県北牟婁郡紀北町紀 伊長島区東長島	立体接続	紀伊長島インターチェンジ
県道紀勢インター線	三重県度会郡大紀町崎	立体接続	紀勢大内山インターチェンジ

(4) 工事予算

42, 062 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |                  |         |
|-------------|------------------|---------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 11 年 1 月 8 日  |         |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 25 年 3 月 24 日 | (供用開始)  |
|             | 平成 30 年 9 月 30 日 | (残事業完成) |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

46, 754 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      46, 754 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道敦賀線

(福井県小浜市府中から福井県敦賀市高野まで)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 敦賀線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      福井県小浜市府中      から  
                         福井県敦賀市高野      まで

(ロ) 延      長      39.0 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福井県小浜市府中	から	80	39.0	
福井県敦賀市高野	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福井県小浜市府中 から 福井県敦賀市高野 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	—	—	—	
トンネル部分	1.25×2	2.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

※ 土工部については、左側路肩を二次除雪作業に必要な作業幅員2.50mを確保する。

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50メートル

(チ) 中央帯の標準幅員 — メートル

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道上中田烏線	福井県三方上中郡若狭町 上黒田	立体接続	若狭上中インターチェンジ
一般国道27号	福井県三方上中郡若狭町 気山	立体接続	若狭三方インターチェンジ
一般国道27号	福井県三方郡美浜町 山上	立体接続	若狭美浜インターチェンジ
北陸自動車道	福井県敦賀市高野	立体接続	敦賀ジャンクション

(4) 工事予算

172, 261百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 7 月 20 日 (供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

178, 158 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 178, 158 百万円)(消費税込み)

中央自動車道富士吉田線(高井戸IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 富士吉田線

## (2) 工事の箇所

東京都杉並区上高井戸

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
都道環状放射5号線	東京都杉並区上高井戸	立体接続	浅間橋ONランプ
都道環状放射5号線	東京都杉並区上高井戸	立体接続	高井戸OFFランプ
主要地方道環状8号線	東京都杉並区上高井戸	立体接続	中之橋ONランプ

(4) 工事予算

42, 531 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      昭和 37 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

50, 468 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 47, 945 百万円)(消費税込み)

中央自動車道富士吉田線(元八王子IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 富士吉田線

## (2) 工事の箇所

東京都八王子市元八王子町

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
都道山田宮ノ前線	東京都八王子市 元八王子町	立体接続	元八王子インターチェンジ (仮称)

## (4) 工事予算

56 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日      平成 30 年 4 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 3 月 31 日

当該インターチェンジは、接続道路管理者が高速自動車国道法第11条の2第1項の連結許可を受けていないため、今後の検討に必要な当面の設計費用のみを計上することとする。着手予定年月日は、さしあたり平成30年4月1日とし、完成予定年月日は、現行整備計画区間が全て完成すると想定している時期とした。なお、連結許可が出された時点で必要な協定変更を行う。

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

79 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額

79 百万円)(消費税込み)

中央自動車道富士吉田線(八王子JCT)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 富士吉田線

## (2) 工事の箇所

東京都八王子市裏高尾町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	東京都八王子市 裏高尾町	立体接続	八王子ジャンクション

## (4) 工事予算

9, 217 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成    2 年    4 月    3 日

②工事の完成予定年月日            平成 24 年    3 月 25 日    (供用開始)  
   平成 30 年    3 月 30 日    (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

8, 387 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  8, 387 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(諏訪IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

長野県諏訪市中洲

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道20号	長野県諏訪市 中洲	立体接続	諏訪インターチェンジ

(4) 工事予算

1, 028 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      昭和 41 年 10 月 25 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 205 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      1, 144 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(養老JCT)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

岐阜県養老郡養老町飯積

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道475号 (東海環状自動車道)	岐阜県養老郡養老町飯積	立体接続	養老ジャンクション

(4) 工事予算

2, 257 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 18 年    4 月    19 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年    3 月    31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 923 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      3, 727 百万円)(消費税込み)

中央自動車道長野線(松本JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 長野線

## (2) 工事の箇所

長野県松本市島立

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道158号 (中部縦貫自動車道)	長野県松本市島立	立体接続	松本ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

4, 266 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 18 年    4 月   19 日

②工事の完成予定年月日              平成 33 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

5, 671 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額              5, 387    百万円)(消費税込み)

**第一東海自動車道**

**(神奈川県海老名市大谷から神奈川県海老名市今里まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      神奈川県海老名市大谷                      から  
                         神奈川県海老名市今里                      まで

(ロ) 延            長            2.3 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県海老名市 大谷	から	120	2.3	
神奈川県海老名市 今里	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 60 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県海老名市 大谷 から 神奈川県海老名市 今里 まで	6 車線	6 車線	付加車線事業

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

12,189 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 14 年 4 月 9 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 6 月 25 日 (供用開始)  
平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

12,908 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 12,908 百万円)(消費税込み)

**第一東海自動車道**

**(神奈川県海老名市門沢橋から神奈川県海老名市社家まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      神奈川県海老名市門沢橋                      から  
                                 神奈川県海老名市社家                      まで

(ロ) 延            長            1.5 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県海老名市 門沢橋                      から 神奈川県海老名市 社家                      まで	80	1.5	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県海老名市 門沢橋 から 神奈川県海老名市 社家 まで	4 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

—      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	神奈川県海老名市 門沢橋	平面接続	本線
第二東海自動車道 横浜名古屋線	神奈川県海老名市 門沢橋	立体接続	海老名南ジャンクション
第一東海自動車道	神奈川県海老名市 社家	立体接続	海老名ジャンクション

(4) 工事予算

41, 991 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成 11 年 1 月 8 日	
②工事の完成予定年月日	平成 27 年 3 月 8 日	(供用開始)
	平成 31 年 3 月 30 日	(残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

29, 659 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 29, 659 百万円)(消費税込み)

**第一東海自動車道**

**(神奈川県海老名市社家から神奈川県海老名市中新田まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	神奈川県海老名市社家	から
	神奈川県海老名市中新田	まで

(ロ) 延 長	1.9 キロメートル
---------	------------

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分	海老名市社家から海老名市中新田まで 第 1 種 第 3 級 (道路構造令)
	海老名市中新田から海老名市中新田まで 第 1 種 第 2 級 (道路構造令)

別 紙 1

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県海老名市 社家	から	80	1. 2	
神奈川県海老名市 中新田	まで			
神奈川県海老名市 中新田	から	100	0. 7	
神奈川県海老名市 中新田	まで			

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県海老名市 社家	から	4 車線	4 車線	
神奈川県海老名市 中新田	まで			

別 紙 1

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	上段(第1種第3級) 海老名市社家から 海老名市中新田まで 下段(第1種第2級) 海老名市中新田から 海老名市中新田まで
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2 2. 50×2	3. 50 5. 00	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員 —

(チ) 中央帯の標準幅員

海老名市社家から海老名市中新田まで

— メートル (土工部)  
3. 00 メートル (橋梁部)

海老名市中新田から海老名市中新田まで

— メートル (土工部)  
4. 50 メートル (橋梁部)

別 紙 1

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
第一東海自動車道	神奈川県海老名市 社家	立体接続	海老名ジャンクション
県道藤沢厚木線	神奈川県海老名市 中新田	立体接続	海老名インターチェンジ
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	神奈川県海老名市 中新田	平面接続	本線

(4) 工事予算

78, 511 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日      平成 11 年 1 月 8 日
- ②工事の完成予定年月日    平成 22 年 2 月 27 日 (供用開始)
- 平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

41, 347 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額      41, 347 百万円)(消費税込み)

第一東海自動車道(日進IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の箇所

愛知県日進市岩崎町

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道日進瀬戸道路 (名古屋瀬戸道路)	愛知県日進市岩崎町	立体接続	日進インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

1, 851 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 12 年    1 月   18 日

②工事の完成予定年月日              平成 31 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 228 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額              2, 117 百万円)(消費税込み)

一般国道1号(新湘南バイパス)

(神奈川県茅ヶ崎市柳島から神奈川県中郡大磯町東町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道1号

(有料道路名 : 新湘南バイパス)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	神奈川県茅ヶ崎市柳島	から
	神奈川県中郡大磯町東町	まで

(ロ) 延	長	5.6 キロメートル
-------	---	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第1種第3級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県茅ヶ崎市 柳島 から 神奈川県中郡 大磯町東町 まで	80	5.6	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県茅ヶ崎市 柳島 から 神奈川県中郡 大磯町東町 まで	4 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	-	-	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25 × 2	2. 5	-	-	-	

(チ) 付加車線の標準幅員                      -      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

-      メートル      (土工部)  
3. 00      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道相模原茅ヶ崎線	神奈川県茅ヶ崎市 柳島	立体接続	茅ヶ崎海岸インターチェンジ
一般国道134号	神奈川県 平塚市高浜台	立体接続	平塚インターチェンジ (仮称)
一般国道134号	神奈川県中郡 大磯町東町	立体接続	大磯インターチェンジ (仮称)
一般国道1号 (西湘バイパス)	神奈川県中郡 大磯町東町	平面接続	本線

(4) 工事予算

5, 050 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

イ 神奈川県茅ヶ崎市柳島から神奈川県茅ヶ崎市柳島まで

平成 33 年 4 月 1 日

別 紙 1

□ 神奈川県茅ヶ崎市柳島から神奈川県中郡大磯町東町まで

平成 35 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 36 年 3 月 31 日

**2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

6, 549 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      6, 222 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(神奈川県海老名市中新田から神奈川県厚木市上依知まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	神奈川県海老名市中新田	から
	神奈川県厚木市上依知	まで

(ロ) 延 長	10.1 キロメートル
---------	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県海老名市 中新田	から	100	10.1	
神奈川県厚木市 上依知	まで			

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県海老名市 中新田	から	4 車線	4 車線	
神奈川県厚木市 上依知	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	

(チ) 付加車線の標準幅員      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
第一東海自動車道	神奈川県海老名市 中新田	平面接続	本線
県道藤沢厚木線	神奈川県海老名市 中新田	立体接続	海老名インターチェンジ
一般国道246号 (厚木秦野道路)	神奈川県厚木市 中依知	立体接続	圏央厚木インターチェンジ
一般国道129号	神奈川県厚木市 中依知	立体接続	圏央厚木インターチェンジ
一般国道129号	神奈川県相模原市 南区当麻	立体接続	相模原愛川インターチェンジ
県道相模原町田線	神奈川県相模原市 南区当麻	立体接続	相模原愛川インターチェンジ

(4) 工事予算

92, 082 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手年月日

イ 神奈川県海老名市中新田から神奈川県海老名中新田まで (STA110+52～STA113+40)

平成 16 年 6 月 29 日

ロ 神奈川県海老名市中新田から神奈川県海老名市河原口まで (STA113+40～STA114+60)

平成 21 年 5 月 11 日

ハ 神奈川県海老名市河原口から神奈川県厚木市金田まで (STA114+60～STA128+40)

平成 16 年 6 月 29 日

ニ 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市金田まで (STA128+40～STA129+20)

平成 23 年 2 月 1 日

ホ 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市金田まで (STA129+20～STA130+00)

平成 23 年 6 月 1 日

ヘ 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市金田まで (STA130+00～STA131+20)

平成 23 年 1 月 1 日

ト 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市金田まで (STA131+20～STA132+91)

平成 23 年 1 月 1 日

チ 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市金田まで (STA132+91～STA138+00)

平成 18 年 6 月 30 日

別 紙 1

- |  |                         |
|--|-------------------------|
| リ 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市金田まで<br>平成 23 年 1 月 1 日    | (STA138+00～STA139+00)   |
| ヌ 神奈川県厚木市金田から神奈川県厚木市下依知まで<br>平成 18 年 6 月 30 日  | (STA139+00～STA146+05)   |
| ル 神奈川県厚木市下依知から神奈川県厚木市下依知まで<br>平成 20 年 7 月 1 日  | (STA146+05～STA151+50)   |
| ヲ 神奈川県厚木市下依知から神奈川県厚木市下依知まで<br>平成 21 年 12 月 1 日 | (STA151+50～STA152+50)   |
| ワ 神奈川県厚木市下依知から神奈川県厚木市中依知まで<br>平成 20 年 7 月 1 日  | (STA152+50～STA160+93.5) |
| カ 神奈川県厚木市中依知から神奈川県厚木市関口まで<br>平成 20 年 7 月 1 日   | (STA160+93.5～STA164+85) |
| ヨ 神奈川県厚木市下依知<br>平成 24 年 7 月 1 日                | (圏央厚木IC取り付け部)           |
| タ 神奈川県厚木市関口から神奈川県厚木市山際まで<br>平成 19 年 2 月 1 日    | (STA164+85～STA176+50)   |
| レ 神奈川県厚木市山際から神奈川県厚木市上依知まで<br>平成 24 年 6 月 1 日   | (STA176+50～STA201+45)   |

別 紙 1

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| ソ 神奈川県厚木市上依知から神奈川県厚木市上依知まで<br>平成 23 年 12 月 1 日 | (STA201+45～STA206+31) |
| ツ 神奈川県厚木市上依知から神奈川県厚木市上依知まで<br>平成 25 年 2 月 1 日  | (STA204+10～STA204+70) |
| ネ 神奈川県厚木市上依知から神奈川県厚木市上依知まで<br>平成 24 年 6 月 1 日  | (STA204+70～STA206+31) |
| ナ 神奈川県厚木市上依知から神奈川県厚木市上依知まで<br>平成 24 年 6 月 1 日  | (STA206+31～STA211+44) |
| ラ 神奈川県厚木市上依知<br>平成 24 年 12 月 1 日               | (相模原ICランプ部)           |
| ム 神奈川県厚木市上依知<br>平成 25 年 1 月 7 日                | (相模原IC Hランプ部)         |
| ウ 神奈川県厚木市上依知<br>平成 25 年 2 月 1 日                | (相模原IC E,Fランプ部)       |
| ヰ 神奈川県相模原市南区当麻<br>平成 24 年 5 月 1 日              | (相模原IC料金所部)           |

## 別 紙 1

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

### ②工事の完成予定年月日

平成 25 年 3 月 30 日 (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

91, 189 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      91, 189 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(神奈川県厚木市上依知から東京都八王子市南浅川町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	神奈川県厚木市上依知 東京都八王子市南浅川町	から まで
-----------	---------------------------	----------

(ロ) 延 長	14.8 キロメートル
---------	-------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県厚木市上依知 から 東京都八王子市南浅川町 まで	100	14.8	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県厚木市上依知 から 東京都八王子市南浅川町 まで	4 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	1. 00×2	2. 00	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道129号	神奈川県相模原市 南区当麻	立体接続	相模原愛川インターチェンジ
県道相模原町田線	神奈川県相模原市 南区当麻	立体接続	相模原愛川インターチェンジ
津久井広域道路 県道長竹川尻線	神奈川県相模原市 緑区城山町小倉	立体接続	相模原インターチェンジ
一般国道20号	東京都八王子市 南浅川町	立体接続	高尾山インターチェンジ

(4) 工事予算

39, 216 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 神奈川県厚木市上依知から神奈川県愛甲郡愛川町まで  
平成 25 年 11 月 1 日

(上り線:STA.211+44～STA.0+06)

ロ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで  
平成 25 年 10 月 1 日

(上り線:STA.0+06～STA.1+00)

別 紙 1

- |  |                           |
|--|---------------------------|
| ハ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 12 月 1 日     | (上り線:STA.1+00～STA.2+25)   |
| ニ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 9 月 1 日      | (上り線:STA.2+25～STA.18+24)  |
| ホ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 8 月 1 日      | (上り線:STA.18+24～STA.23+02) |
| ヘ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 9 月 1 日      | (上り線:STA.23+02～STA.23+33) |
| ト 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 8 月 1 日      | (上り線:STA.23+33～STA.29+02) |
| チ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 26 年 2 月 1 日      | (上り線:STA.29+02～STA.31+44) |
| リ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 26 年 1 月 1 日      | (上り線:STA.31+44～STA.33+03) |
| ヌ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 26 年 2 月 1 日    | (上り線:STA.33+03～STA.34+42) |
| ル 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区葉山島まで<br>平成 26 年 1 月 1 日 | (上り線:STA.34+42～STA.44+17) |

別 紙 1

- ヲ 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで (上り線:STA.44+17~STA.45+92)  
平成 26 年 3 月 1 日
- ワ 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで (上り線:STA.45+92~STA.46+82)  
平成 26 年 3 月 20 日
- カ 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで (上り線:STA.46+82~STA.49+70)  
平成 26 年 1 月 1 日
- ヨ 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで (上り線:STA.49+70~STA.50+86)  
平成 26 年 3 月 1 日
- タ 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで (上り線:STA.50+86~STA.56+37)  
平成 26 年 1 月 1 日
- レ 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区小倉まで (上り線:STA.56+37~STA.63+06)  
平成 25 年 12 月 1 日
- ソ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで (上り線:STA.63+06~STA.65+00)  
平成 25 年 10 月 1 日
- ツ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで (上り線:STA.65+00~STA.67+66)  
平成 25 年 9 月 1 日
- ネ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで (上り線:STA.67+66~STA.67+97)  
平成 25 年 10 月 1 日

別 紙 1

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| ナ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 9 月 1 日  | (上り線:STA.67+97~STA.72+81)  |
| ラ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 5 月 7 日  | (上り線:STA.72+81~STA.77+38)  |
| ム 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 26 年 1 月 1 日  | (上り線:STA.77+38~STA.80+20)  |
| ウ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 26 年 4 月 10 日 | (上り線:STA.80+20~STA.80+68)  |
| ヰ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 12 月 1 日 | (上り線:STA.80+68~STA.84+00)  |
| ノ 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 26 年 1 月 1 日  | (上り線:STA.84+00~STA.93+60)  |
| オ 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 26 年 2 月 1 日  | (上り線:STA.93+60~STA.93+71)  |
| ク 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 25 年 4 月 1 日  | (上り線:STA.93+71~STA.97+88)  |
| ヤ 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 25 年 11 月 1 日 | (上り線:STA.97+88~STA.100+00) |

別 紙 1

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| マ 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区中沢まで<br>平成 25 年 10 月 1 日 | (上り線:STA.100+00～STA.107+99) |
| ケ 神奈川県相模原市緑区中沢から東京都八王子市南浅川町まで<br>平成 25 年 7 月 1 日   | (上り線:STA.107+99～STA.143+76) |
| フ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで<br>平成 25 年 8 月 1 日    | (上り線:STA.143+76～STA.143+86) |
| コ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで<br>平成 23 年 8 月 1 日    | (上り線:STA.143+86～STA.145+00) |
| エ 神奈川県厚木市上依知から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 11 月 1 日     | (下り線:STA.211+44～STA.0+06)   |
| テ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 10 月 1 日     | (下り線:STA.0+06～STA.1+00)     |
| ア 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 12 月 1 日     | (下り線:STA.1+00～STA.1+60)     |
| サ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 5 月 7 日      | (下り線:STA.1+60～STA.18+23)    |
| キ 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 25 年 7 月 1 日      | (下り線:STA.18+23～STA.28+79)   |

別 紙 1

- |   |  |                            |
|---|--|----------------------------|
| ユ | 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 26 年 2 月 1 日        | (下り線: STA.28+79～STA.31+60) |
| メ | 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県愛甲郡愛川町まで<br>平成 26 年 1 月 1 日        | (下り線: STA.31+60～STA.33+20) |
| ミ | 神奈川県愛甲郡愛川町から神奈川県相模原市小倉まで<br>平成 26 年 2 月 1 日        | (下り線: STA.33+20～STA.34+60) |
| シ | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区葉山島まで<br>平成 26 年 1 月 1 日   | (下り線: STA.34+60～STA.44+48) |
| エ | 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで<br>平成 26 年 3 月 25 日 | (下り線: STA.44+48～STA.47+00) |
| ヒ | 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで<br>平成 26 年 1 月 1 日  | (下り線: STA.47+00～STA.49+90) |
| モ | 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで<br>平成 26 年 3 月 1 日  | (下り線: STA.49+90～STA.51+00) |
| セ | 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区葉山島まで<br>平成 26 年 1 月 1 日  | (下り線: STA.51+00～STA.56+54) |
| ス | 神奈川県相模原市緑区葉山島から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 12 月 1 日  | (下り線: STA.56+54～STA.63+21) |

別 紙 1

- |     |  |                           |
|-----|--|---------------------------|
| ン   | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 10 月 1 日 | (下り線:STA.63+21～STA.68+10) |
| イー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 5 月 7 日  | (下り線:STA.68+10～STA.72+62) |
| ロー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 8 月 1 日  | (下り線:STA.72+62～STA.72+93) |
| ハー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 4 月 1 日  | (下り線:STA.72+93～STA.77+52) |
| ニー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 26 年 1 月 1 日  | (下り線:STA.77+52～STA.80+20) |
| ホー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 26 年 4 月 10 日 | (下り線:STA.80+20～STA.80+80) |
| ヘー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで<br>平成 25 年 12 月 1 日 | (下り線:STA.80+80～STA.84+00) |
| トー1 | 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 26 年 1 月 1 日  | (下り線:STA.84+00～STA.93+60) |
| チー1 | 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 26 年 2 月 1 日  | (下り線:STA.93+60～STA.93+71) |

別 紙 1

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| リー1 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 25 年 4 月 1 日  | (下り線:STA.93+71～STA.97+88)   |
| ヌー1 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区城山まで<br>平成 25 年 8 月 1 日  | (下り線:STA.97+88～STA.100+00)  |
| ルー1 神奈川県相模原市緑区城山から神奈川県相模原市緑区中沢まで<br>平成 25 年 6 月 1 日  | (下り線:STA.100+00～STA.104+80) |
| ヲー1 神奈川県相模原市緑区中沢から神奈川県相模原市緑区中沢まで<br>平成 25 年 8 月 1 日  | (下り線:STA.104+80～STA.105+56) |
| ワー1 神奈川県相模原市緑区中沢から神奈川県相模原市緑区中沢まで<br>平成 25 年 11 月 1 日 | (下り線:STA.105+56～STA.107+61) |
| カー1 神奈川県相模原市緑区中沢から東京都八王子市南浅川町まで<br>平成 25 年 4 月 1 日   | (下り線:STA.107+61～STA.143+33) |
| ヨー1 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで<br>平成 25 年 8 月 1 日    | (下り線:STA.143+33～STA.143+72) |
| ター1 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで<br>平成 23 年 8 月 1 日    | (下り線:STA.143+72～STA.145+00) |
| レー1 神奈川県愛甲郡愛川町<br>平成 25 年 5 月 7 日                    | (愛川TN電気室ヤード)                |

別 紙 1

ソー1 神奈川県相模原市緑区葉山島 平成 25 年 5 月 7 日	(葉山島TN電気室ヤード)
ツー1 神奈川県相模原市緑区小倉 平成 26 年 4 月 1 日	(相模原IC部 A・B・Cランプ橋)
ネー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 26 年 5 月 1 日	(相模原IC部 料金所ヤード、Bランプ土工部)
ナー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 26 年 6 月 1 日	(相模原IC部 TG・電気室・内プラヤード)
ラー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 26 年 7 月 1 日	(相模原IC部 Bランプ土工部、Dランプ)
ムー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 26 年 7 月 1 日	(相模原IC部 A・B・Cランプ土工部、TG張出部、 管理用通路)
ウー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 26 年 9 月 1 日	(相模原IC部 料金所裏のり面、内プラ平地、 串川土工部のり面)
ヱー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 26 年 11 月 1 日	(相模原IC部 A・B・Dランプ)
ノー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで 平成 27 年 1 月 1 日	(相模原IC部 E・F・G・Hランプ)

## 別 紙 1

オー1 神奈川県相模原市緑区小倉から神奈川県相模原市緑区小倉まで (川尻TN電気室ヤード)  
平成 25 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

### ②工事の完成予定年月日

平成 26 年 6 月 28 日 (相模原愛川IC～高尾山IC) (供用開始)  
平成 27 年 3 月 29 日 (相模原IC部) (供用開始)  
平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

41, 395 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 41, 395 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市裏高尾町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	東京都八王子市南浅川町	から
	東京都八王子市裏高尾町	まで

(ロ) 延 長	2.0 キロメートル
---------	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 3 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
東京都八王子市南浅川町 から 東京都八王子市裏高尾町 まで	80	2.0	

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
東京都八王子市南浅川町 から 東京都八王子市裏高尾町 まで	4 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	1. 75	1. 00	2. 75	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	1. 75	1. 00	2. 75	

(チ) 付加車線の標準幅員 —

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)
- メートル (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道20号	東京都八王子市 南浅川町	立体接続	高尾山インターチェンジ
中央自動車道 富士吉田線	東京都八王子市 裏高尾町	立体接続	八王子ジャンクション

(4) 工事予算

23, 779 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Eランプ)(STA-1-20~STA0-37)

平成 24年 1月 1日

ロ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Eランプ)(STA0-37~STA0+00)

平成 23年 12月 1日

ハ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(料金所)

平成 23年 4月 1日

ニ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(料金所周り平場部)

平成 24年 2月 1日

ホ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(トールゲート)

平成 23年 8月 1日

ヘ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Aランプ)(STA0+00～STA0+40)

平成 23年 12月 1日

ト 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Aランプ)(STA0+40～STA1+63)

平成 24年 1月 1日

チ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Aランプ)(STA1+63～STA4+11)

平成 23年 12月 1日

リ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Aランプ)(STA4+11～STA5+29)

平成 23年 9月 1日

ヌ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Cランプ)(STA3+97+～STA4+12)

平成 23年 12月 1日

ル 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Cランプ)(STA4+12～STA6+80)

平成 23年 9月 1日

ヲ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Cランプ)(STA6+80～STA7+78)

平成 24年 2月 1日

別 紙 1

ワ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Bランプ)(STA0+00～STA0+40)

平成 23年 12月 1日

カ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Bランプ)(STA0+40～STA1+63)

平成 24年 1月 1日

コ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Bランプ)(STA1+63～STA3+44)

平成 23年 12月 1日

タ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Bランプ)(STA3+44～STA4+75)

平成 23年 9月 1日

レ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Dランプ)(STA3+29～STA3+49)

平成 23年 12月 1日

ソ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Dランプ)(STA3+49～STA6+07)

平成 23年 9月 1日

ツ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(Dランプ)(STA6+07～STA7+63)

平成 24年 1月 1日

ネ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(電気室)

平成 23年 4月 1日

ナ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(電気室ヤードの盛土のり面(中央))

平成 23年 12月 1日

別 紙 1

ラ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(電気室ヤードの盛土のり面(南側))

平成 24年 1月 1日

ム 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(電気室ヤードの盛土のり面(北側))

平成 24年 2月 1日

ウ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(上り線)(STA146+09～STA147+52)

平成 24年 2月 1日

ヅ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市高尾町まで(上り線)(STA148+00～STA148+58)

平成 23年 11月 1日

ノ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市高尾町まで(上り線)(STA148+58～STA153+68)

平成 23年 9月 1日

オ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市高尾町まで(上り線)(STA153+68～STA158+00)

平成 23年 11月 1日

ク 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(下り線)(STA145+82～STA146+20)

平成 24年 2月 1日

ヤ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(下り線)(STA146+20～STA147+38)

平成 23年 12月 12日

マ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市高尾町まで(下り線)(STA147+38～STA147+60)

平成 24年 2月 1日

別 紙 1

ケ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市高尾町まで(下り線)(STA148+72～STA153+68)

平成 23年 10月 1日

フ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市高尾町まで(下り線)(STA153+68～STA158+00)

平成 23年 12月 1日

コ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市高尾町まで(下り線)(STA160+79～STA160+89)

平成 24年 1月 1日

エ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市高尾町まで(切土のり面)

平成 23年 11月 1日

テ 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市南浅川町まで(STA145+00～STA146+09)

平成 23年 8月 1日

ア 東京都八王子市南浅川町から東京都八王子市高尾町まで(STA147+52～STA148+72)

平成 23年 12月 12日

サ 東京都八王子市高尾町から東京都八王子市裏高尾町まで(STA158+00～STA161+00)

平成 23年 12月 12日

キ 東京都八王子市裏高尾町から東京都八王子市裏高尾町まで(高尾山トンネル北坑口換気ダクト部)

平成 24年 2月 1日

ユ 東京都八王子市裏高尾町から東京都八王子市裏高尾町まで(STA160+89～STA0+06)

平成 18年 8月 1日

## 別 紙 1

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

### ②工事の完成予定年月日

平成 24 年 3 月 25 日 (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

26, 458 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      26, 458 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(神奈川県茅ヶ崎市西久保から神奈川県海老名市門沢橋まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

**(2) 工事の区間**

(イ) 工事の区間	神奈川県茅ヶ崎市西久保	から
	神奈川県海老名市門沢橋	まで

(ロ) 延 長	7.9 キロメートル
---------	------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 3 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県茅ヶ崎市 西久保	から	80	7.9	
神奈川県海老名市 門沢橋	まで			

(ニ) 設計自動車荷重                      245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員            3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県茅ヶ崎市 西久保	から	4 車線	4 車線	
神奈川県海老名市 門沢橋	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75 × 2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	

(チ) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

—      メートル      (土工部)  
3. 00      メートル      (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道1号 (新湘南バイパス)	神奈川県茅ヶ崎市 西久保	立体接続	茅ヶ崎ジャンクション
県道 伊勢原藤沢線	神奈川県高座郡 寒川町田端	立体接続	寒川南インターチェンジ
県道 相模原茅ヶ崎線	神奈川県高座郡 寒川町宮山	立体接続	寒川北インターチェンジ
第二東海自動車道 横浜名古屋線	神奈川県海老名市 門沢橋	立体接続	海老名南ジャンクション
第一東海自動車道	神奈川県海老名市 門沢橋	平面接続	本線

(4) 工事予算

22, 071 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

- |   |  |                       |
|---|--|-----------------------|
| イ | 神奈川県茅ヶ崎市西久保から神奈川県高座郡寒川町田端まで<br>平成 24 年 7 月 1 日     | (STA.-1+86～STA.9+27)  |
| ロ | 神奈川県高座郡寒川町田端から神奈川県高座郡寒川町田端まで<br>平成 25 年 3 月 1 日    | (STA.9+27～STA.11+57)  |
| ハ | 神奈川県高座郡寒川町田端<br>平成 24 年 5 月 1 日                    | (寒川南IC 料金所部)          |
| ニ | 神奈川県高座郡寒川町田端<br>平成 24 年 12 月 1 日                   | (寒川南IC ランプ部)          |
| ホ | 神奈川県高座郡寒川町田端<br>平成 25 年 1 月 15 日                   | (寒川南IC Cランプ部)         |
| ヘ | 神奈川県高座郡寒川町田端<br>平成 25 年 2 月 17 日                   | (寒川南IC D, Eランプ部)      |
| ト | 神奈川県高座郡寒川町田端から神奈川県高座郡寒川町一ノ宮まで<br>平成 24 年 5 月 1 日   | (STA.11+57～STA.27+10) |
| チ | 神奈川県高座郡寒川町一ノ宮から神奈川県高座郡寒川町一ノ宮まで<br>平成 24 年 12 月 1 日 | (STA.27+10～STA.35+42) |

別 紙 1

リ	神奈川県高座郡寒川町一ノ宮から神奈川県高座郡寒川町宮山まで 平成 24 年 6 月 1 日	(STA.35+42～STA.50+93.5)
ヌ	神奈川県高座郡寒川町宮山 平成 24 年 6 月 1 日	(寒川北IC 料金所部)
ル	神奈川県高座郡寒川町宮山 平成 24 年 12 月 1 日	(寒川北IC ランプ部)
ヲ	神奈川県高座郡寒川町宮山 平成 25 年 1 月 1 日	(寒川北IC AC, Bランプ部)
ワ	神奈川県高座郡寒川町宮山 平成 25 年 2 月 1 日	(寒川北IC AC, B, Dランプ部)
カ	神奈川県高座郡寒川町宮山 平成 25 年 2 月 1 日	(寒川北IC Eランプ部)
コ	神奈川県高座郡寒川町宮山から神奈川県高座郡寒川町倉見まで 平成 24 年 7 月 1 日	(STA.50+93.5～STA.53+78)
タ	神奈川県高座郡寒川町倉見から神奈川県高座郡寒川町倉見まで 平成 26 年 11 月 1 日	(STA.53+78～STA.57+15.5)
レ	神奈川県高座郡寒川町倉見から神奈川県高座郡寒川町倉見まで 平成 26 年 12 月 1 日	(STA.57+15.5～STA.59+30.5)

別 紙 1

ソ 神奈川県高座郡寒川町倉見から神奈川県高座郡寒川町倉見まで (STA.59+30.5～STA.60+77.5)  
平成 26 年 7 月 1 日

ツ 神奈川県高座郡寒川町倉見から神奈川県高座郡寒川町倉見まで (STA.60+77.5～STA.62+24.5)  
平成 26 年 1 月 1 日

ネ 神奈川県高座郡寒川町倉見から神奈川県高座郡寒川町倉見まで (STA.62+24.5～STA.66+93)  
平成 23 年 1 月 1 日

ナ 神奈川県高座郡寒川町倉見から神奈川県海老名市門沢橋まで (STA.66+93～STA.72+09)  
平成 22 年 8 月 1 日

ラ 神奈川県海老名市門沢橋から神奈川県海老名市門沢橋まで (STA.72+09～STA.73+39)  
平成 23 年 3 月 1 日

ム 神奈川県海老名市門沢橋から神奈川県海老名市門沢橋まで (STA.73+39～STA.76+23)  
平成 22 年 8 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、  
会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

別 紙 1

②工事の完成予定年月日

平成 25 年 4 月 14 日	(茅ヶ崎JCT～寒川北IC)	(供用開始)
平成 27 年 3 月 8 日	(寒川北IC～海老名南JCT)	(供用開始)
平成 31 年 3 月 30 日	(残事業完成)	

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

23, 858 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 23, 858 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)(豊田東JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の箇所

愛知県豊田市岩倉町

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
第二東海自動車道 横浜名古屋線	愛知県豊田市岩倉町	立体接続	豊田東ジャンクション

(4) 工事予算

361 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 26 年 10 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 28 年 2 月 13 日(供用開始)  
  平成 30 年 3 月 30 日(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

421 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      421 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)

(岐阜県可児市久々利柿下入会から岐阜県可児郡御嵩町比衣まで)(改築)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	岐阜県可児市久々利柿下入会 岐阜県可児郡御嵩町比衣	から まで
-----------	------------------------------	----------

(ロ) 延 長	5.3 キロメートル
---------	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
岐阜県可児市久々利柿下入会 から 岐阜県可児郡御嵩町比衣 まで	100	5.3	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
岐阜県可児市久々利柿下入会 から 岐阜県可児郡御嵩町比衣 まで	2 車線	4 車線	付加車線事業

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 75	1. 25	3. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	2. 50	1. 25	3. 75	

(チ) 付加車線の標準幅員          3. 50    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50    メートル    (土工部)

4. 50    メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

29, 710 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 29 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

33, 280 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 31, 616 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)

(岐阜県関市下有知から岐阜県関市下有知まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間	岐阜県関市下有知	から
	岐阜県関市下有知	まで

(ロ) 延	長	1.6 キロメートル
-------	---	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第1種第2級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
岐阜県関市下有知	から	100	1. 6	
岐阜県関市下有知	まで			

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
岐阜県関市下有知	から	2 車線	4 車線	付加車線事業
岐阜県関市下有知	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員          3. 50    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4. 50    メートル    (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

## (4) 工事予算

508 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 27 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 12 月 16 日(供用開始)  
平成 28 年 9 月 29 日(残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

612 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 612 百万円)(消費税込み)

(債務引受額 612 百万円)(消費税込み)

中日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る  
高速道路利便増進事業に関する計画（スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額****(1) 工事予算**

60, 823 百万円(消費税込み)

**(2) 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

68, 005 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円(消費税込み))

**(3) 個別箇所に関する工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額**

個別箇所に関する工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額は、下記のとおりとする。  
ただし、工事予算及び債務引受限度額については、(1)工事予算及び(2)債務引受限度額の内数である。  
また、工事完成後は精算額としている。

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との連結位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
中央自動車道 富士吉田線	東京都府中市是政	都道川崎府中 中線及び市 道中央道側 道	東京都府中 市小柳町及 び東京都府 中市是政	立体接続	平成21年9月29日	平成27年3月7日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,038百万円	2,252百万円	－	本線 直結型
中央自動車道 西宮線	滋賀県愛知 郡愛荘町松 尾寺	県道湖東三 山インター線	滋賀県愛知 郡愛荘町松 尾寺	立体接続	平成21年9月29日	平成25年10月21日 (供用開始) 平成26年3月31日 (残事業完成)	1,184百万円	1,335百万円	－	湖東三 山 PA
中央自動車道 長野線	長野県松本 市島内	市道8087 号線及び市 道豊科353 1号線	長野県松本 市島内及び 長野県安曇 野市豊科高 家	立体接続	平成21年9月29日	平成22年11月27日 (供用開始) 平成23年1月31日 (残事業完成)	494百万円	547百万円	－	梓川 SA
第一東海自動車道	愛知県名古屋 市守山区下志 段味	市道守山 パーキングエ リア線	愛知県名古屋 市守山区下志 段味	立体接続	平成21年9月29日	平成30年3月31日	3,265百万円	3,635百万円	－	守山 PA
中央自動車道 富士吉田線	山梨県富士 吉田市上暮 地	県道富士吉 田西桂線	山梨県富士 吉田市上暮 地	立体接続	平成23年4月28日	平成30年3月31日	4,447百万円	4,719百万円	－	本線 直結型
第一東海自動車道	静岡県焼津 市上新田	市道0105 号線	静岡県焼津 市上新田	立体接続	平成23年4月28日	平成28年3月12日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,845百万円	3,229百万円	－	本線 直結型
東海北陸自動車道	富山県南砺 市上川崎	市道南砺ス マートイン ター線	富山県南砺 市柴田屋	立体接続	平成23年4月28日	平成27年3月1日 (供用開始) 平成28年3月30日 (残事業完成)	1,323百万円	1,457百万円	－	本線 直結型

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との連結位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県静岡市葵区飯間	市道小瀬戸飯間線及び市道飯間本線	静岡県静岡市葵区小瀬戸及び静岡県静岡市葵区飯間	立体接続	平成23年4月28日	平成24年4月14日 (供用開始) 平成25年3月30日 (残事業完成)	200百万円	208百万円	—	静岡SA
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県浜松市浜北区四大地	市道浜北灰木大平1号線及び市道須部灰の木線	静岡県浜松市浜北区四大地及び静岡県浜松市北区都田町	立体接続	平成23年4月28日	平成24年4月14日 (供用開始) 平成25年3月30日 (残事業完成)	223百万円	230百万円	—	浜松SA
北陸自動車道	富山県砺波市下中条	市道高岡砺波インター線	富山県砺波市下中条	立体接続	平成23年4月28日	平成27年3月1日 (供用開始) 平成28年3月30日 (残事業完成)	1,964百万円	2,125百万円	—	本線直結型
一般国道475号 (東海環状自動車道)	岐阜県土岐市泉町	市道81920号線、82525号線及び82526号線	岐阜県土岐市泉町	立体接続	平成23年4月28日	平成25年2月28日 (供用開始) 平成25年8月30日 (残事業完成)	475百万円	532百万円	—	五斗蔭PA
中央自動車道 西宮線	山梨県笛吹市八代町南	県道313号藤垚石和線及び市道4015号線	山梨県笛吹市八代町南	立体接続	平成24年5月17日	平成29年3月26日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,195百万円	2,422百万円	—	本線直結型
第一東海自動車道	静岡県沼津市宮本	市道0118号線及び市道0105号線	静岡県沼津市宮本	立体接続	平成24年5月17日	平成28年3月19日 (供用開始) 平成29年3月30日 (残事業完成)	633百万円	735百万円	—	愛鷹PA
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県周智郡森町大字円田	町道遠州森町PA上り線及び町道遠州森町PA下り線	静岡県周智郡森町大字一宮及び静岡県周智郡森町大字円田	立体接続	平成24年5月17日	平成26年3月29日 (供用開始) 平成27年3月30日 (残事業完成)	567百万円	632百万円	—	遠州森町PA

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との連結位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
北陸自動車道	滋賀県長浜市小谷丁野町	県道郷野湖北線及び県道丁野虎姫長浜線	滋賀県長浜市湖北町及び滋賀県長浜市小谷丁野町	立体接続	平成24年5月17日	平成29年3月25日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,399百万円	2,678百万円	—	本線直結型
近畿自動車道 名古屋神戸線	三重県鈴鹿市山本町	市道山本65号線	三重県鈴鹿市山本町	立体接続	平成24年5月17日	平成31年3月31日	1,564百万円	1,749百万円	—	鈴鹿PA (仮称)
近畿自動車道 敦賀線	福井県敦賀市長谷	市道長谷2号線	福井県敦賀市長谷	立体接続	平成24年5月17日	平成29年3月25日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,332百万円	2,505百万円	—	本線直結型
中央自動車道 富士吉田線	山梨県上野原市大野	市道談合坂サービスエリア線	山梨県上野原市大野	立体接続	平成25年7月5日	平成31年9月30日	1,599百万円	1,781百万円	—	談合坂SA
中央自動車道 西宮線	岐阜県安八郡安八町中	町道南長田坊野1号線	岐阜県安八郡安八町中	立体接続	平成25年7月5日	平成30年3月31日	3,491百万円	4,301百万円	—	本線直結型
中央自動車道 西宮線	岐阜県養老郡養老町橋爪南川原	町道橋爪1号線及び町道橋爪42号線	岐阜県養老郡養老町橋爪南川原	立体接続	平成25年7月5日	平成30年6月30日	763百万円	858百万円	—	養老SA
第一東海自動車道	神奈川県綾瀬市小園	県道藤沢座間厚木	神奈川県綾瀬市小園	立体接続	平成25年7月5日	平成30年3月31日	7,568百万円	8,128百万円	—	本線直結型

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との連結位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
第一東海自動車道	静岡県静岡市駿河区宮川	市道大谷改良区7号線	静岡県静岡市駿河区宮川	立体接続	平成25年7月5日	平成30年3月31日	4,726百万円	5,085百万円	—	本線直結型
第一東海自動車道	静岡県浜松市東区有玉西町	市道有玉南初生線及び市道有玉西12号線	静岡県浜松市東区有玉西町	立体接続	平成25年7月5日	平成29年3月18日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	945百万円	1,071百万円	—	三方原PA
第一東海自動車道	静岡県浜松市西区呉松町	県道引佐舘山寺線及び県道湖東舘山寺線	静岡県浜松市西区呉松町	立体接続	平成25年7月5日	平成31年3月31日	2,803百万円	3,015百万円	—	本線直結型
第一東海自動車道	愛知県豊田市西田町長根山	市道上郷スマートインター1号線及び市道上郷スマートインター2号線	愛知県豊田市永覚新町及び愛知県豊田市西田町外林	立体接続	平成25年7月5日	平成33年3月31日	1,764百万円	2,395百万円	—	上郷SA
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県駿東郡小山町大御神	町道3628号線及び町道3984号線	静岡県駿東郡小山町大御神	立体接続	平成25年7月5日	平成33年3月31日	883百万円	1,008百万円	—	小山PA (仮称)
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県沼津市根古屋	市道1970号線及び市道1971号線	静岡県沼津市根古屋	立体接続	平成25年7月5日	平成29年3月18日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	813百万円	968百万円	—	駿河湾沼津SA
第二東海自動車道 横浜名古屋線	静岡県磐田市敷地	市道下野部敷地線	静岡県磐田市敷地	立体接続	平成25年7月5日	平成32年9月30日	1,807百万円	2,001百万円	—	本線直結型

## 別 紙 1

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との連結位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
北陸自動車道	石川県能美市吉原釜屋町	(仮称)市道能美根上スマートインター線	石川県能美市吉原釜屋町	立体接続	平成25年7月5日	平成30年3月31日	1,937百万円	2,210百万円	—	本線直結型
近畿自動車道敦賀線	福井県三方上中郡若狭町鳥浜	町道若狭梅街道線	福井県三方上中郡若狭町鳥浜	立体接続	平成25年7月5日	平成30年3月31日	1,889百万円	2,118百万円	—	三方五湖PA
一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)	東京都八王子市美山町	市道川口339号線	東京都八王子市美山町	立体接続	平成25年7月5日	平成28年12月24日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	984百万円	1,160百万円	—	本線直結型
一般国道475号 (東海環状自動車道)	岐阜県岐阜市北野北	市道北野北線	岐阜県岐阜市北野北	立体接続	平成25年7月5日	平成33年3月31日	703百万円	916百万円	—	岐阜PA (仮称)

東海北陸自動車道(西尾張IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東海北陸自動車道

## (2) 工事の箇所

愛知県一宮市大和町

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道岐阜稲沢線	愛知県一宮市 大和町	立体接続	西尾張インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

782 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 21 年    9 月    5 日

②工事の完成予定年月日              平成 30 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

943    百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  896    百万円)(消費税込み)

**東海北陸自動車道**

**(岐阜県郡上市白鳥町那留から岐阜県高山市清見町夏厩まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東海北陸自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      岐阜県郡上市白鳥町那留      から  
                         岐阜県高山市清見町夏厩      まで

(ロ) 延      長      40.9 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
岐阜県郡上市白鳥町那留      から 岐阜県高山市清見町夏厩      まで	80	40.9	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
岐阜県郡上市白鳥町那留 から 岐阜県高山市清見町夏厩 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	1.75	1.00	2.75	
トンネル部分	—	—	0.75	0.75	1.50	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	1.75	1.00	2.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.25×2	2.50	1.25	1.00	2.25	

※ 切土部については、左側路肩を堆雪余裕幅として白鳥～高鷲2.0m、高鷲～飛騨清見3.0m拡幅する。

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

—      メートル      (土工部)

—      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
—	—	—	—

(4) 工事予算

106, 508 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 24 年 | 5 月 | 1 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 31 年 | 3 月 | 31 日 |

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

113, 463 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 107, 789 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)  
(岐阜県関市広見から岐阜県大垣市桜町まで)に関する

**工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の箇所

(イ) 工事の区間	岐阜県関市広見	から
	岐阜県大垣市桜町	まで

(ロ) 延	長	35.3キロメートル
-------	---	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第1種第2級(道路構造令)
-----------	---------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
岐阜県関市広見	から	100	35. 3	
岐阜県大垣市桜町	まで			

(ニ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
岐阜県関市広見	から	2 車線	4 車線	
岐阜県大垣市桜町	まで			

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1.75×2	3.50	2.50	1.25	3.75	
トンネル部分	1.75×2	3.50	1.75	1.25	3.00	
橋梁高架部分 (中小橋)	1.75×2	3.50	2.50	1.25	3.75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1.75×2	3.50	2.50	1.25	3.75	

(チ) 付加車線の標準幅員      3.50    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員      —    メートル    (土工部)  
                                      —    メートル    (橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道418号	岐阜県関市広見	立体接続	関広見インターチェンジ
一般国道256号	岐阜県山県市大字西深瀬	立体接続	高富インターチェンジ(仮称)
都計道岐阜インター線	岐阜県岐阜市大学北	立体接続	岐阜インターチェンジ(仮称)
一般国道157号	岐阜県本巣市上保	立体接続	糸貫インターチェンジ(仮称)
県道 岐阜関ヶ原線	岐阜県安八郡神戸町大字 西座倉	立体接続	大野神戸インターチェンジ(仮称)
一般国道21号及び県道大垣環 状線	岐阜県大垣市桧町	立体接続	大垣西インターチェンジ

(4) 工事予算

26,464 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日      平成 31 年    4 月    1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日      平成 33 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

28, 253 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額      26, 840 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)  
(岐阜県養老郡養老町大字飯積から三重県員弁郡東員町大字長深まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の箇所

(イ) 工事の区間	岐阜県養老郡養老町大字飯積	から
	三重県員弁郡東員町大字長深	まで

(ロ) 延 長 34.1キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
岐阜県養老郡養老町大字飯積 から 三重県員弁郡東員町大字長深 まで	100	34. 1	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
岐阜県養老郡養老町大字飯積 から 三重県員弁郡東員町大字長深 まで	2 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	－	－	－	
トンネル部分	1. 75×2	3. 50	－	－	－	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	－	－	－	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	－	－	－	

(チ) 付加車線の標準幅員      3. 50    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員      ー    メートル    (土工部)  
                                  ー    メートル    (橋梁部)

## (ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
中央自動車道 西宮線	岐阜県養老郡養老町大字 飯積	立体接続	養老ジャンクション
県道 養老平田線	岐阜県養老郡養老町口ヶ島	立体接続	養老インターチェンジ
一般国道306号及び一般国道 365号	三重県いなべ市北勢町阿 下喜	立体接続	北勢インターチェンジ(仮称)
一般国道365号	三重県いなべ市大安町高 柳	立体接続	大安インターチェンジ(仮称)
一般国道365号	三重県員弁郡東員町大字 長深	立体接続	東員インターチェンジ

## (4) 工事予算

25, 769 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

イ 岐阜県養老郡養老町直江から岐阜県養老郡養老町直江まで 平成 29 年 3 月 1 日	(養老JCT Gランプ)
ロ 岐阜県養老郡養老町飯積から岐阜県養老郡養老町高田まで 平成 29 年 4 月 1 日	(No.4+7.0～No.53+5.5)
ハ 岐阜県養老郡養老町高田から岐阜県養老郡養老町高田まで 平成 29 年 5 月 1 日	(No.53+5.5～No.63+7.5)
ニ 岐阜県養老郡養老町高田から岐阜県養老郡養老町高田まで 平成 29 年 4 月 1 日	(No.63+7.5～No.111+0.0)
ホ 岐阜県養老郡養老町高田から岐阜県養老郡養老町口ヶ島まで 平成 29 年 5 月 1 日	(No.111+0.0～No.121+15.0)
ヘ 岐阜県養老郡養老町口ヶ島から岐阜県養老郡養老町口ヶ島まで 平成 29 年 4 月 1 日	(No.121+15.0～No.130+13.0)
ト 岐阜県養老郡養老町口ヶ島から岐阜県養老郡養老町西岩道まで 平成 29 年 5 月 1 日	(No.130+13.0～No.141+11.0)
チ 岐阜県養老郡養老町西岩道から岐阜県養老郡養老町口ヶ島まで 平成 29 年 4 月 1 日	(養老IC ランプ部)

別 紙 1

リ 岐阜県養老郡養老町口ケ島から岐阜県養老郡養老町大跡まで (養老IC 料金所部)  
平成28 年12 月 1 日

ヌ 岐阜県養老郡養老町西岩道から岐阜県海津市南濃町庭田まで  
平成31 年 4 月 1 日

ル 岐阜県海津市南濃町庭田から三重県いなべ市北勢町二之瀬まで  
平成29 年 4 月 1 日

ヲ 三重県いなべ市北勢町二之瀬から三重県員弁郡東員町大字長深まで  
平成31 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日

平成 30 年 3 月 31 日 (養老JCT～養老IC)

平成 33 年 3 月 31 日 (養老IC～東員IC)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

27, 708 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 26, 323 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)  
(三重県員弁郡東員町大字長深から三重県四日市市北山町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の箇所

(イ) 工事の区間	三重県員弁郡東員町大字長深	から
	三重県四日市市北山町	まで

(ロ) 延	長	1. 4キロメートル
-------	---	------------

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式	一般国道事業と有料道路事業による事業方式
----------	----------------------

(ロ) 道路の区分	第 1 種 第 2 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
三重県員弁郡東員町大字長深 から 三重県四日市市北山町 まで	100	1. 4	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
三重県員弁郡東員町大字長深 から 三重県四日市市北山町 まで	2 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50 × 2	5. 00	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50 × 2	5. 00	-	-	-	

(チ) 付加車線の標準幅員      3. 50    メートル

(リ) 中央帯の標準幅員      4. 50    メートル    (土工部)  
    4. 50    メートル    (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道365号	三重県員弁郡東員町大字 長深	立体接続	東員インターチェンジ
近畿自動車道 名古屋神戸線	三重県四日市市北山町	立体接続	新四日市ジャンクション

## (4) 工事予算

2,982 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

イ 三重県員弁郡東員町大字長深

(東員IC地下通路部)

平成 27 年 1 月 1 日

ロ 三重県員弁郡東員町大字長深

(東員IC料金所部)

平成 27 年 4 月 1 日

ハ 三重県員弁郡東員町大字長深から三重県員弁郡東員町大字長深まで

(東員IC Dランプ部)

平成 27 年 4 月 1 日

ニ 三重県員弁郡東員町大字長深から三重県員弁郡東員町大字長深まで

(東員IC Eランプ部)

平成 27 年 6 月 1 日

ホ 三重県員弁郡東員町大字長深から三重県員弁郡東員町大字長深まで

(東員IC A・Dランプ部)

平成 27 年 7 月 15 日

ヘ 三重県員弁郡東員町大字長深から三重県員弁郡東員町大字長深まで

(上り線:No.18+0.0~No.7+12.0)

平成 27 年 4 月 1 日

別 紙 1

ト 三重県員弁郡東員町大字長深から三重県四日市市北山町まで (上り線:No.7+12.0～STA. 3+40.0)  
平成 27 年 7 月 15 日

チ 三重県員弁郡東員町大字長深から三重県四日市市北山町まで (下り線:No.18.+0.0～STA. 3+40.0)  
平成 27 年 7 月 15 日

リ 三重県四日市市北山町から三重県四日市市北山町まで (新四日市JCT B・Dランプ)  
平成 27 年 4 月 1 日

ヌ 三重県四日市市北山町から三重県四日市市北山町まで (新四日市JCT Dランプ)  
平成 27 年 12 月 1 日

ル 三重県四日市市北山町から三重県四日市市北山町まで (新四日市JCT Dランプ)  
平成 27 年 12 月 1 日

ヲ 三重県四日市市北山町から三重県四日市市北山町まで (新四日市JCT Dランプ)  
平成 27 年 12 月 1 日

ワ 三重県四日市市北山町から三重県四日市市北山町まで (新四日市JCT Bランプ)  
平成 30 年 7 月 1 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、  
会社が、一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

別 紙 1

②工事の完成予定年月日      平成 28 年 8 月 11 日    (供用開始)  
   平成 31 年 3 月 30 日    (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 131 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額              2, 974 百万円)(消費税込み)

中央自動車道 富士吉田線

(東京都三鷹市北野から東京都世田谷区大蔵まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 富士吉田線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      東京都三鷹市北野                      から  
                         東京都世田谷区大蔵                      まで

(ロ) 延            長            6.4 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 事業方式            直轄事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分        第2種第1級(道路構造令)

## (ハ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
東京都三鷹市北野	から	80	6.4	
東京都世田谷区大蔵	まで			

別 紙 1

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 25メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
東京都三鷹市北野 から 東京都世田谷区大蔵 まで	6 車線	6 車線	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	_____	_____	_____	_____	_____	
トンネル部分	_____	_____	2. 50	0. 75	3. 25	
橋梁高架部分 (中小橋)	_____	_____	_____	_____	_____	
橋梁高架部分 (長大橋)	_____	_____	_____	_____	_____	

別 紙 1

(チ) 付加車線の標準幅員      ———      メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

—————      メートル      (土工部)

—————      メートル      (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
関越自動車道 新潟線	東京都三鷹市北野	平面接続	本線
中央自動車道 富士吉田線	東京都三鷹市北野	立体接続	中央ジャンクション(仮称)
第一東海自動車道	東京都世田谷区大蔵	立体接続	東名ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

380, 164 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

- イ 東京都三鷹市北野から東京都世田谷区喜多見  
平成 30 年 10 月 1 日
- ロ 東京都世田谷区成城から東京都世田谷区喜多見  
平成 24 年 5 月 17 日
- ロ' 東京都世田谷区成城から東京都世田谷区喜多見  
平成 30 年 10 月 1 日
- ハ 東京都世田谷区喜多見から東京都世田谷区大蔵  
平成 24 年 5 月 17 日
- ニ 東京都三鷹市北野から東京都世田谷区喜多見  
平成 29 年 3 月 1 日
- ホ 東京都調布市東つつじヶ丘から東京都世田谷区喜多見  
平成 29 年 3 月 1 日

・なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が直轄事業者から事業引き継ぎを受ける予定年月日をいう。

## ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

416, 922 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 396, 076 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道伊勢線  
(愛知県名古屋市中川区島井町から愛知県海部郡飛島村木場まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容****(1) 路線名**

近畿自動車道 伊勢線

**(2) 工事の箇所**

(イ) 工事の区間	愛知県名古屋市中川区島井町	から
	愛知県海部郡飛島村木場	まで

(ロ) 延	長	12. 2キロメートル
-------	---	-------------

**(3) 工事方法**

(イ) 事業方式	直轄事業と有料道路事業による事業方式
----------	--------------------

(ロ) 道路の区分	第 2 種 第 1 級 (道路構造令)
-----------	---------------------

別 紙 1

(ハ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
愛知県名古屋市中川区島井町 から 愛知県海部郡飛島村木場 まで	60	12. 2	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ヘ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
愛知県名古屋市中川区島井町 から 愛知県海部郡飛島村木場 まで	4 車線	4 車線	

別 紙 1

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25 × 2	2. 50	—	—	—	

(チ) 付加車線の標準幅員 — メートル

(リ) 中央帯の標準幅員	—	メートル	(土工部)
	2. 25	メートル	(橋梁部)

別 紙 1

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
近畿自動車道 名古屋亀山線	愛知県名古屋市中川区島井町	平面接続 及び立体接続	名古屋西ジャンクション
市道高速1号 (名古屋高速道路)	愛知県名古屋市中川区島井町	立体接続	名古屋西ジャンクション
一般国道302号	愛知県名古屋市中川区服部	立体接続	名古屋西ジャンクション南インターチェンジ(仮称)
一般国道302号	愛知県名古屋市中川区かの里及び愛知県名古屋市港区西蟹田	立体接続	富田インターチェンジ(仮称)
一般国道302号	愛知県名古屋市港区南陽町大字茶屋新田	立体接続	南陽インターチェンジ(仮称)
一般国道302号	愛知県海部郡飛島村大字梅之郷	立体接続	名四西インターチェンジ(仮称)
近畿自動車道 名古屋神戸線	愛知県海部郡飛島村木場	立体接続	飛島ジャンクション(仮称)
一般国道302号 (伊勢湾岸道路)	愛知県海部郡飛島村木場	立体接続	飛島ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

120,725 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

## ①工事の着手(予定)年月日

- イ 愛知県名古屋市中川区島井町 から 愛知県名古屋市中川区島井町 まで  
平成 24年 5月 1日
- ロ 愛知県名古屋市中川区島井町 から 愛知県名古屋市中川区服部 まで  
平成 29年 8月 23日
- ハ 愛知県名古屋市中川区服部 から 愛知県名古屋市中川区供米田 まで  
平成 30年 4月 1日
- ニ 愛知県名古屋市中川区供米田 から 愛知県名古屋市中川区供米田 まで  
平成 32年 4月 1日
- ホ 愛知県名古屋市中川区供米田 から 愛知県名古屋市港区春田野 まで  
平成 30年 4月 1日
- ヘ 愛知県名古屋市春田野 から 愛知県海部郡飛島村大字梅之郷 まで  
平成 29年 8月 23日
- ト 愛知県海部郡飛島村大字梅之郷 から 愛知県海部郡飛島村大字梅之郷 まで  
平成 32年 4月 1日
- チ 愛知県海部郡飛島村大字梅之郷 から 愛知県海部郡飛島村木場 まで  
平成 29年 8月 23日

別 紙 1

リ 愛知県海部郡飛島村木場 から 愛知県海部郡飛島村木場 まで  
平成 29年 8月 23日

ヌ 愛知県海部郡飛島村木場 から 愛知県海部郡飛島村木場 まで  
平成 24年 5月 1日

・なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、  
会社が直轄事業者から事業引き継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日          平成 33 年    3 月    31 日

**2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

131, 910 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  126,284 百万円)(消費税込み)

第一東海自動車道(横浜青葉JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の箇所

神奈川県横浜市青葉区下谷本町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
横浜市道高速横浜環状北西線 (首都高速道路)	神奈川県横浜市 青葉区下谷本町	立体接続	横浜青葉ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

461 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

平成 24 年 5 月 1 日

②工事の完成予定年月日

平成 32 年 7 月 24 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

518 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 492 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(甲府中央スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

山梨県甲府市大津町

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道29号甲府中央右左口線	山梨県甲府市 大津町	立体接続	甲府中央スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

3, 347 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 32 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 656 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(小黒川スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

長野県伊那市西町

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道I1683号線、市道I1684号線、 市道I1685号線、市道I1686号線	長野県伊那市西町	立体接続	小黒川スマートインターチェンジ

(4) 工事予算

807 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 26 年    9 月    1 日

②工事の完成予定年月日                  平成 29 年    9 月 30 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

898 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      —    百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(駒ヶ岳スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

長野県駒ヶ根市赤穂

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道1-1105号線及び 市道1-1106号線	長野県駒ヶ根市赤穂	立体接続	駒ヶ岳スマートインターチェンジ

## (4) 工事予算

996 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 30 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 087 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

第二東海自動車道横浜名古屋線(山北スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道横浜名古屋線

## (2) 工事の箇所

神奈川県足柄上郡山北町川西

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道10号河内川谷戸線	神奈川県足柄上郡 山北町川西	立体接続	山北スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

752 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

849 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)(厚木PAスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

## (2) 工事の箇所

神奈川県厚木市山際 から

神奈川県厚木市関口 まで

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道2-46号線及び 市道B-266号線	神奈川県厚木市山際及び 神奈川県厚木市関口	立体接続	厚木PAスマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

1, 275 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 396 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

一般国道475号(東海環状自動車道)(海津スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道475号

(有料道路名 : 東海環状自動車道)

## (2) 工事の箇所

岐阜県海津市南濃町志津新田

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
(仮称)海津34421号線	岐阜県海津市 南濃町志津新田	立体接続	海津スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

837 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 9 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

947 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線(秦野SAスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道横浜名古屋線

## (2) 工事の箇所

神奈川県秦野市横野	から
神奈川県秦野市戸川	まで

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道144号線及び市道146号線	神奈川県秦野市横野及び戸川	立体接続	秦野SAスマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

713 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 27 年 8 月 26 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

799 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(座光寺スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

長野県飯田市座光寺地先

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道座光寺280号線 市道座光寺281号線	長野県飯田市座光寺地先	立体接続	座光寺スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

1,363 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 28 年 6 月 24 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,563 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

第一東海自動車道(足柄スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の箇所

静岡県駿東郡小山町

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道2451号線及び2452号線	静岡県駿東郡小山町桑木地内	立体接続	足柄スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

1,437 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 28 年 6 月 24 日

②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,580 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

第一東海自動車道(駒門スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第一東海自動車道

## (2) 工事の箇所

静岡県御殿場市駒門 から  
静岡県御殿場市町屋 まで

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道3697号線及び3698号線	静岡県御殿場市駒門及び町屋	立体接続	駒門スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

949 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 28 年 6 月 24 日

②工事の完成予定年月日 平成 32 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,053 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

北陸自動車道(上市スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

北陸自動車道

## (2) 工事の箇所

富山県中新川郡上市町江上 から  
富山県中新川郡上市町東江上 まで

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
(仮称)上市インター南線 及び(仮称)上市インター北線	富山県中新川郡上市町中江上 及び富山県中新川郡上市町東江上	立体接続	上市スマートインターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

1,697 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日      平成 28 年    6 月    24 日

②工事の完成予定年月日          平成 32 年 12 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,974 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      — 百万円)(消費税込み)

一般国道138号(東富士五湖道路)(富士吉田南スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道138号(東富士五湖道路)

## (2) 工事の箇所

山梨県富士吉田市上吉田

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道農場線	山梨県富士吉田市上吉田	立体接続	富士吉田南スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

2,066 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 28 年 6 月 24 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2,327 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

第一東海自動車道(豊橋PA(下り線))に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

第一東海自動車道

(2) 工事の箇所

愛知県豊橋市

(3) 工事予算

1, 882 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 29 年 5 月 13 日

②工事の完成予定年月日      平成 31 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 054 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          1, 951 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(神坂スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

岐阜県中津川市神坂地内

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道神坂44号線、 市道神坂45号線	岐阜県中津川市神坂地内	立体接続	(仮称)神坂スマートインターチェンジ

(4) 工事予算

1,246 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日      平成 29 年    8 月   31 日

②工事の完成予定年月日          平成 34 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,413 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      — 百万円)(消費税込み)

**第二東海自動車道横浜名古屋線(刈谷スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

第二東海自動車道横浜名古屋線

## (2) 工事の箇所

愛知県刈谷市東境町地内

## (3) 工事方法

## (イ)他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道01-41号線	愛知県刈谷市東境町地内	立体接続	(仮称)刈谷スマートインターチェンジ

## (4) 工事予算

1,280 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日 平成 29 年 8 月 31 日

②工事の完成予定年月日 平成 34 年 3 月 31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,447 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道名古屋神戸線

(京都府八幡市美濃山荒坂から大阪府高槻市原まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      京都府八幡市美濃山荒坂                      から  
                                 大阪府高槻市原    まで

(ロ) 延            長            10.7 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                                 ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
京都府八幡市 美濃山荒坂	から	120	10.7	
大阪府高槻市 原	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
京都府八幡市 美濃山荒坂 から 大阪府高槻市 原 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 25	3. 00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50 メートル (土工部)

4. 50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道1号 (第二京阪道路)	京都府八幡市 美濃山荒坂	立体接続	八幡京田辺ジャンクション・インターチェンジ
府道八幡京田辺インター線	京都府八幡市 美濃山古寺	立体接続	八幡京田辺ジャンクション・インターチェンジ

(4) 工事予算

362, 457 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 36 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

426, 533 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額      408, 092 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道名古屋神戸線**

**（京都府城陽市寺田金尾から京都府八幡市美濃山荒坂まで）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      京都府城陽市寺田金尾      から  
                         京都府八幡市美濃山荒坂      まで

(ロ) 延            長            3.5 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
京都府城陽市 寺田金尾	から	120	3.5	
京都府八幡市 美濃山荒坂	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
京都府城陽市 寺田金尾 から 京都府八幡市 美濃山荒坂 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      ー      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道24号 (京奈道路)	京都府城陽市 寺田金尾	立体接続	城陽ジャンクション・インターチェンジ
一般国道24号	京都府城陽市 寺田金尾	立体接続	城陽ジャンクション・インターチェンジ
一般国道1号 (第二京阪道路)	京都府八幡市 美濃山荒坂	立体接続	八幡京田辺ジャンクション・インターチェンジ
府道八幡京田辺インター線	京都府八幡市 美濃山古寺	立体接続	八幡京田辺ジャンクション・インターチェンジ

(4) 工事予算

109, 007 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |              |
|-------------|----|------|-----|--------------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 10 年 | 1 月 | 20 日         |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 29 年 | 4 月 | 30 日 (供用開始)  |
|             | 平成 | 31 年 | 3 月 | 31 日 (残事業完成) |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

104, 143 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額        104, 139 百万円)(消費税込み)

**中国横断自動車道姫路鳥取線**

**(兵庫県たつの市新宮町角亀から兵庫県宍粟市山崎町市場まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中国横断自動車道 姫路鳥取線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      兵庫県たつの市新宮町角亀      から  
                          兵庫県宍粟市山崎町市場      まで

(ロ) 延      長      11.4 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
兵庫県たつの市 新宮町角亀	から	80	11.4	
兵庫県宍粟市 山崎町市場	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
兵庫県たつの市 新宮町角亀 から 兵庫県宍粟市 山崎町市場 まで	2 車線	4 車線	

用地買収については、現地条件等を勘案した上で、当面、暫定二車線施工に必要となる用地を取得するものとする。

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道播磨新宮インター線	兵庫県たつの市 新宮町光都三丁目	立体接続	播磨新宮インターチェンジ
中国縦貫自動車道	兵庫県宍粟市 山崎町市場	立体接続	山崎ジャンクション(仮称)

(4) 工事予算

65, 148 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日
- ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

74, 454 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            71, 331 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道名古屋神戸線**

**(大阪府箕面市下止々呂美から兵庫県神戸市北区八多町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      大阪府箕面市下止々呂美      から  
                         兵庫県神戸市北区八多町      まで

(ロ) 延            長      22.5 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
大阪府箕面市 下止々呂美	から	120	22.5	
兵庫県神戸市 北区八多町	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
大阪府箕面市 下止々呂美 から 兵庫県神戸市 北区八多町 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 25	3. 00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      －     メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50     メートル     (土工部)

4. 50     メートル     (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道423号	大阪府箕面市 下止々呂美	立体接続	箕面インターチェンジ(仮称)
県道川西インター線	兵庫県川西市 西畦野	立体接続	川西インターチェンジ(仮称)
中国縦貫自動車道	兵庫県神戸市 北区八多町	立体接続	神戸ジャンクション
山陽自動車道 吹田山口線	兵庫県神戸市 北区八多町	平面接続	神戸ジャンクション

(4) 工事予算

384, 574 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 11 年 | 1 月 | 8 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 31 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

416, 103 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 407, 704 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道名古屋神戸線**

**(滋賀県大津市上田上牧町から京都府城陽市寺田金尾まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      滋賀県大津市上田上牧町      から  
                         京都府城陽市寺田金尾      まで

(ロ) 延            長      25. 1 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
滋賀県大津市 上田上牧町	から	120	25. 1	
京都府城陽市 寺田金尾	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
滋賀県大津市 上田上牧町 から 京都府城陽市 寺田金尾 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 25	3. 00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道307号	京都府綴喜郡 宇治田原町大字郷之口	立体接続	宇治田原インターチェンジ(仮称)
一般国道24号 (京奈道路)	京都府城陽市 寺田金尾	立体接続	城陽ジャンクション・インターチェンジ
一般国道24号	京都府城陽市 寺田金尾	立体接続	城陽ジャンクション・インターチェンジ

(4) 工事予算

334, 115 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |      |      |
|-------------|----|------|------|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 5 年  | 12 月 | 4 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 36 年 | 3 月  | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

388, 128 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 370, 774 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道名古屋神戸線

(大阪府高槻市原から大阪府箕面市下止々呂美まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 大阪府高槻市原 から  
大阪府箕面市下止々呂美 まで

(口) 延 長 18.0 キロメートル

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 1 級 (道路構造令)  
・なお、暫定施工時は、第1種第2級 (道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
大阪府高槻市 原から 大阪府箕面市 下止々呂美まで	120	18.0	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
大阪府高槻市 原 から 大阪府箕面市 下止々呂美 まで	4 車線	6 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	—	—	1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 25	3. 00	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

4. 50      メートル      (土工部)

4. 50      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
中道自動車道 西宮線	大阪府高槻市 成合南の町	立体接続	高槻第二ジャンクション(仮称)
府道伏見柳谷高槻線	大阪府高槻市 成合	立体接続	高槻インターチェンジ(仮称)
府道茨木摂津線	大阪府茨木市 千提寺	立体接続	茨木北インターチェンジ(仮称)
一般国道423号	大阪府箕面市 下止々呂美	立体接続	箕面インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

382, 152 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 12 年 | 1 月 | 12 日 |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 31 年 | 3 月 | 31 日 |

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

408, 214 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 395, 115 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(栗東湖南IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

滋賀県栗東市六地藏

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道1号 (栗東水口道路)	滋賀県栗東市 六地藏	立体接続	栗東湖南インターチェンジ

## (4) 工事予算

605 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成 18 年 4 月 19 日
②工事の完成年月日	平成 28 年 3 月 19 日(供用開始)
	平成 29 年 3 月 30 日(残事業完成)

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 121 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 121 百万円)(消費税込み)

(債務引受額 950 百万円)(消費税込み)

東九州自動車道

(福岡県築上郡築上町大字上ノ河内から大分県宇佐市大字山本まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

東九州自動車道

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      福岡県築上郡築上町大字上ノ河内      から  
                         大分県宇佐市大字山本                              まで

(ロ) 延            長            28.3 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)  
                         ・なお、暫定施工時は、第1種第3級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福岡県築上郡 築上町大字上ノ河内	から	100	28.3	
大分県宇佐市 大字山本	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福岡県築上郡 築上町大字上ノ河内 から 大分県宇佐市 大字山本 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- － メートル (土工部)
- － メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道10号 (椎田道路)	福岡県築上郡 築上町大字上ノ河内	立体接続	椎田南インターチェンジ
一般国道10号 (椎田道路)	福岡県築上郡 築上町大字上ノ河内	平面接続	本線
県道犀川豊前線	福岡県豊前市 大字久路土	立体接続	豊前インターチェンジ
一般国道212号	大分県中津市 三光西秣	立体接続	中津インターチェンジ
一般国道10号 (宇佐別府道路)	大分県宇佐市 大字山本	立体接続	宇佐インターチェンジ
一般国道10号 (宇佐別府道路)	大分県宇佐市 大字山本	平面接続	本線

別 紙 1

(4) 工事予算

87, 450 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |               |
|-------------|----|------|-----|------|---------------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 18 年 | 4 月 | 19 日 |               |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 27 年 | 3 月 | 1 日  | (豊前～宇佐間供用開始)  |
|             | 平成 | 28 年 | 4 月 | 24 日 | (椎田南～豊前間供用開始) |
|             | 平成 | 30 年 | 3 月 | 31 日 | (残事業完成)       |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

100, 365 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 100, 365 百万円)(消費税込み)

**四国横断自動車道阿南四万十線**

**(徳島県徳島市川内町鈴江東から徳島県鳴門市大津町大代まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

四国横断自動車道 阿南四万十線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      徳島県徳島市川内町鈴江東      から  
                          徳島県鳴門市大津町大代      まで

(ロ) 延      長      10.9 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 2 級 (道路構造令)  
                          ・なお、暫定施工時は、第1種第3級 (道路構造令)

## (ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
徳島県徳島市 川内町鈴江東	から	100	10.9	
徳島県鳴門市 大津町大代	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
徳島県徳島市 川内町鈴江東 から 徳島県鳴門市 大津町大代 まで	2 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	—	—	—	

## 別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

- 一 メートル (土工部)
- 一 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
四国縦貫自動車道	徳島県徳島市 川内町鈴江東	平面接続	本線
一般国道11号	徳島県徳島市 川内町沖島	立体接続	徳島インターチェンジ

#### (4) 工事予算

92,887 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 14 日（供用開始）

平成 31 年 3 月 31 日(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

104, 802 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 104, 798 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道天理吹田線

(大阪府摂津市三島一丁目から大阪府摂津市鶴野二丁目まで)(改築)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 天理吹田線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      大阪府摂津市三島一丁目      から  
                         大阪府摂津市鶴野二丁目      まで

(ロ) 延      長      1.0 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
大阪府摂津市 三島一丁目	から	80	1.0	
大阪府摂津市 鶴野二丁目	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
大阪府摂津市 三島一丁目 から 大阪府摂津市 鶴野二丁目 まで	4 車線	4 車線	付加車線事業

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 (長大橋)	0. 75×2	1. 50	—	—	—	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員 3. 00 メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

— メートル (土工部)  
1. 50 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

3, 231 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 16 年 6 月 29 日  
②工事の完成予定年月日 平成 35 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 761 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 3, 704 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道天理吹田線(郡山下ッ道JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 天理吹田線

## (2) 工事の箇所

奈良県大和郡山市八条町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道24号 (京奈和自動車道)	奈良県大和郡山市 八条町	立体接続	郡山下ッ道ジャンクション

## (4) 工事予算

24, 121 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |              |
|-------------|----|------|-----|--------------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 12 年 | 1 月 | 18 日         |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 27 年 | 3 月 | 22 日 (供用開始)  |
|             | 平成 | 30 年 | 3 月 | 31 日 (残事業完成) |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

26, 170 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            26, 170 百万円)(消費税込み)

中央自動車道西宮線(瀬田東JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中央自動車道 西宮線

## (2) 工事の箇所

滋賀県大津市大江八丁目

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道1号 (京滋バイパス)	滋賀県大津市 大江八丁目	立体接続	瀬田東ジャンクション
県道大津能登川長浜線	滋賀県大津市 大江八丁目	立体接続	瀬田東インターチェンジ

## (4) 工事予算

10, 128 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日          昭和 62 年    3 月   24 日  
②工事の完成予定年月日      平成 31 年    3 月   31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

10, 844 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          10, 334 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道敦賀線(春日JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 敦賀線

## (2) 工事の箇所

兵庫県丹波市春日町棚原

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道483号 (春日和田山道路)	兵庫県丹波市 春日町棚原	立体接続	春日ジャンクション(仮称)

## (4) 工事予算

618 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 11 年 | 1 月 | 8 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 33 年 | 3 月 | 31 日 |

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

850 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 818 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道松原那智勝浦線**

**(和歌山県海南市藤白から和歌山県有田郡有田川町天満まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 松原那智勝浦線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      和歌山県海南市藤白                      から  
                                 和歌山県有田郡有田川町天満                      まで

(ロ) 延            長            9.8 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
和歌山県海南市 藤白	から	80	9.8	
和歌山県有田郡 有田川町天満	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工 事 施 工	用 地 買 収	摘 要
和歌山県海南市 藤白 から 和歌山県有田郡 有田川町天満 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	—	—	2. 50	1. 00	3. 50	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	2. 50	1. 00	3. 50	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	1. 75	1. 00	2. 75	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道42号	和歌山県海南市 藤白	立体接続	海南インターチェンジ
県道興加茂郷停車場線	和歌山県海南市 下津町橘本	立体接続	下津インターチェンジ
一般国道42号及び 県道吉備金屋線	和歌山県有田郡 有田川町天満	立体接続	有田インターチェンジ
一般国道42号 (湯浅御坊道路)	和歌山県有田郡 有田川町天満	平面接続	本線

(4) 工事予算

47, 855 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	11 年	1 月	8 日	
②工事の完成予定年月日	平成	22 年	7 月	7 日	(供用開始)
	平成	30 年	3 月	31 日	(残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

48, 980 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      48, 980 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道松原那智勝浦線(和歌山JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 松原那智勝浦線

## (2) 工事の箇所

和歌山県和歌山市上黒谷

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道24号 (紀北西道路)	和歌山県和歌山市 上黒谷	立体接続	和歌山ジャンクション

## (4) 工事予算

12, 193 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |     |    |     |         |
|-------------|----|-----|----|-----|---------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 18年 | 4月 | 19日 |         |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 29年 | 3月 | 18日 | (供用開始)  |
|             | 平成 | 31年 | 3月 | 31日 | (残事業完成) |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

13, 547 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 13, 547 百万円)(消費税込み)

中国縦貫自動車道(小郡JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中国縦貫自動車道

## (2) 工事の箇所

山口県山口市小郡上郷

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道山口宇部線	山口県山口市 小郡上郷	立体接続	小郡ジャンクション

## (4) 工事予算

875 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	18 年	4 月	19 日
②工事の完成年月日	平成	28 年	3 月	27 日 (供用開始)
	平成	28 年	9 月	29 日 (残事業完成)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 056 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 056 百万円)(消費税込み)

(債務引受額 986 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道敦賀線

(京都府綾部市上杉町から京都府舞鶴市字堀まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

近畿自動車道 敦賀線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 京都府綾部市上杉町 から  
京都府舞鶴市宇堀 まで

(口) 延 長 4.7 キロメートル

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
京都府綾部市 上杉町 から 京都府舞鶴市 宇堀 まで	80	4.7	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
京都府綾部市 上杉町 から 京都府舞鶴市 字堀 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	1. 25	1. 00	2. 25	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
—	—	—	

(4) 工事予算

12, 013 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      昭和    54 年    3 月    18 日

②工事の完成予定年月日                  平成    33 年    3 月    31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

9, 825 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 9, 401 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道敦賀線

(京都府福知山市長田野町三丁目から京都府綾部市有岡町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 敦賀線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      京都府福知山市長田野町三丁目      から  
                         京都府綾部市有岡町                              まで

(ロ) 延            長            10.2 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
京都府福知山市 長田野町三丁目	から	80	10.2	
京都府綾部市 有岡町	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工 事 施 工	用 地 買 収	摘 要
京都府福知山市 長田野町三丁目 から 京都府綾部市 有岡町 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	1. 25	1. 00	2. 25	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備      考
—	—	—	

(4) 工事予算

22, 972 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      昭和    54 年    3 月    18 日

②工事の完成予定年月日                  平成    33 年    3 月    31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

24, 800 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額            23, 699 百万円)(消費税込み)

九州横断自動車道長崎大分線(多久IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

九州横断自動車道 長崎大分線

## (2) 工事の箇所

佐賀県多久市北多久町大字多久原

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道203号	佐賀県多久市 北多久町大字多久原	立体接続	多久インターチェンジ

## (4) 工事予算

599 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日            昭和   48 年   9 月   29 日  
②工事の完成予定年月日       平成   33 年   3 月   31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

906 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      875 百万円)(消費税込み)

四国縦貫自動車道(松山IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

四国縦貫自動車道

## (2) 工事の箇所

愛媛県松山市井門町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道33号	愛媛県松山市 井門町	立体接続	松山インターチェンジ

## (4) 工事予算

765 百万円(消費税込み)

## 別 紙 1

### (5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	11 年	1 月	8 日
②工事の完成年月日	平成	26 年	3 月	16 日 (供用開始)
	平成	29 年	3 月	30 日 (残事業完成)

### 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 125 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 125 百万円)(消費税込み)

(債務引受額 1, 018 百万円)(消費税込み)

山陽自動車道吹田山口線(瀬戸JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

山陽自動車道 吹田山口線

## (2) 工事の箇所

岡山県岡山市東区瀬戸町塩納

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道佐伯長船線	岡山県岡山市 東区瀬戸町塩納	立体接続	瀬戸ジャンクション(仮称)

## (4) 工事予算

1, 029 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 18 年 | 4 月 | 19 日 |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 35 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 300 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 250 百万円)(消費税込み)

西日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る  
高速道路利便増進事業に関する計画（スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額****(1) 工事予算**

30, 198 百万円(消費税込み)

**(2) 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

37, 609 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円(消費税込み))

**(3) 個別箇所に関する工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額**

個別箇所に関する工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額は、下記のとおりとする。  
ただし、工事予算及び債務引受限度額については、(1)工事予算及び(2)債務引受限度額の内数である。  
また、工事完成後は精算額としている。

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受 限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
中央自動車道 西宮線	滋賀県東近 江市木村町	県道土山蒲 生近江八幡 線	滋賀県東近 江市木村町	立体接続	平成21年9月18日	平成25年12月22日 (供用開始) 平成26年 9月29日 (残事業完成)	1,848百万円	2,123百万円	—	本線 直結型
近畿自動車道 天理吹田線	奈良県大和 郡山市西町	県道天理斑 鳩線及び県 道大和郡山 広陵線	奈良県大和郡山 市椎木町及び奈 良県生駒郡安堵 町大字岡崎及び 奈良県大和郡山 市池沢町	立体接続	平成21年9月18日	平成26年 3月23日 (供用開始) 平成27年 3月 6日 (残事業完成)	2,516百万円	2,765百万円	—	本線 直結型
中国縦貫自動車道	兵庫県姫路 市夢前町	市道置塩13 4号線	兵庫県姫路 市夢前町	立体接続	平成21年9月18日	平成27年9月26日 (供用開始) 平成28年9月29日 (残事業完成)	2,604百万円	3,081百万円	—	本線 直結型
中国横断自動車道 岡山米子線	鳥取県西伯 郡伯耆町大 字岸本	町道岸本福 原線	鳥取県西伯郡 伯耆町大字久 古及び鳥取県 西伯郡伯耆町 大字岸本	立体接続	平成21年9月18日	平成23年 6月30日 (供用開始) 平成23年12月27日 (残事業完成)	233百万円	288百万円	—	大山 PA
九州縦貫自動車道 鹿児島線	福岡県宮若 市下有木	主要地方道 室木下有木 若宮線及び 市道壱町田・ 大谷線	福岡県宮若 市下有木	立体接続	平成21年9月18日	平成23年3月26日 (供用開始) 平成23年6月29日 (残事業完成)	941百万円	1,044百万円	—	本線 直結型
九州縦貫自動車道 鹿児島線	熊本県八代 郡氷川町高 塚	町道吉本本 山線	熊本県八代 郡氷川町高 塚	立体接続	平成21年9月18日	平成26年 3月29日 (供用開始) 平成27年 3月30日 (残事業完成)	1,720百万円	2,027百万円	—	本線 直結型
九州縦貫自動車道 鹿児島線	熊本県熊本 市北区改寄 町	市道鶴羽田 改寄町第1号 線及び市道 植木町広住 線	熊本県熊本 市北区植木 町石川及び 熊本県熊本 市北区改寄 町	立体接続	平成23年4月23日	平成31年3月31日	2,380百万円	3,037百万円	—	本線 直結型

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受 限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
近畿自動車道 名古屋神戸線	兵庫県宝塚 市玉瀬	市道宝塚北 インター線 (仮称)	兵庫県宝塚 市玉瀬	立体接続	平成24年5月17日	平成31年3月31日	449百万円	459百万円	—	宝塚 SA (仮称)
四国横断自動車道 阿南四万十線	徳島県板野 郡松茂町長 岸	町道松茂24 号線	徳島県板野 郡松茂町長 岸	立体接続	平成24年5月17日	平成27年 3月14日 (供用開始) 平成28年 3月30日 (残事業完成)	352百万円	412百万円	—	松茂 PA
九州縦貫自動車道 鹿児島線	熊本県熊本 市南区城南 町塚原	市道塚原第3 号線(仮称) 及び市道塚 原第4号線 (仮称)	熊本県熊本 市南区城南 町塚原	立体接続	平成24年5月17日	平成29年 7月 9日 (供用開始) 平成30年 6月30日 (残事業完成)	1,504百万円	1,882百万円	—	本線 直結型
九州横断自動車道 長崎大分線	長崎県大村 市木場一丁 目	市道上久原 芋堀手線	長崎県大村 市木場一丁 目	立体接続	平成24年5月17日	平成30年3月31日	2,336百万円	3,017百万円	—	大分方面： 本線直結型 長崎方面： 木場PA
九州横断自動車道 長崎大分線	佐賀県小城 市小城町松 尾	市道高速道 路接続線	佐賀県小城 市小城町松 尾	立体接続	平成24年5月17日	平成30年3月31日	1,104百万円	1,857百万円	—	小城 PA
東九州自動車道	福岡県行橋 市大字流末	市道東九州自 動車道側道4号 線(仮称)及び 市道東九州自 動車道側道3号 線(仮称)	福岡県行橋 市大字宝山 及び福岡県 行橋市大字 流末	立体接続	平成24年5月17日	平成26年12月13日 (供用開始) 平成27年12月12日 (残事業完成)	217百万円	244百万円	—	今川
東九州自動車道	福岡県築上 郡上毛町大 字下唐原	町道音・穴ヶ 葉山線	福岡県築上 郡上毛町大 字下唐原	立体接続	平成24年5月17日	平成27年 3月 1日 (供用開始) 平成28年 3月30日 (残事業完成)	350百万円	370百万円	—	上毛

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手および完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受 限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法	他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日			
近畿自動車道 松原那智勝浦線	和歌山県和歌山市森小手穂	県道と和歌山橋本線	和歌山県和歌山市森小手穂	立体接続	平成25年7月12日	平成31年3月31日	4,683百万円	5,550百万円	—	本線直結型
山陽自動車道 吹田山口線	広島県福山市津之郷町大字津之郷	市道津之郷瀬戸幹線	広島県福山市津之郷町大字津之郷	立体接続	平成25年7月12日	平成30年3月31日	886百万円	1,195百万円	—	福山SA
九州縦貫自動車道 鹿児島線	鹿児島県始良市西餅田	市道サービスエリア線及び市道鍋倉～触田線	鹿児島県始良市西餅田	立体接続	平成25年7月12日	平成30年3月31日	846百万円	1,355百万円	—	桜島SA
九州縦貫自動車道 宮崎線	宮崎県都城市山之口町花木	市道山之口SA南通線及び市道山之口SA北通線	宮崎県都城市山之口町山之口及び花木	立体接続	平成25年7月12日	平成28年 9月24日 (供用開始) 平成29年 9月30日 (残事業完成)	703百万円	918百万円	—	山之口SA
九州横断自動車道 長崎大分線	大分県由布市湯布院町塚原	市道高速側道11号線及び市道高速側道12号線	大分県由布市湯布院町塚原	立体接続	平成25年7月12日	平成28年11月27日 (供用開始) 平成29年 9月30日 (残事業完成)	925百万円	1,388百万円	—	由布岳PA
東九州自動車道	宮崎県東臼杵郡門川町大字加草	町道門川南インター線	宮崎県東臼杵郡門川町大字加草	立体接続	平成25年7月12日	平成29年 3月25日 (供用開始) 平成30年 3月31日 (残事業完成)	1,218百万円	1,542百万円	—	本線直結型
東九州自動車道	宮崎県東諸県郡国富町大字岩知野	県道宮崎須木線	宮崎県東諸県郡国富町大字岩知野及び塚原	立体接続	平成25年7月12日	平成32年3月31日	2,383百万円	3,055百万円	—	本線直結型

東九州自動車道(弥生PA)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

東九州自動車道

(2) 工事の箇所

大分県佐伯市弥生大字床木

(3) 工事予算

1, 458 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成   10 年   1 月   20 日

②工事の完成予定年月日      平成   34 年   3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 828 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1, 754 百万円)(消費税込み)

九州横断自動車道長崎大分線(大分米良IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

九州横断自動車道 長崎大分線

## (2) 工事の箇所

大分県大分市大字片島

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道10号	大分県大分市 大字片島	立体接続	大分米良インターチェンジ

## (4) 工事予算

776 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 2 年  | 5 月 | 15 日 |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 33 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 243 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1, 204 百万円)(消費税込み)

一般国道42号(湯浅御坊道路)

(和歌山県御坊市野口から和歌山県有田郡有田川町天満まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

別 紙 1

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道42号 (有料道路名 : 湯浅御坊道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 和歌山県御坊市野口 から  
和歌山県有田郡有田川町天満 まで

(ロ) 延 長 19.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
和歌山県御坊市 野口 から 和歌山県有田郡 有田川町天満 まで	80	19.4	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
和歌山県御坊市 野口 から 和歌山県有田郡 有田川町天満 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75 × 2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75 × 2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25 × 2	2. 50	1. 25	1. 00	2. 25	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	—

(4) 工事予算

73, 217 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成 25 年 7 月 12 日

②工事の完成予定年月日                  平成 33 年 12 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

82, 267 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額        78, 693 百万円)(消費税込み)

九州横断自動車道長崎大分線

(長崎県長崎市早坂町から長崎県長崎市中里町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

九州横断自動車道 長崎大分線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間      長崎県長崎市早坂町                      から  
                         長崎県長崎市中里町                      まで

(ロ) 延            長            11.3 キロメートル

## (3) 工事方法

(イ) 道路の区分      第 1 種 第 3 級 (道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
長崎県長崎市 早坂町	から	80	11.3	
長崎県長崎市 中里町	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3.50メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
長崎県長崎市 早坂町 から 長崎県長崎市 中里町 まで	4 車線	4 車線	4車線化

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2.50×2	5.00	2.50	1.00	3.50	
トンネル部分	—	—	0.75	0.75	1.50	
橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	2.50	1.00	3.50	
橋梁高架部分 (長大橋)	—	—	1.75	1.00	2.75	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00      メートル      (土工部)

—      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

44,642 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                      平成   24 年    5 月   17 日

②工事の完成予定年月日                  平成   31 年    3 月   31 日 (長崎芒塚～長崎多良見間)

平成   34 年    3 月   31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

48, 795 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 46, 658 百万円)(消費税込み)

**近畿自動車道松原那智勝浦線**

**(和歌山県御坊市野口から和歌山県田辺市稲成町まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額**

## 1. 工事の内容

(1) 路線名

近畿自動車道 松原那智勝浦線

## (2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 和歌山県御坊市野口 から  
和歌山県田辺市稲成町 まで  
(なお、事業着手する区間については和歌山県御坊市野口から和歌山県日高郡印南町山口までとする。)

(ロ) 延長 26.9 キロメートル (9.5 キロメートル)  
※( )内は、和歌山県御坊市野口から和歌山県日高郡印南町山口までを表す

### (3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種第 3 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
和歌山県御坊市 野口 から 和歌山県田辺市 稲成町 まで	80	26.9	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重          245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員          3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
和歌山県御坊市 野口	から	4 車線	4 車線	4車線化
和歌山県田辺市 稲成町	まで			

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 00	3. 50	
トンネル部分	—	—	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 00	3. 50	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	1. 75	1. 00	2. 75	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      —      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3. 00      メートル      (土工部)

3. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
—	—	—	

(4) 工事予算

75, 000 百万円(消費税込み)

(うち、和歌山県御坊市野口から和歌山県日高郡印南町山口までの工事予算 23, 684 百万円(消費税込み))

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日      平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 33 年 12 月 31 日

(なお、上記については和歌山県御坊市野口から和歌山県日高郡印南町山口までの工事の着手および完成の予定年月日を表す。)

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

28, 199 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額              26, 944 百万円)(消費税込み)

(なお、上記については和歌山県御坊市野口から和歌山県日高郡印南町山口までの債務引受限度額および助成対象基準額を表す。)

近畿自動車道名古屋神戸線(新名神大津スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の箇所

滋賀県大津市大石龍門

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道 宇治田原大石東線	滋賀県大津市大石龍門	立体接続	新名神大津スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

426 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 26 年 | 9 月 | 9 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 36 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

495 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー 百万円)(消費税込み)

沖縄自動車道(幸地IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

沖縄自動車道

## (2) 工事の箇所

沖縄県中頭郡西原町字幸地

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道 幸地インター線	沖縄県 中頭郡西原町字幸地	立体接続	幸地インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

1,387 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日                  平成 26 年    9 月    9 日

②工事の完成予定年月日              平成 33 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,553 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                  1,484 百万円)(消費税込み)

山陰自動車道鳥取益田線(出雲IC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

山陰自動車道 鳥取益田線

## (2) 工事の箇所

島根県出雲市知井宮町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
県道出雲インター線	島根県出雲市 知井宮町	立体接続	出雲インターチェンジ
一般国道9号 (出雲・湖陵道路)	島根県出雲市 知井宮町	平面接続	本線

## (4) 工事予算

1,000 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 26 年 | 9 月 | 9 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 32 年 | 3 月 | 31 日 |

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,123 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 1,077 百万円)(消費税込み)

四国縦貫自動車道(中山スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

四国縦貫自動車道

## (2) 工事の箇所

愛媛県伊予市双海町上灘

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道日尾野引坂線	愛媛県伊予市双海町上灘	立体接続	中山スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

1,388 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 26 年    9 月    9 日

②工事の完成予定年月日      平成 32 年    3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 555 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      - 百万円)(消費税込み)

山陽自動車道吹田山口線(沼田スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

山陽自動車道吹田山口線

## (2) 工事の箇所

広島県広島市安佐南区沼田町大字伴

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道安佐南4区431号線 及び 市道安佐南4区803号線	広島県広島市安佐南区 沼田町大字伴	立体接続	沼田スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

1,591 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 26 年 | 9 月 | 9 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 30 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1, 771 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 — 百万円)(消費税込み)

中国縦貫自動車道(湯田PAスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中国縦貫自動車道

## (2) 工事の箇所

山口県山口市吉田

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道湯田パーキング線	山口県山口市吉田	立体接続	湯田PAスマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

2,596 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 26 年 | 9 月 | 9 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 32 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 908 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー    百万円)(消費税込み)

一般国道1号(淀川左岸線延伸部)

(大阪府門真市三ツ島一丁目から大阪府大阪市鶴見区緑地公園まで)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道1号 (有料道路名 : 淀川左岸線延伸部)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 大阪府門真市三ツ島一丁目 から  
大阪府大阪市鶴見区緑地公園 まで

(ロ) 延 長 1.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分

設 計 区 間		道路の区分	摘 要
大阪府門真市 三ツ島一丁目	から	第1種第3級	
大阪府門真市 大字蔭島	まで		
大阪府門真市 大字蔭島	から	第2種第2級	
大阪府大阪市 鶴見区緑地公園	まで		

別 紙 1

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
大阪府門真市 三ツ島一丁目	から	80	0. 8	
大阪府門真市 大字蔭島	まで			
大阪府門真市 大字蔭島	から	60	1. 1	
大阪府大阪市 鶴見区緑地公園	まで			

(ハ) 設計自動車荷重          245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員

設 計 区 間		車線の幅員	摘 要
大阪府門真市 三ツ島一丁目	から	3. 50メートル	
大阪府門真市 大字蔭島	まで		
大阪府門真市 大字蔭島	から	3. 25メートル	
大阪府大阪市 鶴見区緑地公園	まで		

別 紙 1

(木) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
大阪府門真市 三ツ島一丁目	から	4 車線	4 車線	
大阪府門真市 大字菰島	まで			
大阪府門真市 大字菰島	から	4 車線	4 車線	
大阪府大阪市 鶴見区緑地公園	まで			

別 紙 1

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

設 計 区 間	構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
		左 側	計	左 側	右 側	計	
大阪府門真市 三ツ島一丁目 から 大阪府門真市 大字蔭島 まで	土工(掘割)部分	—	—	—	—	—	
	トンネル部分	—	—	—	—	—	
	橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
	橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50 × 2	5. 00	—	—	—	
大阪府門真市 大字蔭島 から 大阪府大阪市 鶴見区緑地公園 まで	土工(掘割)部分	1. 25 × 2	2. 50	—	—	—	
	トンネル部分	—	—	—	—	—	
	橋梁高架部分 (中小橋)	—	—	—	—	—	
	橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25 × 2	2. 50	—	—	—	

(ト) 付加車線の標準幅員

— メートル

別 紙 1

(チ) 中央帯の標準幅員

設 計 区 間		中央帯の標準幅員	摘 要
大阪府門真市 三ツ島一丁目	から	— メートル (土工部)	
大阪府門真市 大字蔭島	まで	2. 25 メートル (橋梁部)	
大阪府門真市 大字蔭島	から	1. 75 メートル (土工部)	
大阪府大阪市 鶴見区緑地公園	まで	1. 75 メートル (橋梁部)	

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
一般国道1号 (第二京阪道路)	大阪府門真市 三ツ島一丁目	平面接続	本線
近畿自動車道 天理吹田線	大阪府門真市大字蔭島 大阪府大阪市鶴見区茨田大宮二丁目	立体接続	門真ジャンクション
主要地方道 八尾茨木線	大阪府門真市大字蔭島	立体接続	門真西インターチェンジ(仮称)
一般国道1号 (淀川左岸線延伸部)	大阪府大阪市 鶴見区緑地公園	平面接続	本線(直轄・阪神高速)

別 紙 1

(4) 工事予算

60, 000 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 29 年 4 月 1 日

②工事の完成予定年月日      平成 44 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

87, 400 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額          83, 413 百万円)(消費税込み)

九州横断自動車道長崎大分線(別府湾スマートIC(上り線))に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

九州横断自動車道長崎大分線

## (2) 工事の箇所

大分県別府市大字内竈

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道八石荷戸2号線	大分県別府市大字内竈	立体接続	別府湾スマートインターチェンジ(上り線)

## (4) 工事予算

733 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 9 月 9 日

②工事の完成予定年月日 平成 30 年 9 月 30 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

816 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 - 百万円)(消費税込み)

九州縦貫自動車道鹿児島線(人吉球磨スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

九州縦貫自動車道鹿児島線

## (2) 工事の箇所

熊本県人吉市七地町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道スマートインターチェンジ第1号線及び 市道スマートインターチェンジ第2号線	熊本県人吉市浪床町	立体接続	人吉球磨スマートインターチェンジ (仮称)

## (4) 工事予算

2,854 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 26 年 | 9 月 | 9 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 31 年 | 9 月 | 30 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 184 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー 百万円)(消費税込み)

一般国道165号(南阪奈道路)

(大阪府堺市美原区丹上から大阪府羽曳野市蔵之内まで)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

別 紙 1

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道165号 (有料道路名 : 南阪奈道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 大阪府堺市美原区丹上 から  
大阪府羽曳野市蔵之内 まで

(ロ) 延 長 4.6 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
大阪府堺市 美原区丹上 から 大阪府羽曳野市 蔵之内 まで	80	4.6	

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重          245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員      3. 50 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
大阪府堺市 美原区丹上          から 大阪府羽曳野市 蔵之内          まで	4 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	1. 75 × 2	3. 50	－	－	－	
トンネル部分	1. 75 × 2	3. 50	－	－	－	
橋梁高架部分 (中小橋)	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25 × 2	2. 50	－	－	－	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      －     メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00    メートル    (土工部)

3.00    メートル    (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
近畿自動車道 松原那智勝浦線	大阪府堺市美原区丹上	立体接続	美原ジャンクション
府道泉大津美原線	大阪府堺市美原区丹上	立体接続	美原インターチェンジ
府道美原太子線	大阪府堺市美原区小平尾	立体接続	美原東インターチェンジ
府道美原太子線	大阪府羽曳野市蔵之内	立体接続	羽曳野インターチェンジ
一般国道165号(南阪奈道路)	大阪府羽曳野市蔵之内	平面接続	本線

別 紙 1

(4) 工事予算

32, 246 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 30 年 3 月 31 日

②工事の完成予定年月日      平成 30 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

32, 293 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      一 百万円)(消費税込み)

一般国道26号(堺泉北道路)

(大阪府堺市中区平井から大阪府高石市綾園まで)に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

別 紙 1

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道26号 (有料道路名 : 堺泉北道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 大阪府堺市中区平井 から  
大阪府高石市綾園 まで

(ロ) 延 長 4.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第4種第1級(道路構造令)

(ロ) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
大阪府堺市 中区平井	から	60	4.7	
大阪府高石市 綾園	まで			

別 紙 1

(ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(二) 車線の幅員 3. 25 メートル

(ホ) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
大阪府堺市 中区平井 から 大阪府高石市 綾園 まで	4 車線	4 車線	

(ヘ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工(掘割)部分	-	-	-	-	-	
トンネル部分	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (中小橋)	-	-	-	-	-	
橋梁高架部分 (長大橋)	0. 75 × 2	1. 5	-	-	-	

別 紙 1

(ト) 付加車線の標準幅員                      ー      メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

                    ー      メートル      (土工部)  
                     1. 00      メートル      (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
近畿自動車道 松原那智勝浦線	大阪府堺市中区平井	立体接続	堺ジャンクション
府道和泉大津美原線	大阪府堺市中区平井	立体接続	平井出入口
府道和泉大津美原線	大阪府堺市西区太平寺	立体接続	太平寺出入口
府道和泉大津美原線	大阪府堺市西区菱木	立体接続	菱木出入口
府道和泉大津美原線	大阪府高石市取石	立体接続	取石出入口
府道和泉大津美原線	大阪府高石市綾園	平面接続	本線

別 紙 1

(4) 工事予算

5, 449 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日          平成 30 年 3 月 31 日

②工事の完成予定年月日      平成 30 年 3 月 31 日

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

5, 463 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー 百万円)(消費税込み)

一般国道1号(油小路線)(京都南JCT)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

一般国道1号  
(有料道路名:油小路線)

## (2) 工事の箇所

京都府京都市伏見区竹田真幡木町

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
中央自動車道 西宮線	京都府京都市 伏見区竹田真幡木町	立体接続	京都南ジャンクション(仮称)

## (4) 工事予算

30, 273 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手予定年月日      平成 31 年    4 月    1 日

②工事の完成予定年月日      平成 41 年    3 月 31 日

※本事業については、都市計画決定の上、事業の着手を行うものとする。

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

39, 441 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      37, 690 百万円)(消費税込み)

中国横断自動車道尾道松江線(加茂BSスマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

中国横断自動車道 尾道松江線

## (2) 工事の箇所

島根県雲南市加茂町三代

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 加茂インター線(仮称)	島根県雲南市加茂町三代	立体接続	加茂BSスマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

2, 065 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 29 年 | 9 月 | 1 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 34 年 | 6 月 | 30 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

2, 436 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー 百万円)(消費税込み)

近畿自動車道名古屋神戸線(城陽スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容

## (1) 路線名

近畿自動車道 名古屋神戸線

## (2) 工事の箇所

京都府城陽市富野長谷山

## (3) 工事方法

## (イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 城陽スマートインター線(仮称)	京都府城陽市富野長谷山	立体接続	城陽スマートインターチェンジ(仮称)

## (4) 工事予算

2, 697 百万円(消費税込み)

別 紙 1

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- |             |    |      |     |      |
|-------------|----|------|-----|------|
| ①工事の着手年月日   | 平成 | 29 年 | 9 月 | 1 日  |
| ②工事の完成予定年月日 | 平成 | 36 年 | 3 月 | 31 日 |

2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3, 192 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      ー 百万円)(消費税込み)

本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路に係る  
高速道路利便増進事業に関する計画（スマートIC）に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

## 1. 工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

## (1) 工事予算

1,426 百万円(消費税込み)

## (2) 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1,606 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 ー 百万円(消費税込み))

## (3) 個別箇所に関する工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

個別箇所に関する工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額は、下記のとおりとする。  
 ただし、工事予算及び債務引受限度額については、(1)工事予算及び(2)債務引受限度額の内数である。  
 また、工事完成後は精算額としている。

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法			(ニ) 工事の着手及び完成の予定年月日		(ホ) 工事予算 (消費税込み)	(ヘ) 債務引受限度額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
		他の道路との接続位置及び接続の方法			工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日				
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法						
一般国道28号(本 州四国連絡道路 (神戸・鳴門ルー ト))	兵庫県洲本 市	市道中川原 インター東 線・同西線	兵庫県洲本 市	立体接続	平成25年 7月1日	平成30年 3月31日	1,426百万円	1,606百万円	—	本線 直結型

一般国道30号(本州四国連絡道路(児島・坂出ルート))(坂出北スマートIC)に関する  
工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

**1. 工事の内容**

## (1) 路線名

一般国道30号(本州四国連絡道路(児島・坂出ルート))

## (2) 工事の箇所

香川県坂出市

## (3) 工事方法

## (イ) ほかの道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
県道瀬居坂出港線	香川県坂出市	立体接続	(仮称)坂出北スマートインターチェンジ

## (4) 工事予算

3,103 百万円(消費税込み)

## (5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日      平成    29 年    9 月    1 日

②工事の完成予定年月日      平成    37 年    3 月    31 日

## 2. 工事に要する費用に係る債務引受限度額

3,648 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額                      — 百万円)(消費税込み)

別紙 3－1 から別紙 3－4 を次のとおり改める。

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

別紙 3 - 1

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 1 8	24,213百万円
H 1 9	25,071百万円
H 2 0	24,580百万円
H 2 1	37,064百万円
H 2 2	50,385百万円
H 2 3	34,989百万円
H 2 4	33,071百万円
H 2 5	41,256百万円
H 2 6	68,784百万円
H 2 7	95,856百万円
H 2 8	88,927百万円
H 2 9	143,533百万円
H 3 0	95,534百万円
H 3 1	96,360百万円
H 3 2	170,532百万円
H 3 3	96,236百万円
H 3 4	51,186百万円
H 3 5	66,101百万円
H 3 6	51,701百万円
H 3 7	51,829百万円
H 3 8	52,628百万円
H 3 9	52,882百万円
H 4 0	52,998百万円
H 4 1	53,301百万円
H 4 2	192,064百万円
H 4 3	54,048百万円
H 4 4	54,374百万円
H 4 5	53,295百万円
H 4 6	53,271百万円
H 4 7	53,112百万円
H 4 8	53,705百万円
H 4 9	53,968百万円
H 5 0	53,024百万円
H 5 1	52,872百万円
H 5 2	52,878百万円
H 5 3	52,861百万円
H 5 4	53,264百万円
H 5 5	53,198百万円
H 5 6	52,361百万円
H 5 7	51,667百万円
H 5 8	51,554百万円
H 5 9	51,398百万円
H 6 0	51,387百万円
H 6 1	51,238百万円
H 6 2	51,665百万円
H 6 3	51,779百万円
H 6 4	51,779百万円
H 6 5	51,779百万円
H 6 6	51,779百万円
H 6 7	51,779百万円
H 6 8	51,779百万円
H 6 9	51,779百万円
H 7 0	51,779百万円
H 7 1	39,615百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

別紙 3 - 2

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 1 8	14,696百万円
H 1 9	24,995百万円
H 2 0	27,416百万円
H 2 1	32,076百万円
H 2 2	21,467百万円
H 2 3	19,581百万円
H 2 4	31,785百万円
H 2 5	48,923百万円
H 2 6	33,108百万円
H 2 7	106,065百万円
H 2 8	59,505百万円
H 2 9	92,467百万円
H 3 0	84,843百万円
H 3 1	103,153百万円
H 3 2	94,774百万円
H 3 3	66,352百万円
H 3 4	37,127百万円
H 3 5	53,318百万円
H 3 6	76,087百万円
H 3 7	37,830百万円
H 3 8	38,408百万円
H 3 9	38,201百万円
H 4 0	38,165百万円
H 4 1	38,263百万円
H 4 2	39,798百万円
H 4 3	38,980百万円
H 4 4	40,346百万円
H 4 5	38,898百万円
H 4 6	38,987百万円
H 4 7	38,912百万円
H 4 8	39,008百万円
H 4 9	39,298百万円
H 5 0	38,816百万円
H 5 1	38,861百万円
H 5 2	38,874百万円
H 5 3	38,867百万円
H 5 4	38,899百万円
H 5 5	39,274百万円
H 5 6	38,722百万円
H 5 7	38,595百万円
H 5 8	38,599百万円
H 5 9	38,570百万円
H 6 0	38,644百万円
H 6 1	38,461百万円
H 6 2	38,847百万円
H 6 3	38,899百万円
H 6 4	38,949百万円
H 6 5	39,428百万円
H 6 6	38,842百万円
H 6 7	38,696百万円
H 6 8	38,640百万円
H 6 9	38,579百万円
H 7 0	38,651百万円
H 7 1	29,422百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

別紙 3 - 3

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 1 8	16,786百万円
H 1 9	24,426百万円
H 2 0	25,020百万円
H 2 1	26,890百万円
H 2 2	37,352百万円
H 2 3	37,947百万円
H 2 4	42,569百万円
H 2 5	55,252百万円
H 2 6	79,077百万円
H 2 7	68,933百万円
H 2 8	83,973百万円
H 2 9	98,747百万円
H 3 0	98,863百万円
H 3 1	145,422百万円
H 3 2	169,601百万円
H 3 3	141,928百万円
H 3 4	45,142百万円
H 3 5	44,958百万円
H 3 6	41,406百万円
H 3 7	41,599百万円
H 3 8	42,359百万円
H 3 9	42,425百万円
H 4 0	42,032百万円
H 4 1	42,681百万円
H 4 2	43,505百万円
H 4 3	44,332百万円
H 4 4	45,628百万円
H 4 5	44,884百万円
H 4 6	45,651百万円
H 4 7	45,871百万円
H 4 8	46,200百万円
H 4 9	46,461百万円
H 5 0	46,035百万円
H 5 1	46,110百万円
H 5 2	46,464百万円
H 5 3	46,625百万円
H 5 4	46,327百万円
H 5 5	46,623百万円
H 5 6	45,956百万円
H 5 7	45,241百万円
H 5 8	45,076百万円
H 5 9	45,666百万円
H 6 0	45,039百万円
H 6 1	45,531百万円
H 6 2	46,115百万円
H 6 3	46,724百万円
H 6 4	46,816百万円
H 6 5	46,888百万円
H 6 6	46,904百万円
H 6 7	46,033百万円
H 6 8	46,285百万円
H 6 9	45,941百万円
H 7 0	46,038百万円
H 7 1	35,239百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

別紙 3 - 4

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 1 8	1, 135百万円
H 1 9	4, 509百万円
H 2 0	4, 337百万円
H 2 1	5, 665百万円
H 2 2	5, 438百万円
H 2 3	4, 197百万円
H 2 4	3, 663百万円
H 2 5	8, 767百万円
H 2 6	11, 343百万円
H 2 7	12, 181百万円
H 2 8	6, 958百万円
H 2 9	14, 052百万円
H 3 0	10, 545百万円
H 3 1	11, 788百万円
H 3 2	13, 873百万円
H 3 3	9, 313百万円
H 3 4	8, 840百万円
H 3 5	9, 188百万円
H 3 6	9, 105百万円
H 3 7	8, 711百万円
H 3 8	8, 602百万円
H 3 9	8, 926百万円
H 4 0	8, 858百万円
H 4 1	8, 582百万円
H 4 2	8, 531百万円
H 4 3	6, 881百万円
H 4 4	6, 940百万円
H 4 5	6, 877百万円
H 4 6	6, 747百万円
H 4 7	6, 672百万円
H 4 8	6, 521百万円
H 4 9	6, 335百万円
H 5 0	6, 502百万円
H 5 1	6, 353百万円
H 5 2	6, 748百万円
H 5 3	6, 715百万円
H 5 4	6, 660百万円
H 5 5	6, 296百万円
H 5 6	6, 551百万円
H 5 7	6, 183百万円
H 5 8	6, 276百万円
H 5 9	6, 488百万円
H 6 0	6, 735百万円
H 6 1	6, 456百万円
H 6 2	6, 552百万円
H 6 3	7, 141百万円
H 6 4	7, 396百万円
H 6 5	7, 594百万円
H 6 6	7, 348百万円
H 6 7	7, 531百万円
H 6 8	7, 425百万円
H 6 9	7, 305百万円
H 7 0	7, 133百万円
H 7 1	5, 650百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

別紙４－１から別紙４－４を次のとおり改める。

## 災害復旧に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

債務引受限度額	86,421百万円
---------	-----------

## 災害復旧に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

債務引受限度額	81,464百万円
---------	-----------

## 災害復旧に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

債務引受限度額	73,804百万円
---------	-----------

## 災害復旧に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

債務引受限度額	12,377百万円
---------	-----------

別紙５－１から別紙５－３を次のとおり改める。

## 別紙 5 - 1

## 東日本高速道路株式会社に対する無利子貸付けの貸付計画

年度	無利子貸付計画額
H26	9百万円
H27	214百万円
H28	671百万円
H29	3,120百万円
H30	1,306百万円
H31	984百万円
H32	4,031百万円
H33	892百万円
H34	916百万円
H35	0百万円
H36	0百万円
H37	0百万円
H38	0百万円
H39	0百万円
H40	0百万円
H41	0百万円
H42	0百万円
H43	0百万円
H44	0百万円
H45	0百万円
H46	0百万円
H47	0百万円
H48	0百万円
H49	0百万円
H50	0百万円
H51	0百万円
H52	0百万円
H53	0百万円
H54	0百万円
H55	0百万円
H56	0百万円
H57	0百万円
H58	0百万円
H59	0百万円
H60	0百万円
H61	0百万円
H62	0百万円
H63	0百万円
H64	0百万円
H65	0百万円
H66	0百万円
H67	0百万円
H68	0百万円
H69	0百万円
H70	0百万円
H71	0百万円

(注1) 平成26年度から平成28年度までは実績値を記載している。

## 別紙５－２

### 中日本高速道路株式会社に対する無利子貸付けの貸付計画

年度	無利子貸付計画額
H26	8百万円
H27	119百万円
H28	310百万円
H29	1,071百万円
H30	956百万円
H31	2,984百万円
H32	2,308百万円
H33	763百万円
H34	0百万円
H35	0百万円
H36	0百万円
H37	0百万円
H38	0百万円
H39	0百万円
H40	0百万円
H41	0百万円
H42	0百万円
H43	0百万円
H44	0百万円
H45	0百万円
H46	0百万円
H47	0百万円
H48	0百万円
H49	0百万円
H50	0百万円
H51	0百万円
H52	0百万円
H53	0百万円
H54	0百万円
H55	0百万円
H56	0百万円
H57	0百万円
H58	0百万円
H59	0百万円
H60	0百万円
H61	0百万円
H62	0百万円
H63	0百万円
H64	0百万円
H65	0百万円
H66	0百万円
H67	0百万円
H68	0百万円
H69	0百万円
H70	0百万円
H71	0百万円

(注1) 平成26年度から平成28年度までは実績値を記載している。

# 別紙５－３

## 西日本高速道路株式会社に対する無利子貸付けの貸付計画

年度	無利子貸付計画額
H26	17百万円
H27	114百万円
H28	276百万円
H29	1,478百万円
H30	1,054百万円
H31	1,560百万円
H32	551百万円
H33	787百万円
H34	504百万円
H35	430百万円
H36	0百万円
H37	0百万円
H38	0百万円
H39	0百万円
H40	0百万円
H41	0百万円
H42	0百万円
H43	0百万円
H44	0百万円
H45	0百万円
H46	0百万円
H47	0百万円
H48	0百万円
H49	0百万円
H50	0百万円
H51	0百万円
H52	0百万円
H53	0百万円
H54	0百万円
H55	0百万円
H56	0百万円
H57	0百万円
H58	0百万円
H59	0百万円
H60	0百万円
H61	0百万円
H62	0百万円
H63	0百万円
H64	0百万円
H65	0百万円
H66	0百万円
H67	0百万円
H68	0百万円
H69	0百万円
H70	0百万円
H71	0百万円

(注1) 平成26年度から平成28年度までは実績値を記載している。

## 別紙 5－4

### 本州四国連絡高速道路株式会社に対する無利子貸付けの貸付計画

年度	無利子貸付計画額
H29	6百万円
H30	6百万円
H31	84百万円
H32	261百万円
H33	281百万円
H34	301百万円
H35	321百万円
H36	291百万円
H37	0百万円
H38	0百万円
H39	0百万円
H40	0百万円
H41	0百万円
H42	0百万円
H43	0百万円
H44	0百万円
H45	0百万円
H46	0百万円
H47	0百万円
H48	0百万円
H49	0百万円
H50	0百万円
H51	0百万円
H52	0百万円
H53	0百万円
H54	0百万円
H55	0百万円
H56	0百万円
H57	0百万円
H58	0百万円
H59	0百万円
H60	0百万円
H61	0百万円
H62	0百万円
H63	0百万円
H64	0百万円
H65	0百万円
H66	0百万円
H67	0百万円
H68	0百万円
H69	0百万円
H70	0百万円
H71	0百万円

別紙 6－1 から別紙 6－4 を次のとおり改める。

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分	うち構造物等分		
			うち盛土・切土・のり面構築物等分	うち橋梁・トンネル等分	
H 1 8	( 551, 875百万円 ) 551, 875百万円	( 63, 667百万円 ) 47, 550百万円	( 379, 925百万円 ) 391, 645百万円	( 127, 702百万円 ) 111, 107百万円	( 252, 223百万円 ) 280, 538百万円
H 1 9	( 559, 192百万円 ) 558, 180百万円	( 67, 965百万円 ) 51, 619百万円	( 405, 577百万円 ) 425, 162百万円	( 136, 324百万円 ) 120, 616百万円	( 269, 253百万円 ) 304, 546百万円
H 2 0	( 555, 373百万円 ) 522, 469百万円	( 68, 941百万円 ) 49, 115百万円	( 411, 402百万円 ) 404, 532百万円	( 138, 282百万円 ) 114, 763百万円	( 273, 120百万円 ) 289, 769百万円
H 2 1	( 449, 377百万円 ) 420, 422百万円	( 55, 670百万円 ) 39, 424百万円	( 332, 204百万円 ) 324, 717百万円	( 111, 662百万円 ) 92, 120百万円	( 220, 542百万円 ) 232, 597百万円
H 2 2	( 447, 103百万円 ) 414, 736百万円	( 54, 937百万円 ) 34, 125百万円	( 327, 833百万円 ) 281, 068百万円	( 110, 193百万円 ) 79, 737百万円	( 217, 640百万円 ) 201, 331百万円
H 2 3	( 436, 821百万円 ) 400, 681百万円	( 39, 902百万円 ) 36, 286百万円	( 328, 653百万円 ) 298, 870百万円	( 93, 237百万円 ) 84, 788百万円	( 235, 416百万円 ) 214, 082百万円
H 2 4	( 429, 007百万円 ) 471, 361百万円	( 38, 674百万円 ) 42, 912百万円	( 318, 541百万円 ) 353, 445百万円	( 90, 368百万円 ) 100, 270百万円	( 228, 173百万円 ) 253, 175百万円
H 2 5	( 430, 686百万円 ) 484, 935百万円	( 32, 447百万円 ) 41, 206百万円	( 267, 253百万円 ) 339, 394百万円	( 75, 818百万円 ) 96, 284百万円	( 191, 435百万円 ) 243, 110百万円
H 2 6	( 516, 202百万円 ) 605, 006百万円	( 38, 687百万円 ) 50, 781百万円	( 318, 649百万円 ) 418, 260百万円	( 90, 399百万円 ) 118, 658百万円	( 228, 250百万円 ) 299, 602百万円
H 2 7	( 518, 644百万円 ) 628, 371百万円	( 39, 437百万円 ) 53, 140百万円	( 324, 824百万円 ) 437, 691百万円	( 92, 151百万円 ) 124, 170百万円	( 232, 673百万円 ) 313, 521百万円
H 2 8	( 566, 074百万円 ) 626, 183百万円	( 40, 169百万円 ) 53, 492百万円	( 330, 850百万円 ) 440, 591百万円	( 93, 860百万円 ) 124, 993百万円	( 236, 990百万円 ) 315, 598百万円
H 2 9	596, 278百万円	35, 238百万円	290, 238百万円	82, 339百万円	207, 899百万円
H 3 0	554, 651百万円	39, 448百万円	324, 913百万円	92, 176百万円	232, 737百万円
H 3 1	552, 726百万円	38, 630百万円	318, 177百万円	90, 265百万円	227, 912百万円
H 3 2	546, 845百万円	28, 583百万円	235, 420百万円	66, 787百万円	168, 633百万円
H 3 3	572, 233百万円	38, 493百万円	317, 049百万円	89, 945百万円	227, 104百万円
H 3 4	577, 855百万円	44, 594百万円	367, 298百万円	104, 200百万円	263, 098百万円
H 3 5	582, 345百万円	44, 653百万円	367, 783百万円	104, 338百万円	263, 445百万円
H 3 6	584, 814百万円	45, 679百万円	376, 233百万円	106, 735百万円	269, 498百万円
H 3 7	585, 844百万円	45, 492百万円	374, 699百万円	106, 300百万円	268, 399百万円
H 3 8	586, 618百万円	45, 566百万円	375, 309百万円	106, 473百万円	268, 836百万円
H 3 9	587, 089百万円	46, 011百万円	378, 968百万円	107, 511百万円	271, 457百万円
H 4 0	583, 584百万円	46, 235百万円	380, 812百万円	108, 034百万円	272, 778百万円
H 4 1	582, 896百万円	46, 839百万円	385, 793百万円	109, 447百万円	276, 346百万円
H 4 2	580, 920百万円	38, 825百万円	319, 787百万円	90, 722百万円	229, 065百万円
H 4 3	578, 744百万円	52, 417百万円	431, 732百万円	122, 480百万円	309, 252百万円
H 4 4	571, 880百万円	51, 697百万円	425, 806百万円	120, 799百万円	305, 007百万円
H 4 5	567, 229百万円	51, 340百万円	422, 863百万円	119, 964百万円	302, 899百万円
H 4 6	561, 892百万円	50, 808百万円	418, 483百万円	118, 721百万円	299, 762百万円
H 4 7	557, 717百万円	50, 407百万円	415, 174百万円	117, 782百万円	297, 392百万円
H 4 8	551, 477百万円	49, 723百万円	409, 543百万円	116, 185百万円	293, 358百万円
H 4 9	546, 299百万円	49, 179百万円	405, 059百万円	114, 913百万円	290, 146百万円
H 5 0	541, 176百万円	48, 760百万円	401, 616百万円	113, 936百万円	287, 680百万円
H 5 1	537, 908百万円	48, 449百万円	399, 047百万円	113, 207百万円	285, 840百万円
H 5 2	529, 874百万円	47, 644百万円	392, 422百万円	111, 328百万円	281, 094百万円
H 5 3	525, 705百万円	47, 229百万円	389, 001百万円	110, 357百万円	278, 644百万円
H 5 4	520, 609百万円	46, 679百万円	384, 468百万円	109, 071百万円	275, 397百万円
H 5 5	517, 297百万円	46, 354百万円	381, 793百万円	108, 312百万円	273, 481百万円
H 5 6	510, 316百万円	45, 739百万円	376, 730百万円	106, 876百万円	269, 854百万円
H 5 7	504, 172百万円	45, 194百万円	372, 239百万円	105, 602百万円	266, 637百万円
H 5 8	499, 970百万円	44, 785百万円	368, 869百万円	104, 646百万円	264, 223百万円
H 5 9	496, 633百万円	44, 466百万円	366, 248百万円	103, 902百万円	262, 346百万円
H 6 0	489, 699百万円	43, 774百万円	360, 543百万円	102, 284百万円	258, 259百万円
H 6 1	484, 585百万円	43, 277百万円	356, 450百万円	101, 123百万円	255, 327百万円
H 6 2	478, 406百万円	42, 616百万円	351, 008百万円	99, 579百万円	251, 429百万円
H 6 3	475, 331百万円	42, 297百万円	348, 379百万円	98, 833百万円	249, 546百万円
H 6 4	468, 153百万円	41, 579百万円	342, 464百万円	97, 155百万円	245, 309百万円
H 6 5	462, 658百万円	41, 029百万円	337, 935百万円	95, 870百万円	242, 065百万円
H 6 6	457, 650百万円	40, 528百万円	333, 808百万円	94, 699百万円	239, 109百万円
H 6 7	453, 094百万円	40, 072百万円	330, 054百万円	93, 634百万円	236, 420百万円
H 6 8	447, 393百万円	39, 502百万円	325, 355百万円	92, 301百万円	233, 054百万円
H 6 9	442, 261百万円	38, 988百万円	321, 127百万円	91, 102百万円	230, 025百万円
H 7 0	436, 976百万円	38, 459百万円	316, 771百万円	89, 866百万円	226, 905百万円
H 7 1	284, 064百万円	24, 396百万円	200, 939百万円	57, 005百万円	143, 934百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を記載している。

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分	うち構造物等分		
			うち盛土・切土・のり面構築物等分	うち橋梁・トンネル等分	
H 1 8	(472, 195百万円) 484, 094百万円	(86, 431百万円) 74, 294百万円	(307, 137百万円) 316, 083百万円	(81, 338百万円) 69, 250百万円	(225, 799百万円) 246, 833百万円
H 1 9	(482, 966百万円) 484, 615百万円	(96, 496百万円) 80, 890百万円	(342, 904百万円) 344, 144百万円	(90, 810百万円) 75, 398百万円	(252, 094百万円) 268, 746百万円
H 2 0	(466, 881百万円) 456, 343百万円	(94, 180百万円) 76, 802百万円	(334, 674百万円) 326, 751百万円	(88, 630百万円) 71, 587百万円	(246, 044百万円) 255, 164百万円
H 2 1	(355, 494百万円) 329, 680百万円	(70, 563百万円) 54, 376百万円	(250, 751百万円) 231, 341百万円	(66, 405百万円) 50, 684百万円	(184, 346百万円) 180, 657百万円
H 2 2	(350, 323百万円) 340, 782百万円	(69, 626百万円) 52, 677百万円	(247, 421百万円) 224, 113百万円	(65, 524百万円) 49, 100百万円	(181, 897百万円) 175, 012百万円
H 2 3	(352, 605百万円) 355, 511百万円	(57, 106百万円) 57, 620百万円	(242, 956百万円) 245, 142百万円	(53, 229百万円) 53, 708百万円	(189, 727百万円) 191, 434百万円
H 2 4	(346, 816百万円) 365, 770百万円	(55, 233百万円) 58, 584百万円	(234, 987百万円) 249, 243百万円	(51, 483百万円) 54, 606百万円	(183, 504百万円) 194, 637百万円
H 2 5	(348, 386百万円) 376, 626百万円	(44, 204百万円) 53, 781百万円	(188, 066百万円) 228, 811百万円	(41, 203百万円) 50, 130百万円	(146, 863百万円) 178, 682百万円
H 2 6	(441, 426百万円) 496, 478百万円	(62, 649百万円) 77, 803百万円	(266, 540百万円) 331, 014百万円	(58, 396百万円) 72, 521百万円	(208, 144百万円) 258, 492百万円
H 2 7	(454, 427百万円) 516, 780百万円	(63, 317百万円) 71, 890百万円	(269, 384百万円) 305, 855百万円	(59, 019百万円) 67, 009百万円	(210, 365百万円) 238, 846百万円
H 2 8	(487, 216百万円) 517, 367百万円	(71, 833百万円) 77, 156百万円	(305, 612百万円) 328, 260百万円	(66, 956百万円) 71, 918百万円	(238, 656百万円) 256, 342百万円
H 2 9	501, 944百万円	60, 359百万円	256, 796百万円	56, 261百万円	200, 535百万円
H 3 0	478, 505百万円	55, 796百万円	237, 381百万円	52, 007百万円	185, 374百万円
H 3 1	477, 497百万円	51, 232百万円	217, 967百万円	47, 754百万円	170, 213百万円
H 3 2	476, 255百万円	50, 227百万円	213, 691百万円	46, 817百万円	166, 874百万円
H 3 3	482, 059百万円	56, 982百万円	242, 427百万円	53, 113百万円	189, 314百万円
H 3 4	486, 868百万円	63, 534百万円	270, 304百万円	59, 220百万円	211, 084百万円
H 3 5	490, 531百万円	61, 246百万円	260, 570百万円	57, 088百万円	203, 482百万円
H 3 6	487, 821百万円	55, 947百万円	238, 027百万円	52, 149百万円	185, 878百万円
H 3 7	488, 542百万円	62, 030百万円	263, 904百万円	57, 818百万円	206, 086百万円
H 3 8	487, 661百万円	62, 150百万円	264, 418百万円	57, 931百万円	206, 487百万円
H 3 9	488, 121百万円	61, 998百万円	263, 769百万円	57, 789百万円	205, 980百万円
H 4 0	485, 552百万円	60, 066百万円	255, 550百万円	55, 988百万円	199, 562百万円
H 4 1	484, 255百万円	66, 958百万円	284, 870百万円	62, 412百万円	222, 458百万円
H 4 2	482, 928百万円	78, 200百万円	332, 702百万円	72, 891百万円	259, 811百万円
H 4 3	480, 133百万円	77, 851百万円	331, 215百万円	72, 565百万円	258, 650百万円
H 4 4	473, 918百万円	76, 511百万円	325, 516百万円	71, 317百万円	254, 199百万円
H 4 5	469, 145百万円	75, 924百万円	323, 016百万円	70, 769百万円	252, 247百万円
H 4 6	465, 012百万円	75, 177百万円	319, 840百万円	70, 073百万円	249, 767百万円
H 4 7	462, 377百万円	74, 725百万円	317, 917百万円	69, 652百万円	248, 265百万円
H 4 8	456, 743百万円	73, 712百万円	313, 608百万円	68, 708百万円	244, 900百万円
H 4 9	452, 856百万円	72, 974百万円	310, 468百万円	68, 020百万円	242, 448百万円
H 5 0	448, 884百万円	72, 357百万円	307, 843百万円	67, 445百万円	240, 398百万円
H 5 1	445, 973百万円	71, 835百万円	305, 620百万円	66, 958百万円	238, 662百万円
H 5 2	439, 865百万円	70, 753百万円	301, 018百万円	65, 949百万円	235, 069百万円
H 5 3	435, 733百万円	70, 024百万円	297, 917百万円	65, 270百万円	232, 647百万円
H 5 4	432, 110百万円	69, 378百万円	295, 169百万円	64, 668百万円	230, 501百万円
H 5 5	429, 632百万円	68, 874百万円	293, 023百万円	64, 198百万円	228, 825百万円
H 5 6	424, 101百万円	67, 994百万円	289, 279百万円	63, 378百万円	225, 901百万円
H 5 7	419, 489百万円	67, 201百万円	285, 908百万円	62, 639百万円	223, 269百万円
H 5 8	415, 471百万円	66, 491百万円	282, 883百万円	61, 976百万円	220, 907百万円
H 5 9	412, 961百万円	66, 052百万円	281, 018百万円	61, 568百万円	219, 450百万円
H 6 0	407, 662百万円	65, 103百万円	276, 978百万円	60, 683百万円	216, 295百万円
H 6 1	404, 022百万円	64, 491百万円	274, 378百万円	60, 113百万円	214, 265百万円
H 6 2	399, 436百万円	63, 613百万円	270, 640百万円	59, 294百万円	211, 346百万円
H 6 3	396, 584百万円	63, 100百万円	268, 457百万円	58, 816百万円	209, 641百万円
H 6 4	391, 197百万円	62, 139百万円	264, 369百万円	57, 920百万円	206, 449百万円
H 6 5	386, 740百万円	61, 266百万円	260, 657百万円	57, 107百万円	203, 550百万円
H 6 6	382, 284百万円	60, 582百万円	257, 746百万円	56, 469百万円	201, 277百万円
H 6 7	379, 028百万円	60, 033百万円	255, 409百万円	55, 957百万円	199, 452百万円
H 6 8	373, 847百万円	59, 127百万円	251, 556百万円	55, 113百万円	196, 443百万円
H 6 9	369, 802百万円	58, 423百万円	248, 560百万円	54, 457百万円	194, 103百万円
H 7 0	365, 907百万円	57, 722百万円	245, 577百万円	53, 803百万円	191, 774百万円
H 7 1	232, 954百万円	35, 883百万円	152, 664百万円	33, 447百万円	119, 217百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を記載している。

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分	うち構造物等分		
			うち盛土・切土・のり面構築物等分	うち橋梁・トンネル等分	
H 1 8	(499,925百万円) 510,013百万円	(69,628百万円) 74,784百万円	(332,649百万円) 357,283百万円	(107,706百万円) 115,682百万円	(224,943百万円) 241,601百万円
H 1 9	(509,334百万円) 509,334百万円	(76,047百万円) 79,849百万円	(363,317百万円) 381,483百万円	(117,636百万円) 123,517百万円	(245,681百万円) 257,966百万円
H 2 0	(502,022百万円) 485,996百万円	(75,381百万円) 76,489百万円	(360,133百万円) 365,426百万円	(116,605百万円) 118,318百万円	(243,528百万円) 247,108百万円
H 2 1	(399,934百万円) 381,671百万円	(58,960百万円) 61,193百万円	(281,681百万円) 292,353百万円	(91,203百万円) 94,659百万円	(190,478百万円) 197,694百万円
H 2 2	(410,838百万円) 403,375百万円	(61,473百万円) 60,260百万円	(293,688百万円) 287,895百万円	(95,091百万円) 93,215百万円	(198,597百万円) 194,680百万円
H 2 3	(395,853百万円) 410,885百万円	(58,087百万円) 45,466百万円	(277,511百万円) 289,436百万円	(89,853百万円) 78,667百万円	(187,658百万円) 210,769百万円
H 2 4	(395,037百万円) 424,597百万円	(58,201百万円) 47,363百万円	(278,058百万円) 301,509百万円	(90,030百万円) 81,949百万円	(188,028百万円) 219,560百万円
H 2 5	(397,607百万円) 442,443百万円	(35,890百万円) 41,477百万円	(228,473百万円) 264,040百万円	(62,098百万円) 71,765百万円	(166,375百万円) 192,275百万円
H 2 6	(488,754百万円) 557,169百万円	(47,742百万円) 56,249百万円	(303,924百万円) 358,080百万円	(82,605百万円) 97,325百万円	(221,319百万円) 260,755百万円
H 2 7	(489,117百万円) 571,084百万円	(51,375百万円) 61,589百万円	(327,049百万円) 392,073百万円	(88,890百万円) 106,564百万円	(238,159百万円) 285,509百万円
H 2 8	(538,594百万円) 570,996百万円	(46,825百万円) 50,863百万円	(298,084百万円) 323,788百万円	(81,018百万円) 88,004百万円	(217,066百万円) 235,784百万円
H 2 9	546,571百万円	43,129百万円	274,555百万円	74,623百万円	199,932百万円
H 3 0	515,987百万円	42,336百万円	269,508百万円	73,251百万円	196,257百万円
H 3 1	522,370百万円	36,448百万円	232,028百万円	63,064百万円	168,964百万円
H 3 2	517,920百万円	31,962百万円	203,468百万円	55,302百万円	148,166百万円
H 3 3	520,928百万円	34,713百万円	220,983百万円	60,062百万円	160,921百万円
H 3 4	523,492百万円	45,373百万円	288,839百万円	78,505百万円	210,334百万円
H 3 5	530,143百万円	45,593百万円	290,244百万円	78,887百万円	211,357百万円
H 3 6	526,761百万円	46,010百万円	292,896百万円	79,608百万円	213,288百万円
H 3 7	525,762百万円	46,178百万円	293,966百万円	79,899百万円	214,067百万円
H 3 8	523,234百万円	46,066百万円	293,253百万円	79,705百万円	213,548百万円
H 3 9	522,463百万円	47,070百万円	299,641百万円	81,441百万円	218,200百万円
H 4 0	520,781百万円	48,950百万円	311,614百万円	84,695百万円	226,919百万円
H 4 1	521,505百万円	51,522百万円	327,986百万円	89,145百万円	238,841百万円
H 4 2	519,758百万円	59,257百万円	377,228百万円	102,529百万円	274,699百万円
H 4 3	518,003百万円	58,936百万円	375,179百万円	101,972百万円	273,207百万円
H 4 4	508,523百万円	57,593百万円	366,631百万円	99,649百万円	266,982百万円
H 4 5	503,438百万円	57,052百万円	363,188百万円	98,713百万円	264,475百万円
H 4 6	500,708百万円	56,616百万円	360,414百万円	97,959百万円	262,455百万円
H 4 7	498,897百万円	56,363百万円	358,803百万円	97,521百万円	261,282百万円
H 4 8	493,722百万円	55,677百万円	354,436百万円	96,334百万円	258,102百万円
H 4 9	486,841百万円	54,787百万円	348,771百万円	94,794百万円	253,977百万円
H 5 0	479,938百万円	53,980百万円	343,633百万円	93,398百万円	250,235百万円
H 5 1	475,576百万円	53,427百万円	340,112百万円	92,441百万円	247,671百万円
H 5 2	469,063百万円	52,571百万円	334,666百万円	90,961百万円	243,705百万円
H 5 3	465,612百万円	52,121百万円	331,800百万円	90,182百万円	241,618百万円
H 5 4	461,745百万円	51,676百万円	328,969百万円	89,412百万円	239,557百万円
H 5 5	459,531百万円	51,364百万円	326,978百万円	88,871百万円	238,107百万円
H 5 6	453,934百万円	50,749百万円	323,066百万円	87,808百万円	235,258百万円
H 5 7	448,569百万円	50,170百万円	319,377百万円	86,805百万円	232,572百万円
H 5 8	446,396百万円	49,920百万円	317,785百万円	86,373百万円	231,412百万円
H 5 9	445,260百万円	49,705百万円	316,415百万円	86,000百万円	230,415百万円
H 6 0	439,879百万円	49,112百万円	312,644百万円	84,975百万円	227,669百万円
H 6 1	433,559百万円	48,263百万円	307,239百万円	83,506百万円	223,733百万円
H 6 2	428,923百万円	47,613百万円	303,099百万円	82,381百万円	220,718百万円
H 6 3	425,460百万円	47,105百万円	299,869百万円	81,503百万円	218,366百万円
H 6 4	419,379百万円	46,336百万円	294,972百万円	80,172百万円	214,800百万円
H 6 5	414,934百万円	45,773百万円	291,389百万円	79,198百万円	212,191百万円
H 6 6	410,478百万円	45,216百万円	287,841百万円	78,234百万円	209,607百万円
H 6 7	407,544百万円	44,959百万円	286,205百万円	77,789百万円	208,416百万円
H 6 8	401,483百万円	44,172百万円	281,197百万円	76,428百万円	204,769百万円
H 6 9	397,045百万円	43,662百万円	277,949百万円	75,545百万円	202,404百万円
H 7 0	392,322百万円	43,061百万円	274,125百万円	74,506百万円	199,619百万円
H 7 1	216,952百万円	22,574百万円	143,708百万円	39,059百万円	104,649百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を記載している。

## 別紙 6 - 4

## 本州四国連絡高速道路株式会社に対する道路資産の貸付料

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分		うち構築物等分	
				うち盛土・切土・のり面 構造物等分	うち橋梁・トンネル等 分
H18	( 58,545 百万円 ) 60,704 百万円	( 2,489 百万円 ) 2,597 百万円	( 47,289 百万円 ) 49,340 百万円	( 4,629 百万円 ) 4,830 百万円	( 42,660 百万円 ) 44,510 百万円
H19	( 57,759 百万円 ) 60,308 百万円	( 2,450 百万円 ) 2,577 百万円	( 46,542 百万円 ) 48,964 百万円	( 4,556 百万円 ) 4,793 百万円	( 41,986 百万円 ) 44,171 百万円
H20	( 54,980 百万円 ) 56,415 百万円	( 2,311 百万円 ) 2,382 百万円	( 43,902 百万円 ) 45,266 百万円	( 4,298 百万円 ) 4,431 百万円	( 39,604 百万円 ) 40,835 百万円
H21	( 37,795 百万円 ) 37,631 百万円	( 1,451 百万円 ) 1,443 百万円	( 27,577 百万円 ) 27,421 百万円	( 2,700 百万円 ) 2,685 百万円	( 24,877 百万円 ) 24,736 百万円
H22	( 37,196 百万円 ) 38,520 百万円	( 1,421 百万円 ) 1,473 百万円	( 27,008 百万円 ) 27,978 百万円	( 2,644 百万円 ) 2,739 百万円	( 24,368 百万円 ) 25,239 百万円
H23	( 37,523 百万円 ) 45,129 百万円	( 1,572 百万円 ) 1,990 百万円	( 27,087 百万円 ) 34,275 百万円	( 2,093 百万円 ) 2,649 百万円	( 24,994 百万円 ) 31,626 百万円
H24	( 40,644 百万円 ) 48,011 百万円	( 1,777 百万円 ) 2,181 百万円	( 30,655 百万円 ) 37,618 百万円	( 2,367 百万円 ) 2,904 百万円	( 38,288 百万円 ) 34,714 百万円
H25	( 39,461 百万円 ) 48,943 百万円	( 1,712 百万円 ) 2,232 百万円	( 29,537 百万円 ) 38,499 百万円	( 2,280 百万円 ) 2,972 百万円	( 27,257 百万円 ) 35,527 百万円
H26	( 46,375 百万円 ) 47,677 百万円	( 2,073 百万円 ) 2,144 百万円	( 35,812 百万円 ) 37,043 百万円	( 2,762 百万円 ) 2,857 百万円	( 33,050 百万円 ) 34,186 百万円
H27	( 44,210 百万円 ) 49,086 百万円	( 1,954 百万円 ) 2,218 百万円	( 33,734 百万円 ) 38,346 百万円	( 2,594 百万円 ) 2,946 百万円	( 31,140 百万円 ) 35,400 百万円
H28	( 44,264 百万円 ) 48,948 百万円	( 1,957 百万円 ) 2,209 百万円	( 33,841 百万円 ) 38,219 百万円	( 2,600 百万円 ) 2,934 百万円	( 31,241 百万円 ) 35,285 百万円
H29	43,834 百万円	1,923 百万円	33,272 百万円	2,554 百万円	30,718 百万円
H30	38,079 百万円	1,609 百万円	27,831 百万円	2,137 百万円	25,694 百万円
H31	36,500 百万円	1,523 百万円	26,338 百万円	2,022 百万円	24,316 百万円
H32	34,964 百万円	1,439 百万円	24,886 百万円	1,910 百万円	22,976 百万円
H33	33,882 百万円	1,379 百万円	23,864 百万円	1,832 百万円	22,032 百万円
H34	32,185 百万円	1,287 百万円	22,259 百万円	1,709 百万円	20,550 百万円
H35	30,907 百万円	1,217 百万円	21,051 百万円	1,616 百万円	19,435 百万円
H36	58,459 百万円	2,723 百万円	47,097 百万円	3,616 百万円	43,481 百万円
H37	58,110 百万円	2,703 百万円	46,768 百万円	3,590 百万円	43,178 百万円
H38	57,757 百万円	2,684 百万円	46,434 百万円	3,565 百万円	42,869 百万円
H39	57,527 百万円	2,672 百万円	46,216 百万円	3,548 百万円	42,668 百万円
H40	56,802 百万円	2,632 百万円	45,531 百万円	3,495 百万円	42,036 百万円
H41	56,427 百万円	2,611 百万円	45,177 百万円	3,468 百万円	41,709 百万円
H42	56,000 百万円	2,588 百万円	44,773 百万円	3,437 百万円	41,336 百万円
H43	54,959 百万円	2,531 百万円	43,789 百万円	3,362 百万円	40,427 百万円
H44	53,785 百万円	2,467 百万円	42,679 百万円	3,276 百万円	39,403 百万円
H45	52,791 百万円	2,413 百万円	41,739 百万円	3,204 百万円	38,535 百万円
H46	51,610 百万円	2,348 百万円	40,623 百万円	3,119 百万円	37,504 百万円
H47	50,852 百万円	2,307 百万円	39,906 百万円	3,064 百万円	36,842 百万円
H48	49,721 百万円	2,245 百万円	38,837 百万円	2,981 百万円	35,856 百万円
H49	48,697 百万円	2,189 百万円	37,869 百万円	2,907 百万円	34,962 百万円
H50	47,611 百万円	2,130 百万円	36,842 百万円	2,828 百万円	34,014 百万円
H51	46,997 百万円	2,096 百万円	36,262 百万円	2,784 百万円	33,478 百万円
H52	45,716 百万円	2,026 百万円	35,051 百万円	2,691 百万円	32,360 百万円
H53	44,916 百万円	1,982 百万円	34,295 百万円	2,633 百万円	31,662 百万円
H54	44,169 百万円	1,942 百万円	33,588 百万円	2,579 百万円	31,009 百万円
H55	43,632 百万円	1,912 百万円	33,081 百万円	2,540 百万円	30,541 百万円
H56	42,701 百万円	1,861 百万円	32,201 百万円	2,472 百万円	29,729 百万円
H57	41,835 百万円	1,814 百万円	31,382 百万円	2,409 百万円	28,973 百万円
H58	41,203 百万円	1,780 百万円	30,784 百万円	2,363 百万円	28,421 百万円
H59	40,610 百万円	1,747 百万円	30,224 百万円	2,320 百万円	27,904 百万円
H60	39,820 百万円	1,704 百万円	29,477 百万円	2,263 百万円	27,214 百万円
H61	38,724 百万円	1,644 百万円	28,441 百万円	2,183 百万円	26,258 百万円
H62	38,132 百万円	1,612 百万円	27,881 百万円	2,140 百万円	25,741 百万円
H63	37,538 百万円	1,579 百万円	27,320 百万円	2,097 百万円	25,223 百万円
H64	36,464 百万円	1,521 百万円	26,304 百万円	2,019 百万円	24,285 百万円
H65	35,546 百万円	1,470 百万円	25,437 百万円	1,953 百万円	23,484 百万円
H66	34,637 百万円	1,421 百万円	24,577 百万円	1,887 百万円	22,690 百万円
H67	33,880 百万円	1,379 百万円	23,862 百万円	1,832 百万円	22,030 百万円
H68	32,859 百万円	1,324 百万円	22,896 百万円	1,758 百万円	21,138 百万円
H69	31,986 百万円	1,276 百万円	22,071 百万円	1,694 百万円	20,377 百万円
H70	31,121 百万円	1,229 百万円	21,253 百万円	1,632 百万円	19,621 百万円
H71	16,150 百万円	521 百万円	9,020 百万円	692 百万円	8,328 百万円

(注1)平成18年度から平成28年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を記載している。

別紙 7－1 から別紙 7－4 を次のとおり改める。

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	( 709, 612百万円 ) 711, 810百万円
H 1 9	( 722, 190百万円 ) 713, 956百万円
H 2 0	( 719, 683百万円 ) 679, 582百万円
H 2 1	( 613, 220百万円 ) 578, 132百万円
H 2 2	( 621, 266百万円 ) 582, 686百万円
H 2 3	( 607, 061百万円 ) 564, 850百万円
H 2 4	( 604, 468百万円 ) 652, 866百万円
H 2 5	( 607, 533百万円 ) 667, 857百万円
H 2 6	( 700, 369百万円 ) 796, 177百万円
H 2 7	( 710, 760百万円 ) 827, 595百万円
H 2 8	( 778, 089百万円 ) 845, 979百万円
H 2 9	800, 738百万円
H 3 0	760, 263百万円
H 3 1	762, 884百万円
H 3 2	759, 244百万円
H 3 3	777, 744百万円
H 3 4	789, 913百万円
H 3 5	795, 757百万円
H 3 6	798, 137百万円
H 3 7	798, 280百万円
H 3 8	797, 550百万円
H 3 9	797, 736百万円
H 4 0	793, 744百万円
H 4 1	792, 241百万円
H 4 2	790, 733百万円
H 4 3	787, 471百万円
H 4 4	779, 917百万円
H 4 5	774, 505百万円
H 4 6	769, 095百万円
H 4 7	765, 762百万円
H 4 8	758, 269百万円
H 4 9	752, 857百万円
H 5 0	747, 445百万円
H 5 1	744, 062百万円
H 5 2	736, 625百万円
H 5 3	731, 214百万円
H 5 4	725, 809百万円
H 5 5	722, 360百万円
H 5 6	714, 985百万円
H 5 7	709, 579百万円
H 5 8	704, 169百万円
H 5 9	700, 664百万円
H 6 0	693, 350百万円
H 6 1	687, 944百万円
H 6 2	682, 529百万円
H 6 3	678, 210百万円
H 6 4	671, 047百万円
H 6 5	665, 762百万円
H 6 6	660, 528百万円
H 6 7	657, 113百万円
H 6 8	650, 173百万円
H 6 9	645, 059百万円
H 7 0	639, 984百万円
H 7 1	487, 228百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段( )内は計画値、  
下段は実績値を記載している。

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	( 589,562百万円 ) 607,357百万円
H 1 9	( 599,122百万円 ) 606,762百万円
H 2 0	( 585,472百万円 ) 569,080百万円
H 2 1	( 477,225百万円 ) 446,639百万円
H 2 2	( 475,906百万円 ) 461,606百万円
H 2 3	( 474,594百万円 ) 482,245百万円
H 2 4	( 476,380百万円 ) 500,097百万円
H 2 5	( 480,109百万円 ) 513,150百万円
H 2 6	( 579,896百万円 ) 640,747百万円
H 2 7	( 599,015百万円 ) 667,358百万円
H 2 8	( 641,255百万円 ) 677,818百万円
H 2 9	656,484百万円
H 3 0	633,662百万円
H 3 1	635,229百万円
H 3 2	634,723百万円
H 3 3	640,131百万円
H 3 4	643,891百万円
H 3 5	647,049百万円
H 3 6	643,859百万円
H 3 7	642,565百万円
H 3 8	641,356百万円
H 3 9	641,889百万円
H 4 0	638,933百万円
H 4 1	637,725百万円
H 4 2	636,513百万円
H 4 3	633,886百万円
H 4 4	627,809百万円
H 4 5	623,455百万円
H 4 6	619,100百万円
H 4 7	616,420百万円
H 4 8	610,390百万円
H 4 9	606,036百万円
H 5 0	601,683百万円
H 5 1	598,959百万円
H 5 2	592,976百万円
H 5 3	588,622百万円
H 5 4	584,272百万円
H 5 5	581,499百万円
H 5 6	575,564百万円
H 5 7	571,213百万円
H 5 8	566,861百万円
H 5 9	564,042百万円
H 6 0	558,157百万円
H 6 1	553,806百万円
H 6 2	549,450百万円
H 6 3	546,618百万円
H 6 4	540,856百万円
H 6 5	536,609百万円
H 6 6	532,396百万円
H 6 7	529,653百万円
H 6 8	524,071百万円
H 6 9	519,958百万円
H 7 0	515,877百万円
H 7 1	393,124百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段 ( ) 内は計画値、  
下段は実績値を記載している。

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	( 643, 757百万円 ) 660, 282百万円
H 1 9	( 652, 624百万円 ) 655, 944百万円
H 2 0	( 644, 959百万円 ) 622, 483百万円
H 2 1	( 547, 669百万円 ) 523, 929百万円
H 2 2	( 566, 717百万円 ) 553, 587百万円
H 2 3	( 546, 542百万円 ) 567, 040百万円
H 2 4	( 549, 281百万円 ) 584, 334百万円
H 2 5	( 552, 462百万円 ) 602, 823百万円
H 2 6	( 647, 514百万円 ) 722, 404百万円
H 2 7	( 658, 713百万円 ) 747, 267百万円
H 2 8	( 715, 852百万円 ) 755, 413百万円
H 2 9	725, 342百万円
H 3 0	697, 467百万円
H 3 1	707, 144百万円
H 3 2	705, 150百万円
H 3 3	702, 961百万円
H 3 4	703, 708百万円
H 3 5	708, 426百万円
H 3 6	705, 285百万円
H 3 7	703, 836百万円
H 3 8	702, 529百万円
H 3 9	703, 169百万円
H 4 0	700, 782百万円
H 4 1	700, 044百万円
H 4 2	698, 698百万円
H 4 3	695, 860百万円
H 4 4	686, 538百万円
H 4 5	681, 087百万円
H 4 6	676, 351百万円
H 4 7	673, 429百万円
H 4 8	666, 895百万円
H 4 9	662, 167百万円
H 5 0	657, 409百万円
H 5 1	654, 403百万円
H 5 2	647, 851百万円
H 5 3	643, 082百万円
H 5 4	638, 314百万円
H 5 5	635, 327百万円
H 5 6	628, 909百万円
H 5 7	624, 199百万円
H 5 8	619, 441百万円
H 5 9	616, 363百万円
H 6 0	609, 988百万円
H 6 1	605, 249百万円
H 6 2	600, 498百万円
H 6 3	597, 259百万円
H 6 4	590, 887百万円
H 6 5	586, 208百万円
H 6 6	581, 572百万円
H 6 7	578, 604百万円
H 6 8	572, 506百万円
H 6 9	568, 034百万円
H 7 0	563, 548百万円
H 7 1	430, 213百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段 ( ) 内は計画値、  
下段は実績値を記載している。

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	( 75,422百万円 ) 78,335百万円
H 1 9	( 75,021百万円 ) 78,320百万円
H 2 0	( 72,084百万円 ) 74,240百万円
H 2 1	( 54,982百万円 ) 54,268百万円
H 2 2	( 54,506百万円 ) 56,375百万円
H 2 3	( 53,810百万円 ) 61,954百万円
H 2 4	( 56,893百万円 ) 64,828百万円
H 2 5	( 55,949百万円 ) 65,990百万円
H 2 6	( 62,880百万円 ) 64,811百万円
H 2 7	( 61,476百万円 ) 66,967百万円
H 2 8	( 62,345百万円 ) 67,652百万円
H 2 9	61,974百万円
H 3 0	56,199百万円
H 3 1	54,695百万円
H 3 2	52,927百万円
H 3 3	51,357百万円
H 3 4	49,807百万円
H 3 5	48,235百万円
H 3 6	75,649百万円
H 3 7	75,177百万円
H 3 8	74,701百万円
H 3 9	74,435百万円
H 4 0	73,764百万円
H 4 1	73,302百万円
H 4 2	72,842百万円
H 4 3	71,953百万円
H 4 4	70,686百万円
H 4 5	69,633百万円
H 4 6	68,595百万円
H 4 7	67,757百万円
H 4 8	66,565百万円
H 4 9	65,574百万円
H 5 0	64,595百万円
H 5 1	63,809百万円
H 5 2	62,684百万円
H 5 3	61,749百万円
H 5 4	60,832百万円
H 5 5	60,088百万円
H 5 6	59,030百万円
H 5 7	58,150百万円
H 5 8	57,285百万円
H 5 9	56,585百万円
H 6 0	55,590百万円
H 6 1	54,762百万円
H 6 2	53,947百万円
H 6 3	53,287百万円
H 6 4	52,351百万円
H 6 5	51,572百万円
H 6 6	50,801百万円
H 6 7	50,182百万円
H 6 8	49,301百万円
H 6 9	48,566百万円
H 7 0	47,841百万円
H 7 1	36,159百万円

(注1) 平成18年度から平成28年度までの上段 ( ) 内は計画値、  
下段は実績値を記載している。

別紙 8 を次のとおり改める。

全國路線網

[ 百万円(消費税込み) ]

(注1) 上表の債務高は「債務償還率」に係る国の財政上の特別措置に関する法律（昭和33年法律第34号）に基づき高速道路の償還率の100%、平成9年度分においては一般計に1次繰上り補填債務を反映して、平成22年度、平成23年度及び平成24年度において高速道路利用者増進事業の計画年度に「平成22年度に発生し、平成23年度に償還する、また、平成23年度に発生し、平成24年度に償還する」の一般債（一般国債165号及び一般国債166号（南関東道路））の平成23年度末の債務高を反映している。

(注2) 上表の債務高及び支出金は、平成22年度において阪神高速道路（京都圏に係る地域圏道路）の平成23年度末の債務高及び支出資を反映している。

(注3) 平成23年度以降の債務高及び支出金は、平成23年度において阪神高速道路（京都圏に係る地域圏道路）に係るものであり、その取組については、債務の償還時までには換算することとしている。

(注4) 平成18年度から平成28年度までの大東南海に計上している。

(注5) 建設費の関係を、計が合わないことがある。

[ 百万円(消費税込み) ]

---

百万円(消費税込み) ]

Downloaded from <http://ajph.org/> on November 10, 2015

(注1) 上表の債務高は「債務償還率」に係る国の財政上の特別措置に関する法律（昭和33年法律第34号）に基づき高速道路の償還率の100%、平成9年度分においては一般計に1次繰上り補填債務を反映して、平成22年度、平成23年度及び平成24年度において高速道路利用者増進事業の計画年度に「平成22年度に発生し、平成23年度に償還する、また、平成23年度に発生し、平成24年度に償還する」の一般債（一般国債165号及び一般国債166号（南関東道路））の平成23年度末の債務高を反映している。

(注2) 上表の債務高及び支出金は、平成22年度において阪神高速道路（京都圏に係る地域圏道路）の平成23年度末の債務高及び支出資を反映している。

(注3) 平成23年度以降の債務高及び支出金は、平成23年度において阪神高速道路（京都圏に係る地域圏道路）に係るものであり、その取組については、債務の償還時までには換算することとしている。

(注4) 平成18年度から平成28年度までの大東南海に計上している。

(注5) 建設費の関係を、計が合わないことがある。

別紙特 2－1 から別紙特 2－4 を次のとおり改める。

特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る  
債務引受限度額

## 特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 2 7	496百万円
H 2 8	1, 450百万円
H 2 9	99, 340百万円
H 3 0	63, 793百万円
H 3 1	69, 212百万円
H 3 2	89, 583百万円
H 3 3	90, 215百万円
H 3 4	79, 911百万円
H 3 5	68, 898百万円
H 3 6	75, 516百万円
H 3 7	78, 525百万円
H 3 8	77, 760百万円
H 3 9	73, 536百万円
H 4 0	67, 679百万円
H 4 1	60, 642百万円

(注1) 平成27年度から平成28年度は実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る  
債務引受限度額

特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 2 7	956百万円
H 2 8	4, 172百万円
H 2 9	66, 901百万円
H 3 0	77, 058百万円
H 3 1	83, 560百万円
H 3 2	96, 385百万円
H 3 3	92, 392百万円
H 3 4	89, 350百万円
H 3 5	89, 769百万円
H 3 6	94, 271百万円
H 3 7	99, 081百万円
H 3 8	96, 940百万円
H 3 9	98, 470百万円
H 4 0	106, 868百万円
H 4 1	66, 477百万円

(注1) 平成27年度から平成28年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る  
債務引受限度額

特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 2 7	105百万円
H 2 8	7, 861百万円
H 2 9	100, 599百万円
H 3 0	76, 399百万円
H 3 1	83, 480百万円
H 3 2	90, 848百万円
H 3 3	99, 456百万円
H 3 4	113, 268百万円
H 3 5	118, 332百万円
H 3 6	115, 159百万円
H 3 7	112, 867百万円
H 3 8	110, 478百万円
H 3 9	101, 588百万円
H 4 0	85, 206百万円
H 4 1	64, 643百万円

(注1) 平成 2 7 年度から平成 2 8 年度は実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る  
債務引受限度額

## 特定更新等工事に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 2 7	96百万円
H 2 8	53百万円
H 2 9	2, 116百万円
H 3 0	1, 610百万円
H 3 1	2, 003百万円
H 3 2	2, 178百万円
H 3 3	2, 151百万円
H 3 4	2, 166百万円
H 3 5	2, 133百万円
H 3 6	2, 220百万円
H 3 7	2, 148百万円
H 3 8	2, 213百万円
H 3 9	2, 197百万円
H 4 0	2, 094百万円
H 4 1	2, 152百万円

(注1) 平成27年度から平成28年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。